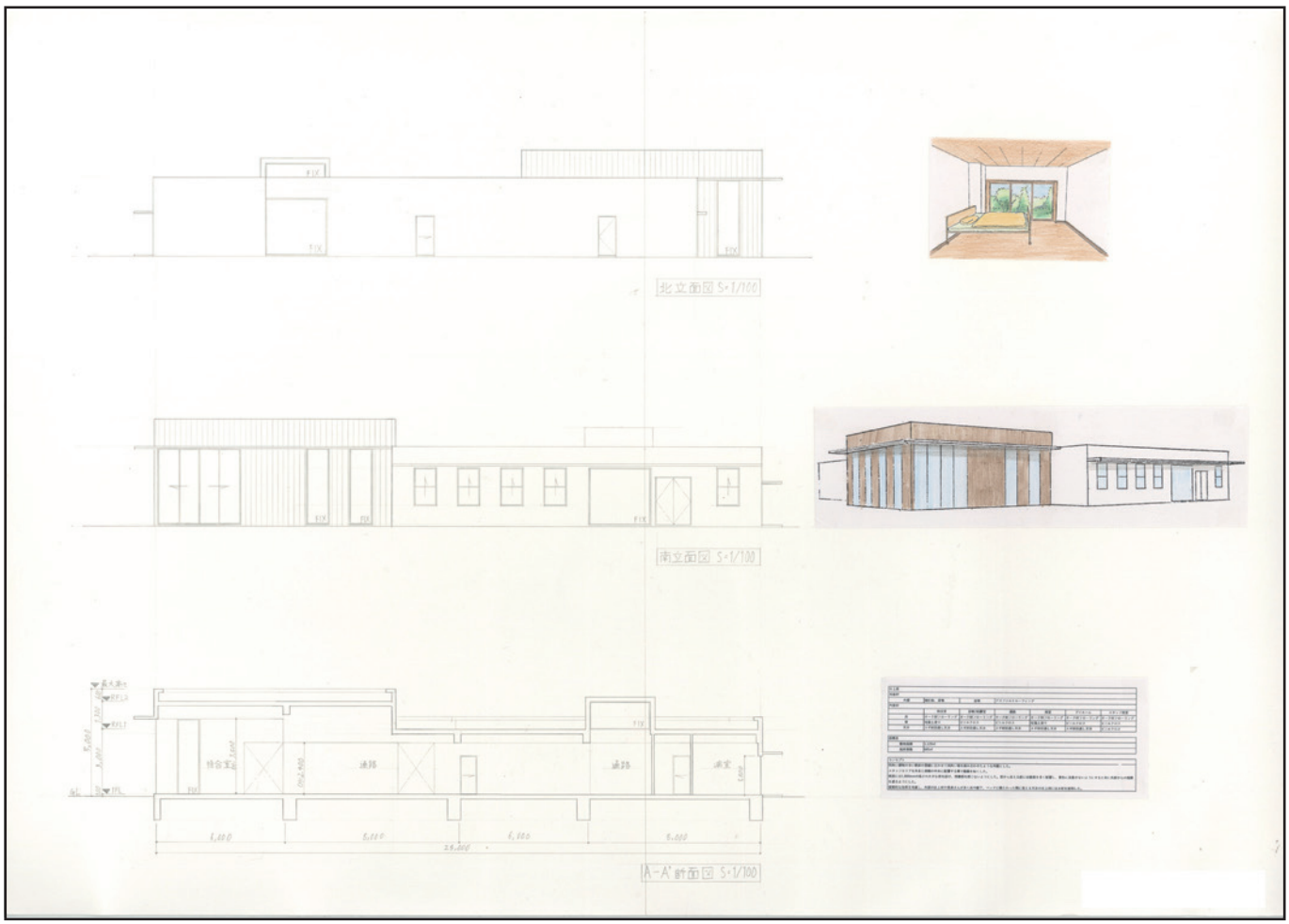
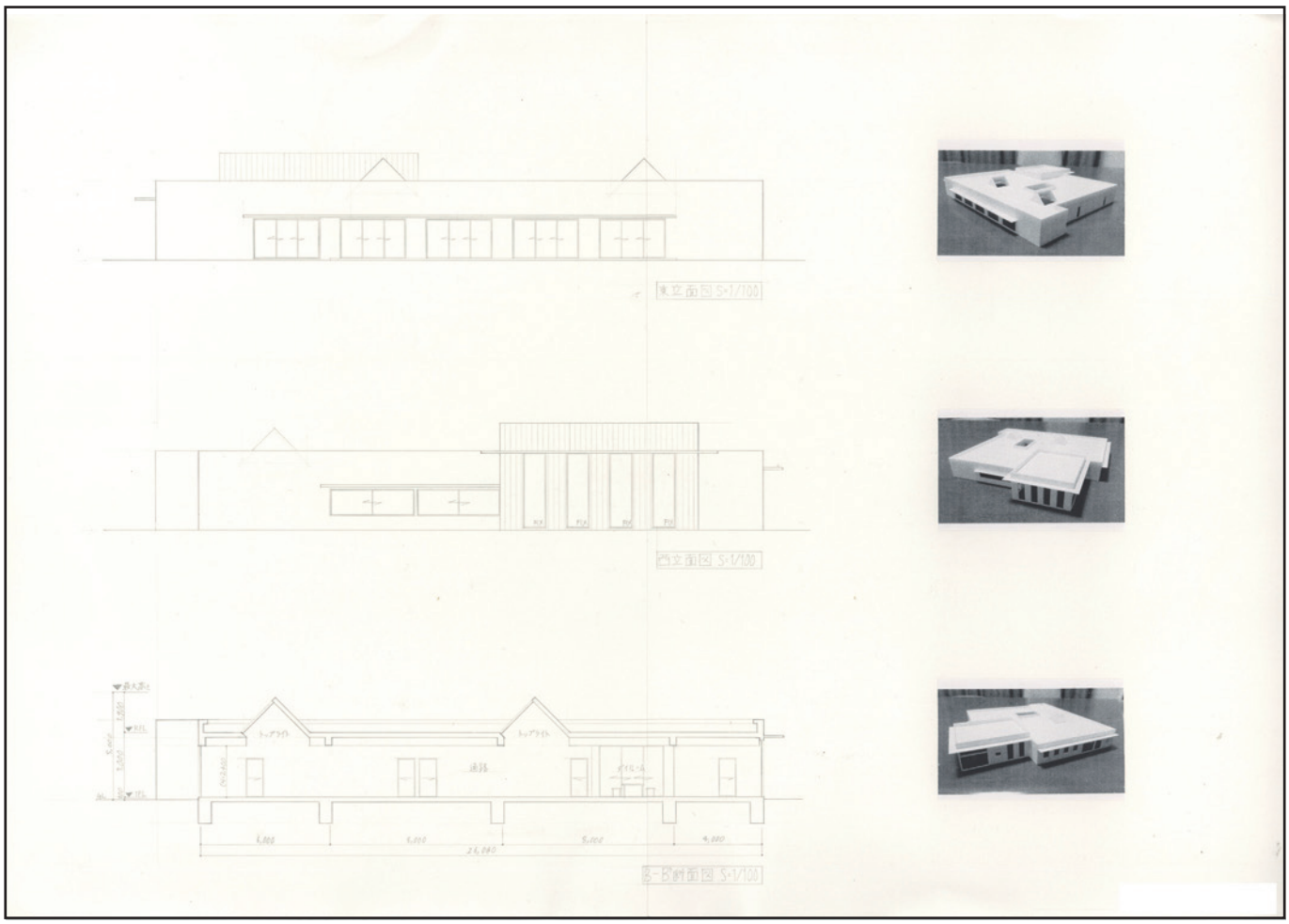
2020 年度　空間デザイン実習Ⅳ

第 1 課題「有床診療所の設計」学生作品集

指導教員：小菅瑠香 , 北澤嘉浩 , 茶之木宏次

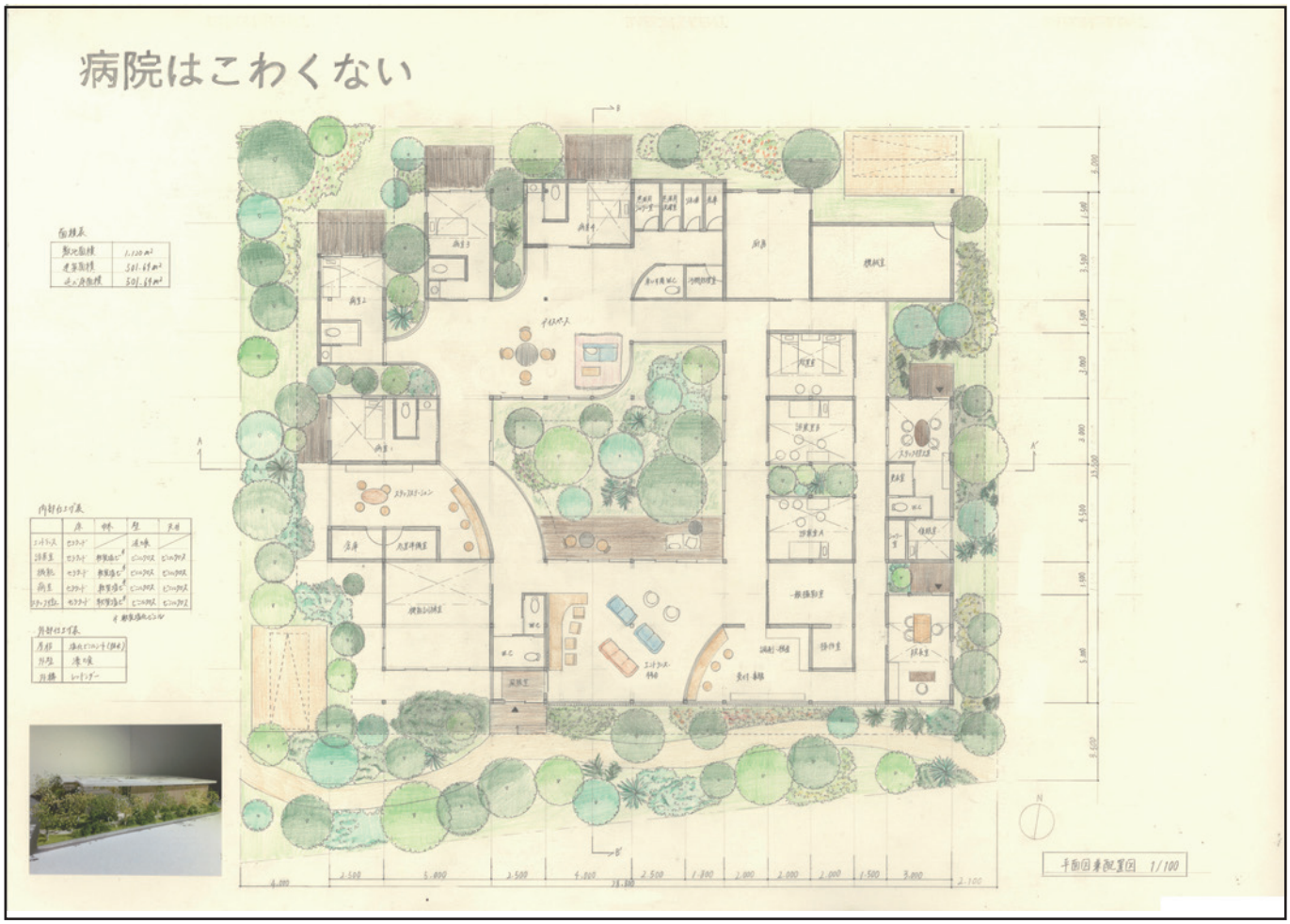
第１課題　池尾 英斗さんの作品

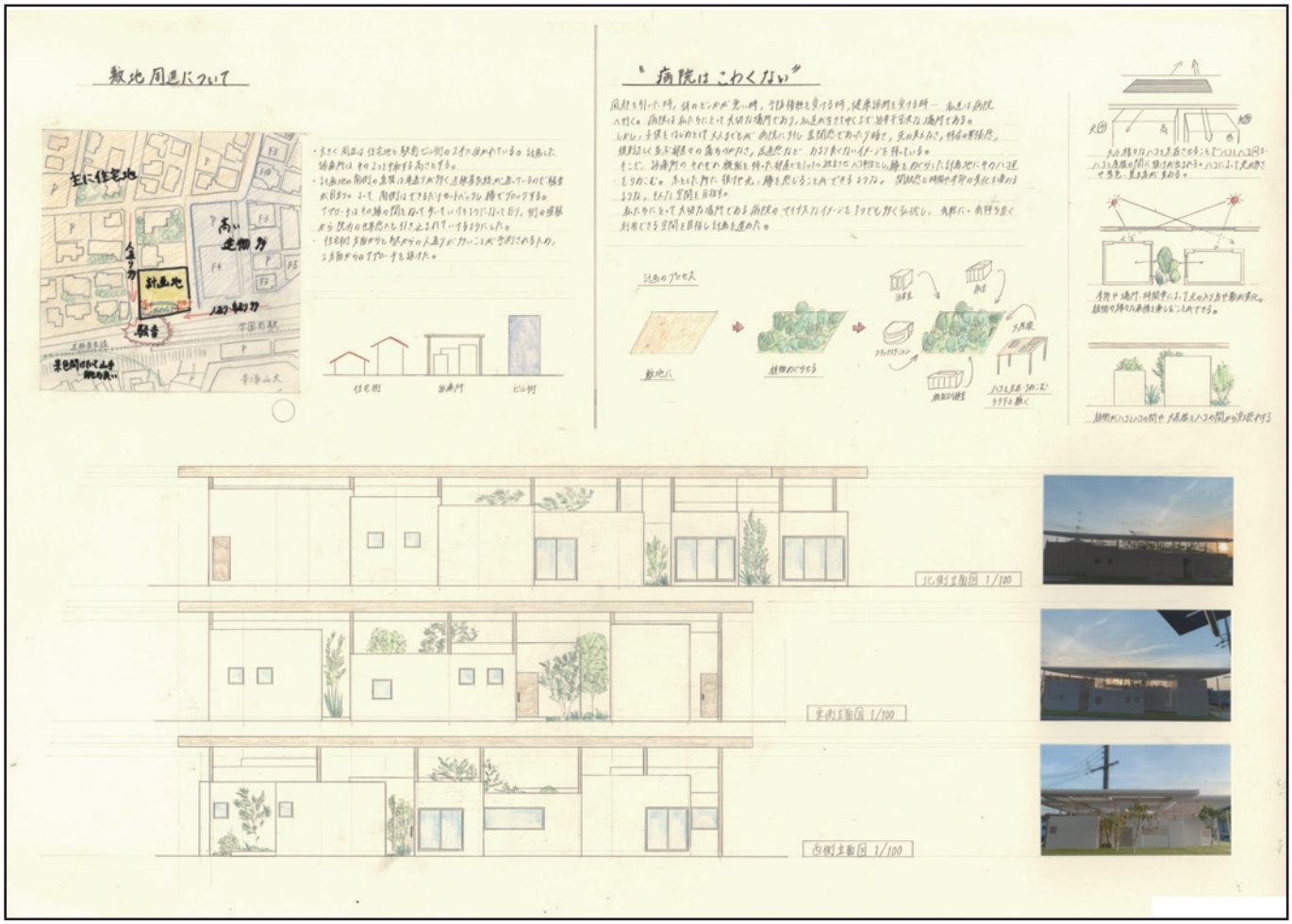


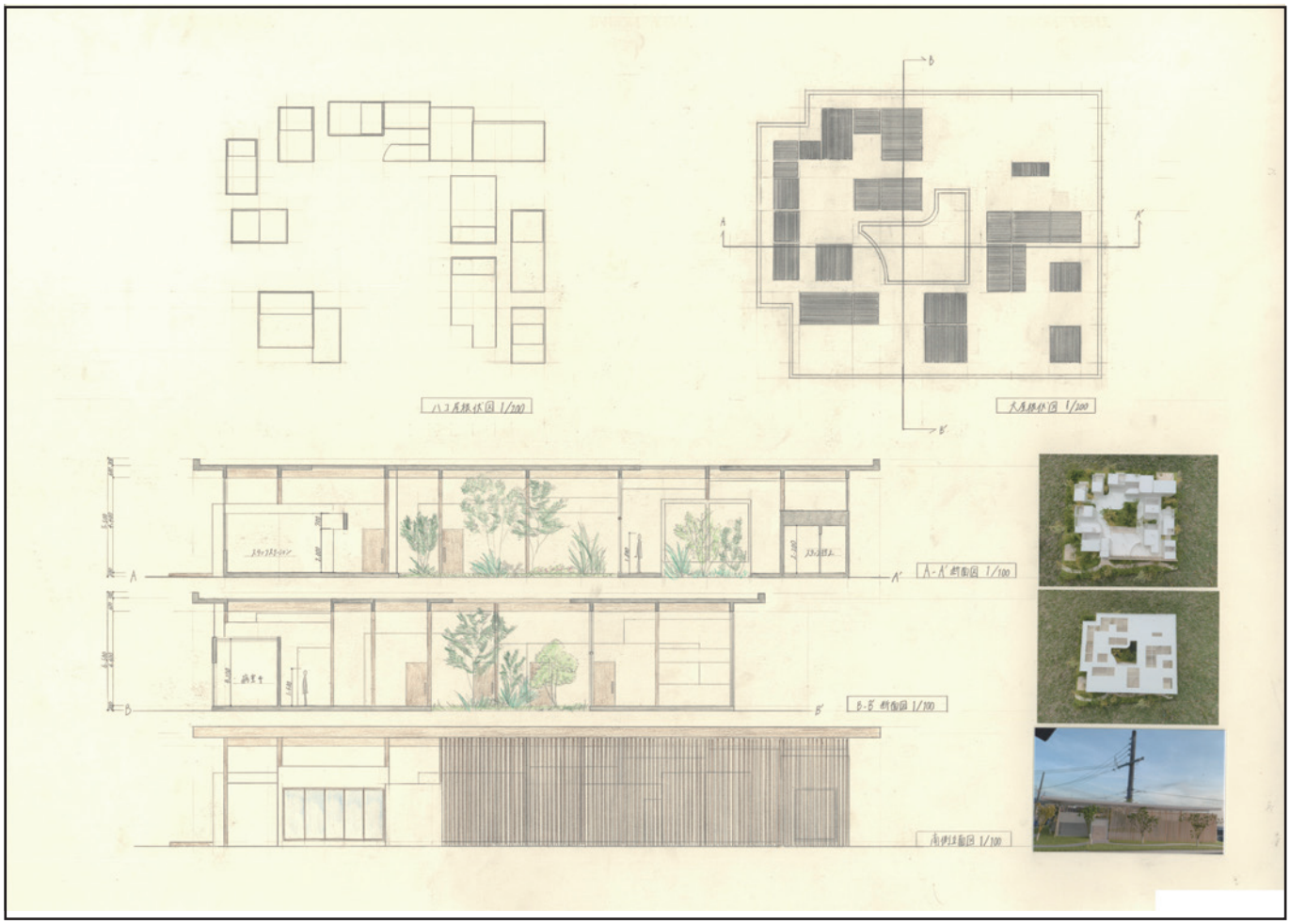


NO IMAGE

第１課題　石井 凪紗さんの作品（金賞）

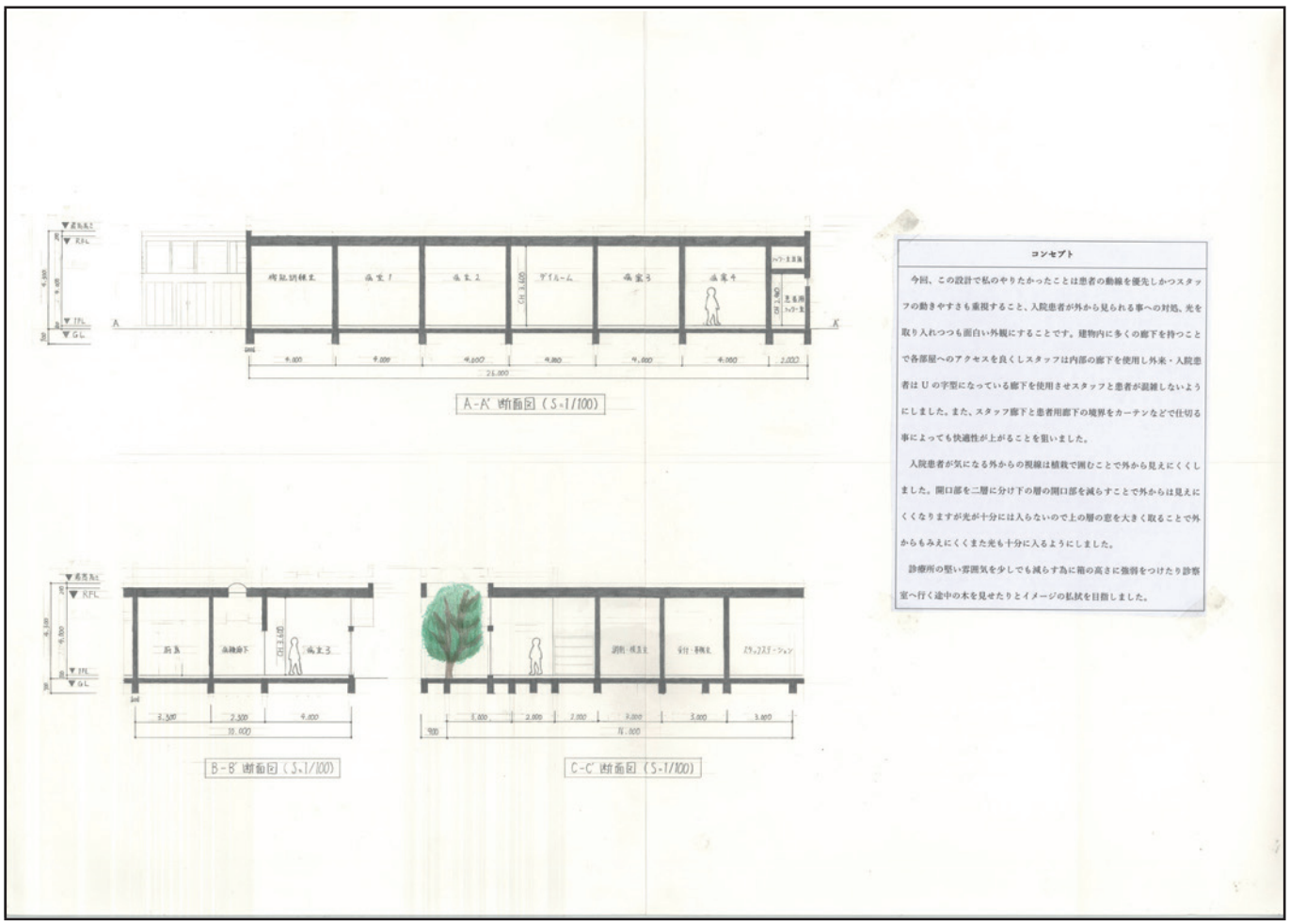


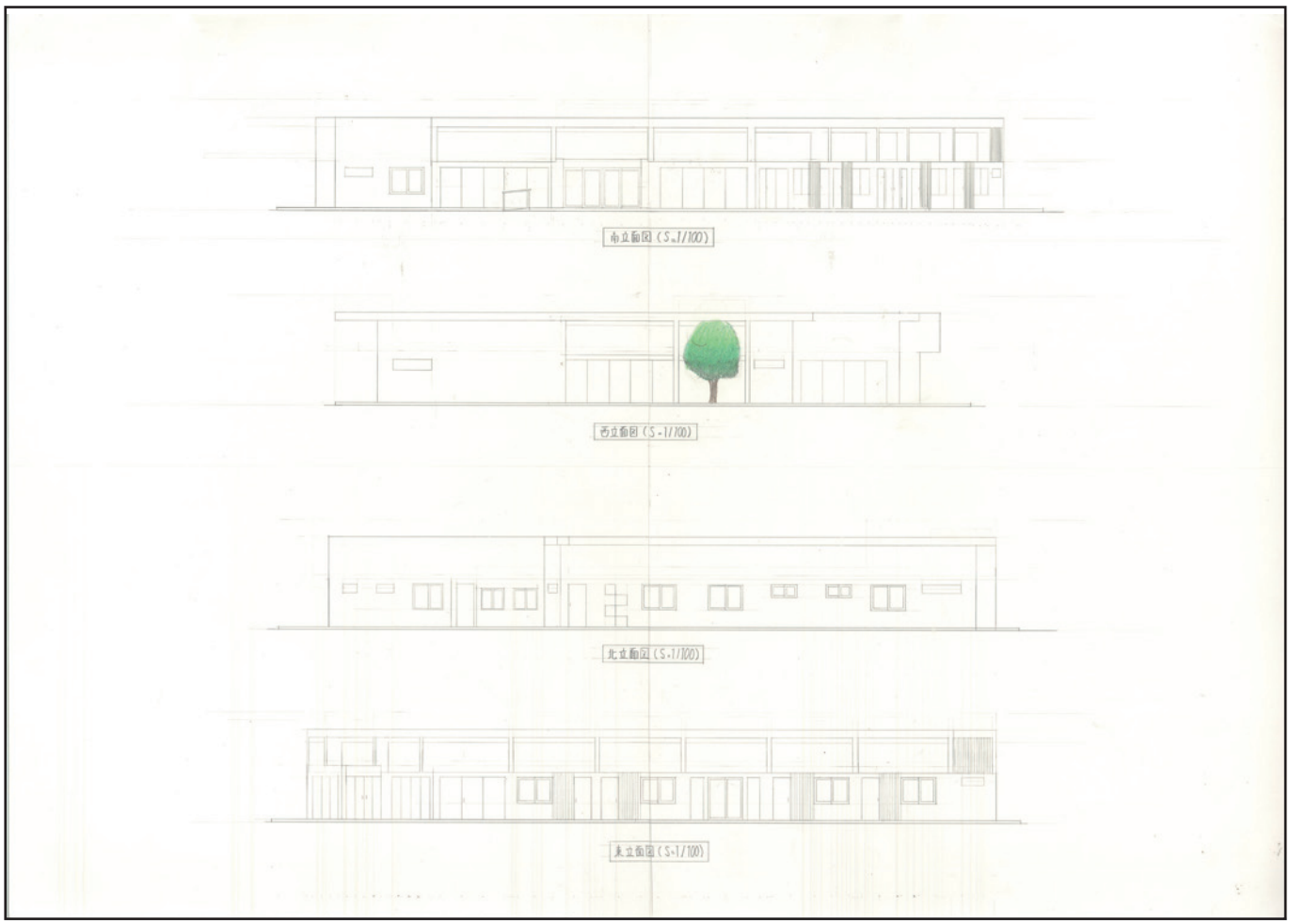


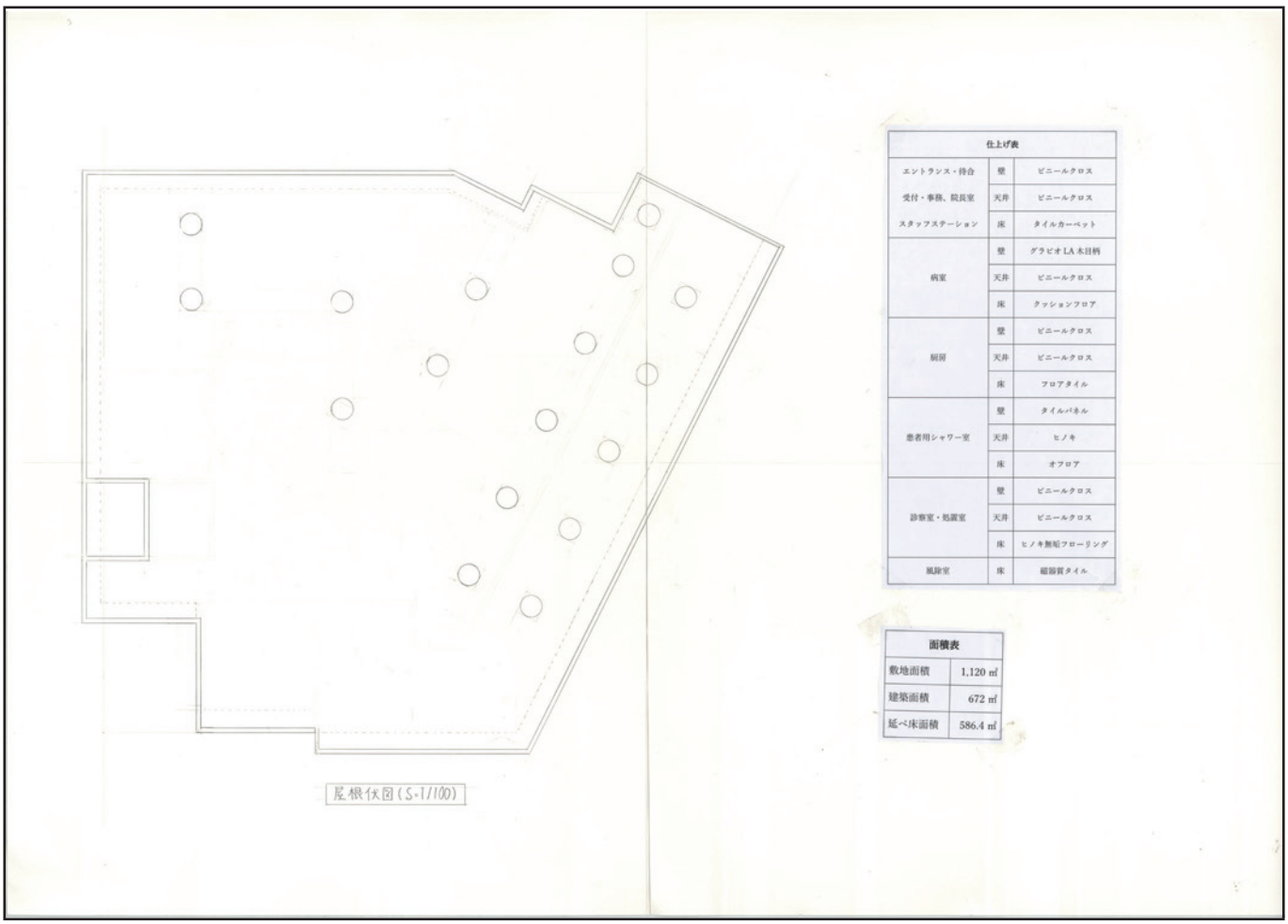

ハコ系様式図 1/200
大系様式図 1/200
A-A' 断面図 1/100
B-B' 断面図 1/100
南側立面図 1/100

ディスペンスの様子
南棟エリア
スタッフエリア
外来エリア
ディスペンス
エントランス
南側正面を眺める
西側アプローチを眺める
南側正面上から眺める
風棟からエントランスへ入った風景

第１課題　上地 輝月さんの作品



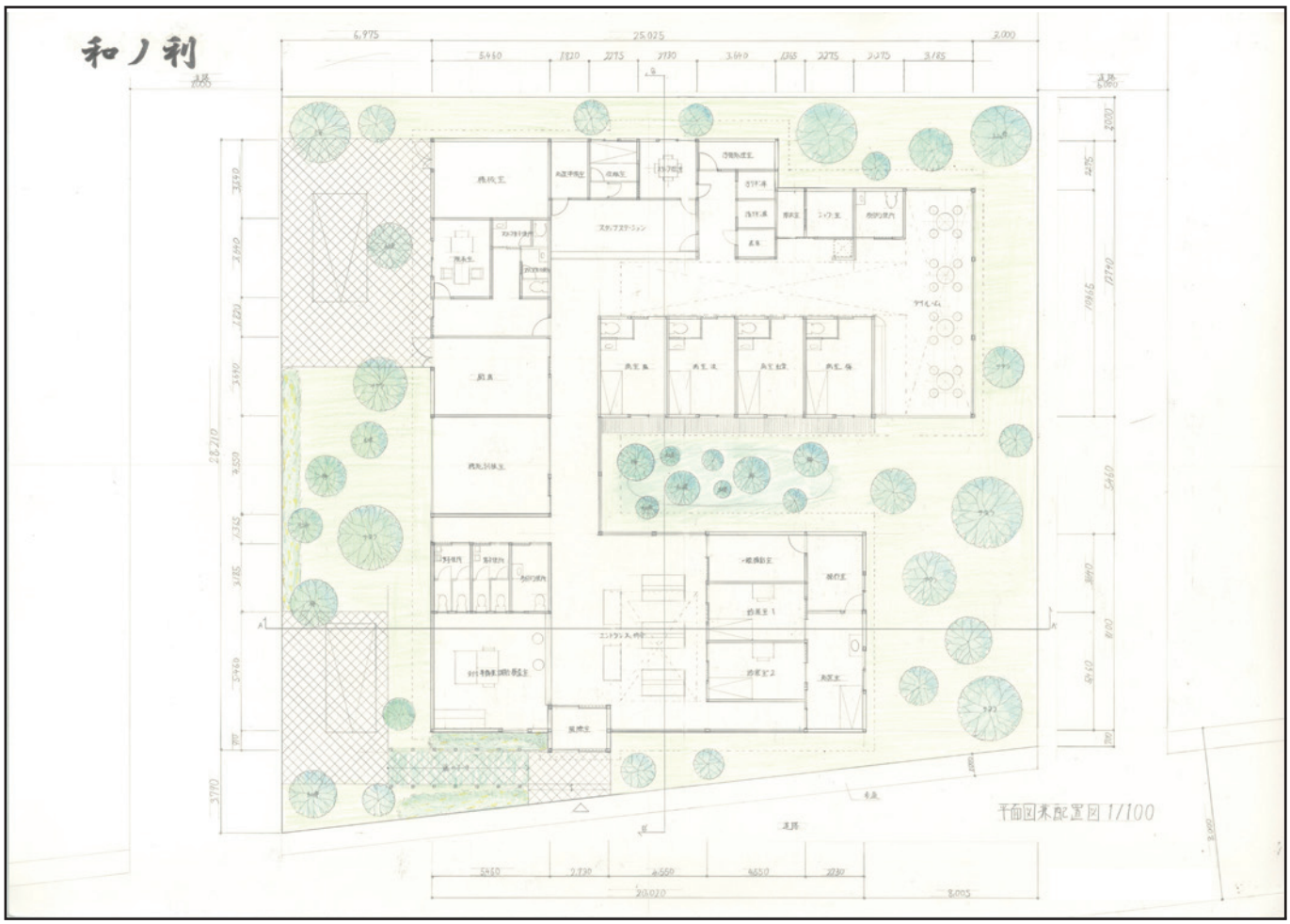


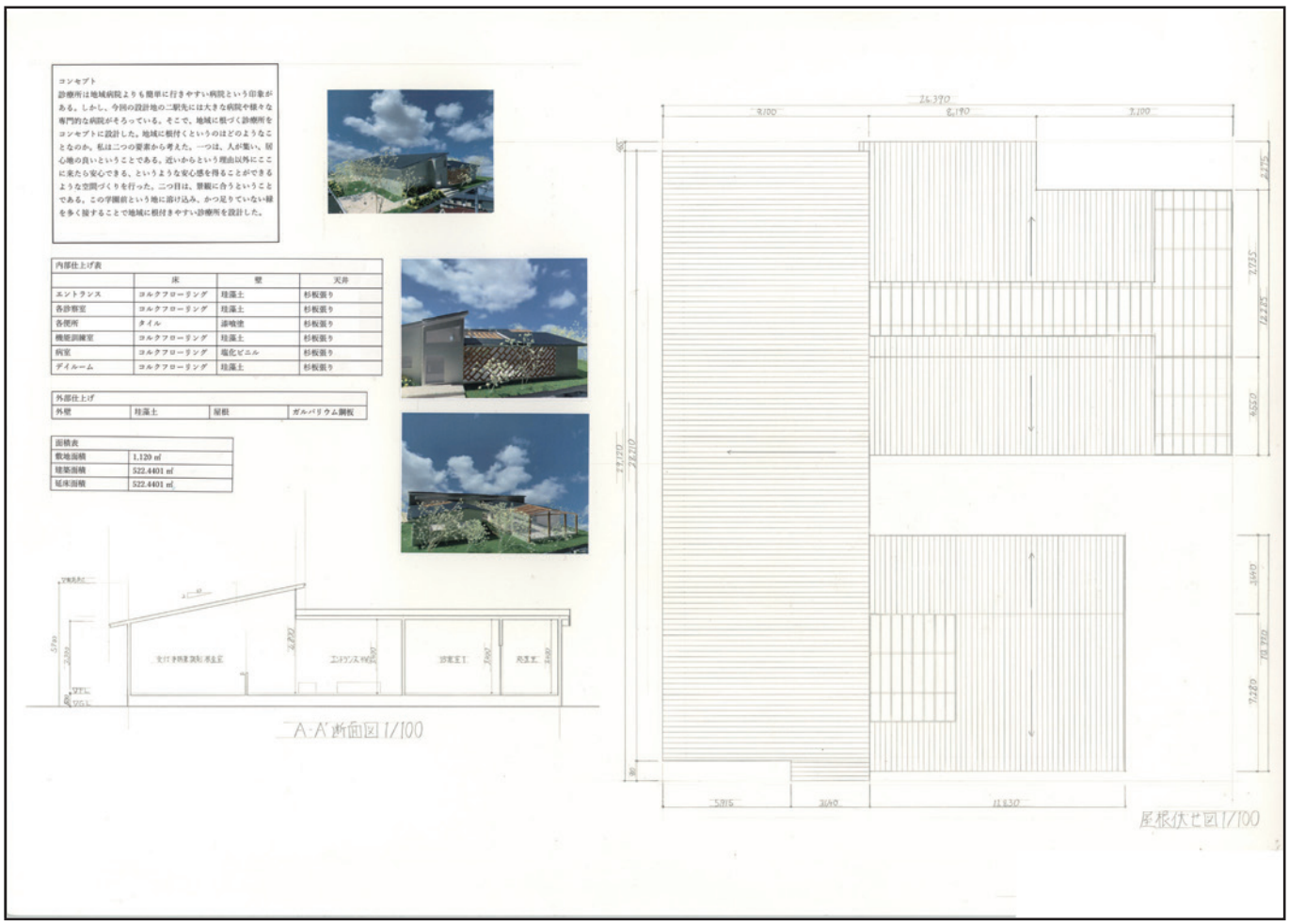


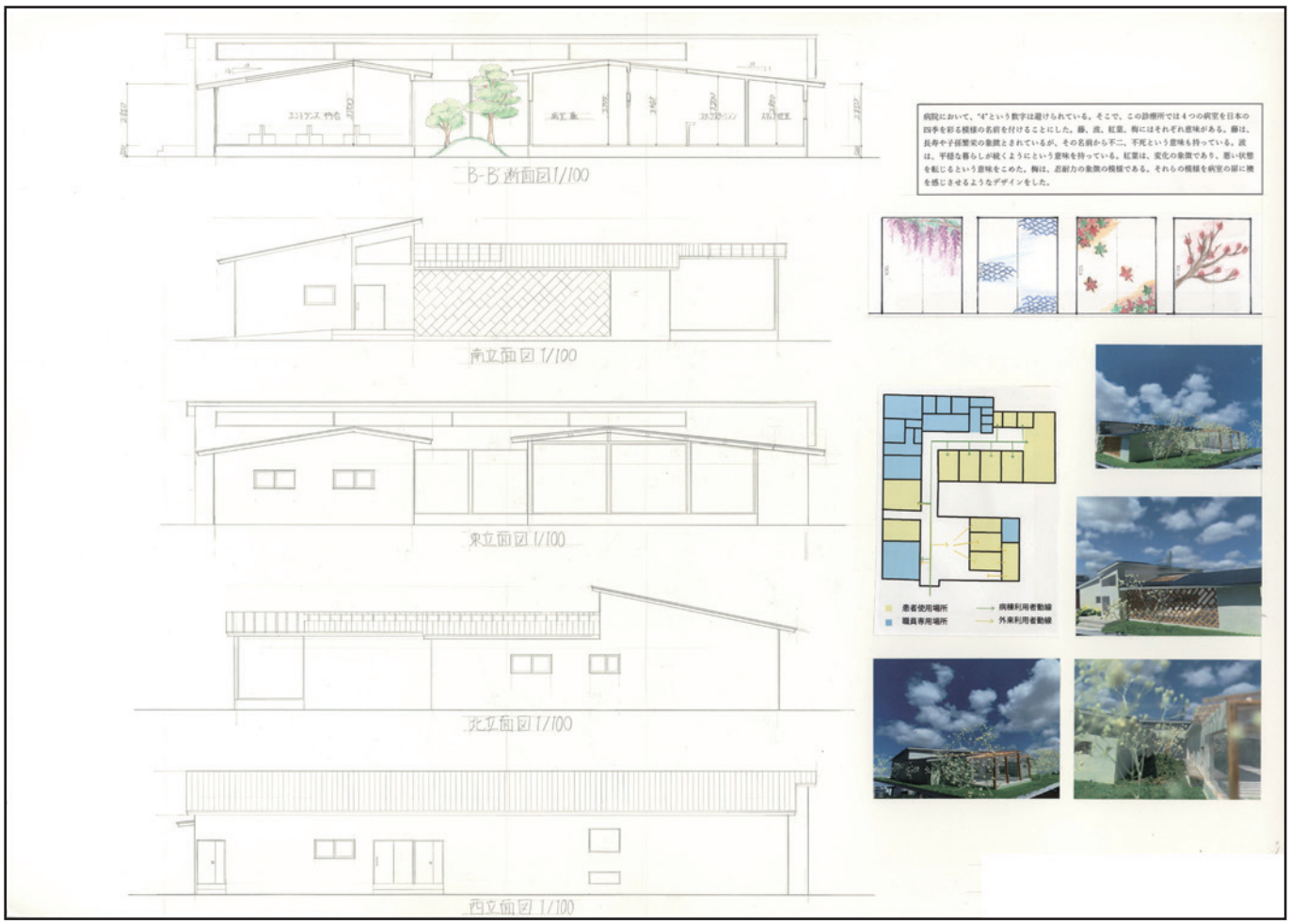
仕上げ表		
エントランス・待合	壁	ビニールクロス
受付・事務、院長室	天井	ビニールクロス
スタッフステーション	床	タイルカーペット
病室	壁	グラビオ LA 木目柄
	天井	ビニールクロス
	床	クッションフロア
厨房	壁	ビニールクロス
	天井	ビニールクロス
	床	フロアタイル
患者用シャワー室	壁	タイルパネル
	天井	ヒノキ
	床	オフロア
診察室・処置室	壁	ビニールクロス
	天井	ビニールクロス
	床	ヒノキ無垢フローリング
風除室	床	磁器質タイル

面積表	
敷地面積	1,120 ㎡
建築面積	672 ㎡
延べ床面積	586.4 ㎡

第１課題　内方 陽菜さんの作品






B-B'断面図1/100
南立面図1/100
東立面図1/100
北立面図1/100
西立面図1/100
病院において、"4"という数字は避けられている。そこで、この診療所では4つの病室を日本の四季を彩る模様の名前を付けることにした。藤、波、紅葉、梅にはそれぞれ意味がある。藤は、長寿や子孫繁栄の象徴とされているが、その名前から不二、不死という意味も持っている。波は、平穏な暮らしが続くようにという意味を持っている。紅葉は、変化の象徴であり、悪い状態を転じるという意味をこめた。梅は、忍耐力の象徴の模様である。それらの模様を病室の扉に映を感じさせるようなデザインをした。
患者使用場所
職員専用場所
病棟利用者動線
外来利用者動線

NO IMAGE

第１課題　大園 裕子さんの作品

街の診療所

コンセプト

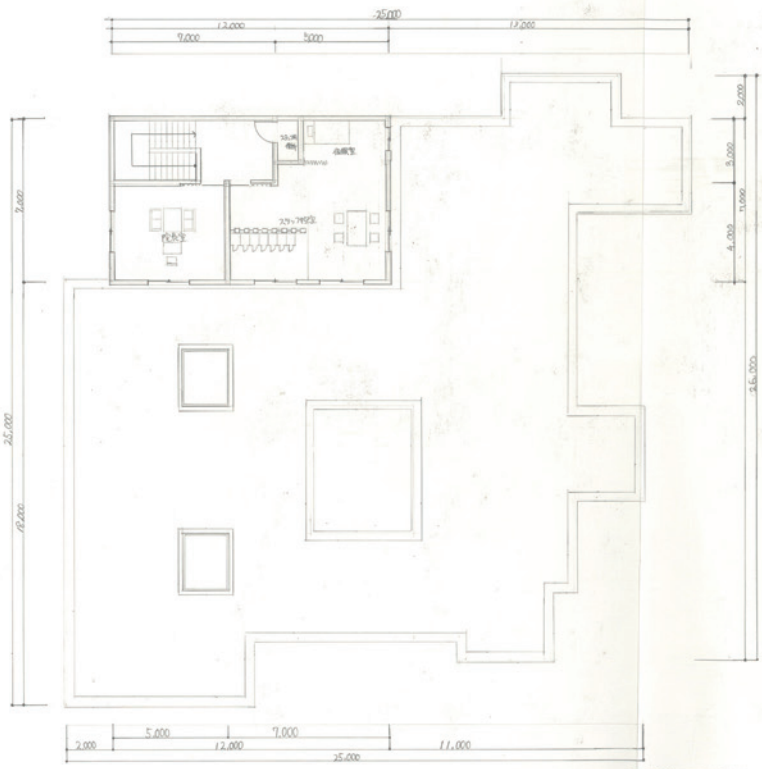
この診療所を設計するにあたって，2階にスタッフの控室などを置くことでスタッフのオンとオフの切り替えがしやすいようにした。また，床の色や仕上げ材を変えることで通路，外来エリア，入院エリアを分りやすいようにした。

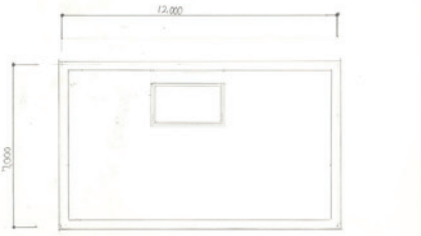
面積表

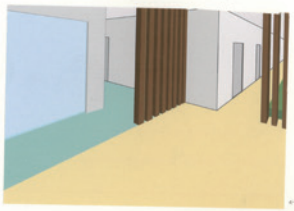
敷地面積	1,120.0
1階	548.5
2階	84.0
延べ床	632.5

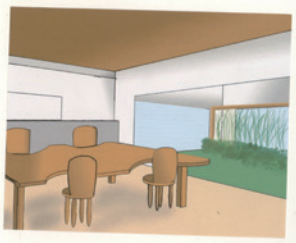
仕上げ表

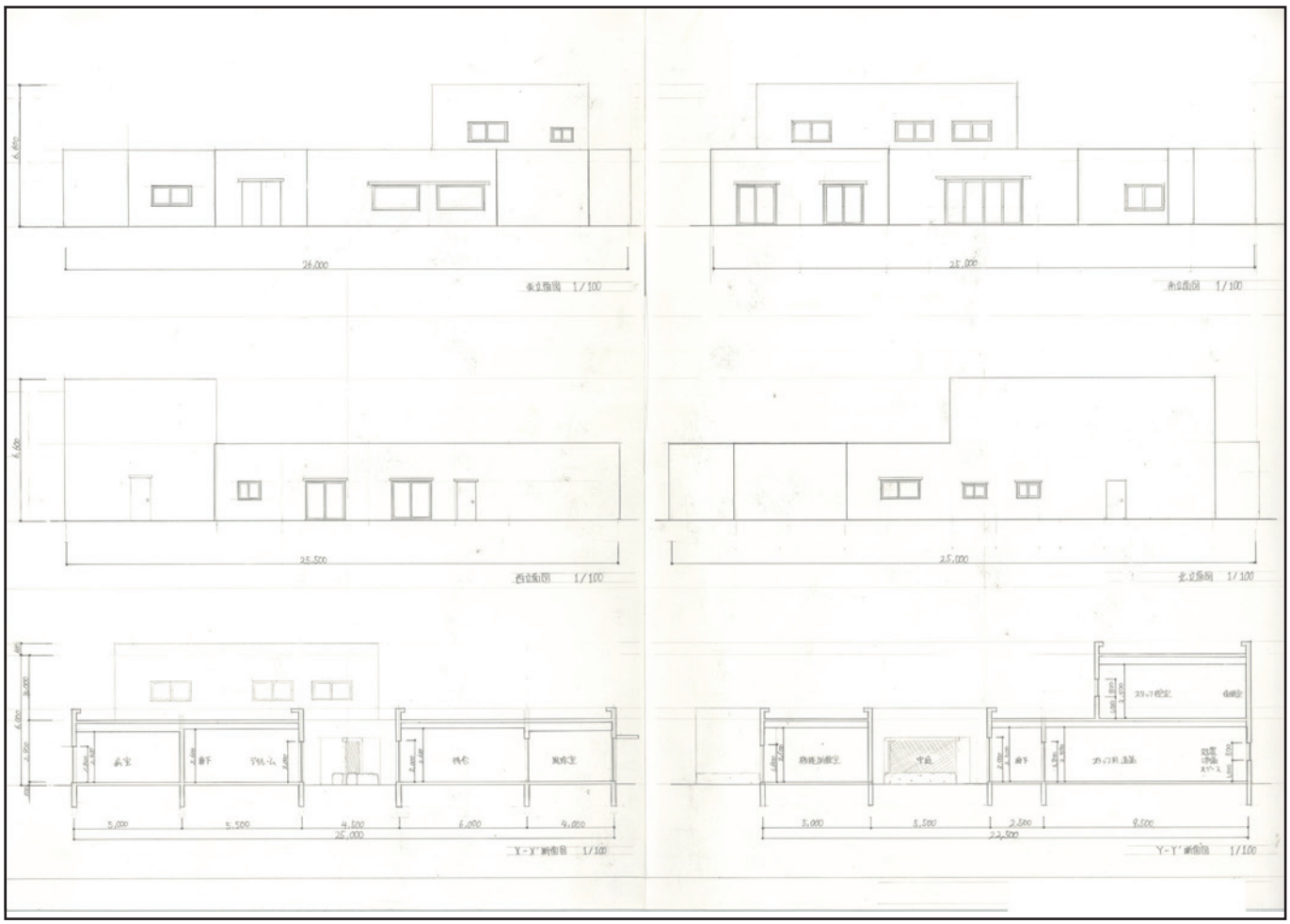
外装			
窯業系サイディング			
内装			
	天井	壁	床
診察室	ロックウールボード	クロス	ビニル床タイル
病室	石膏ボード	クロス	木製フローリング
デイルーム	石膏ボード	クロス	木製フローリング





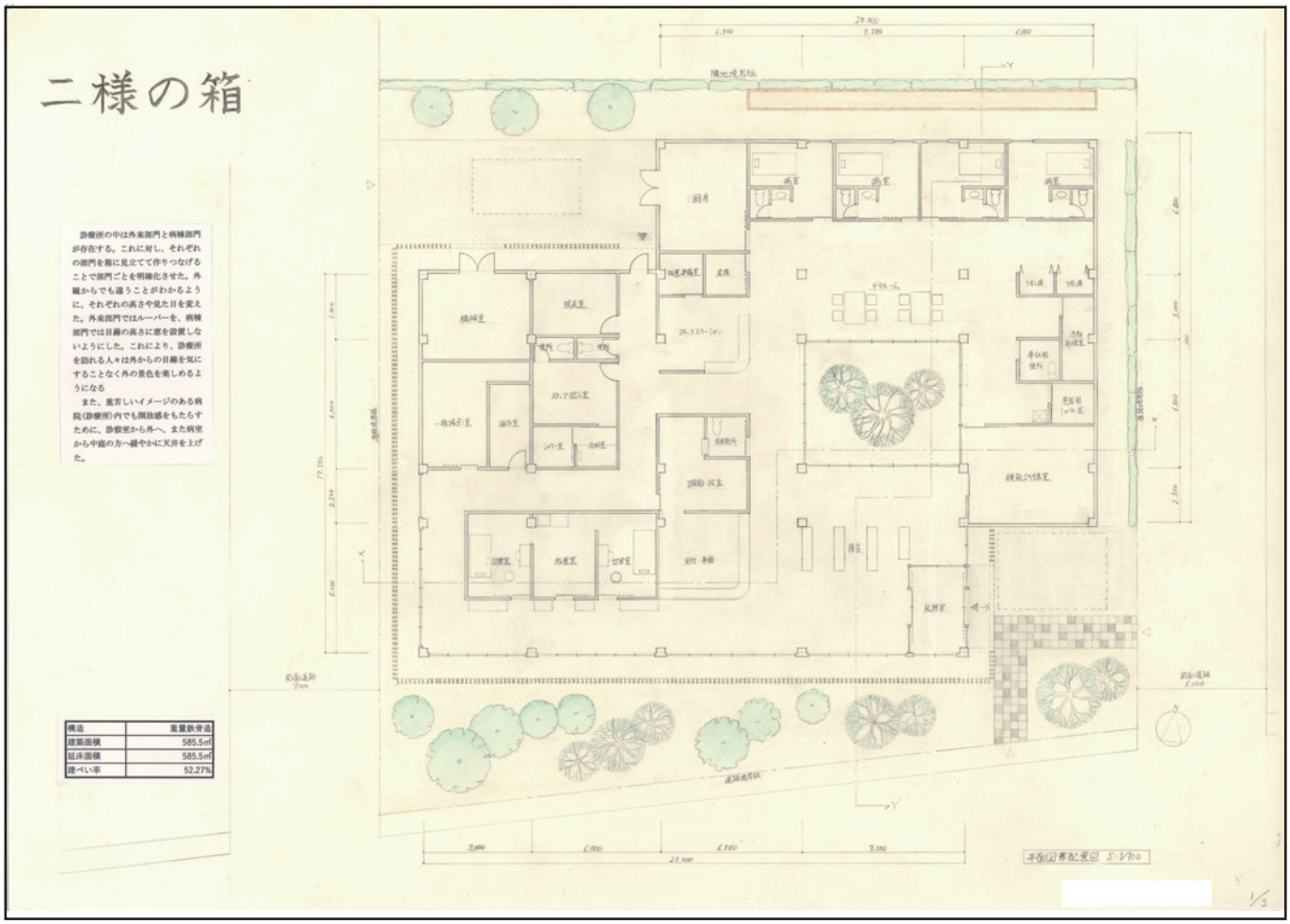


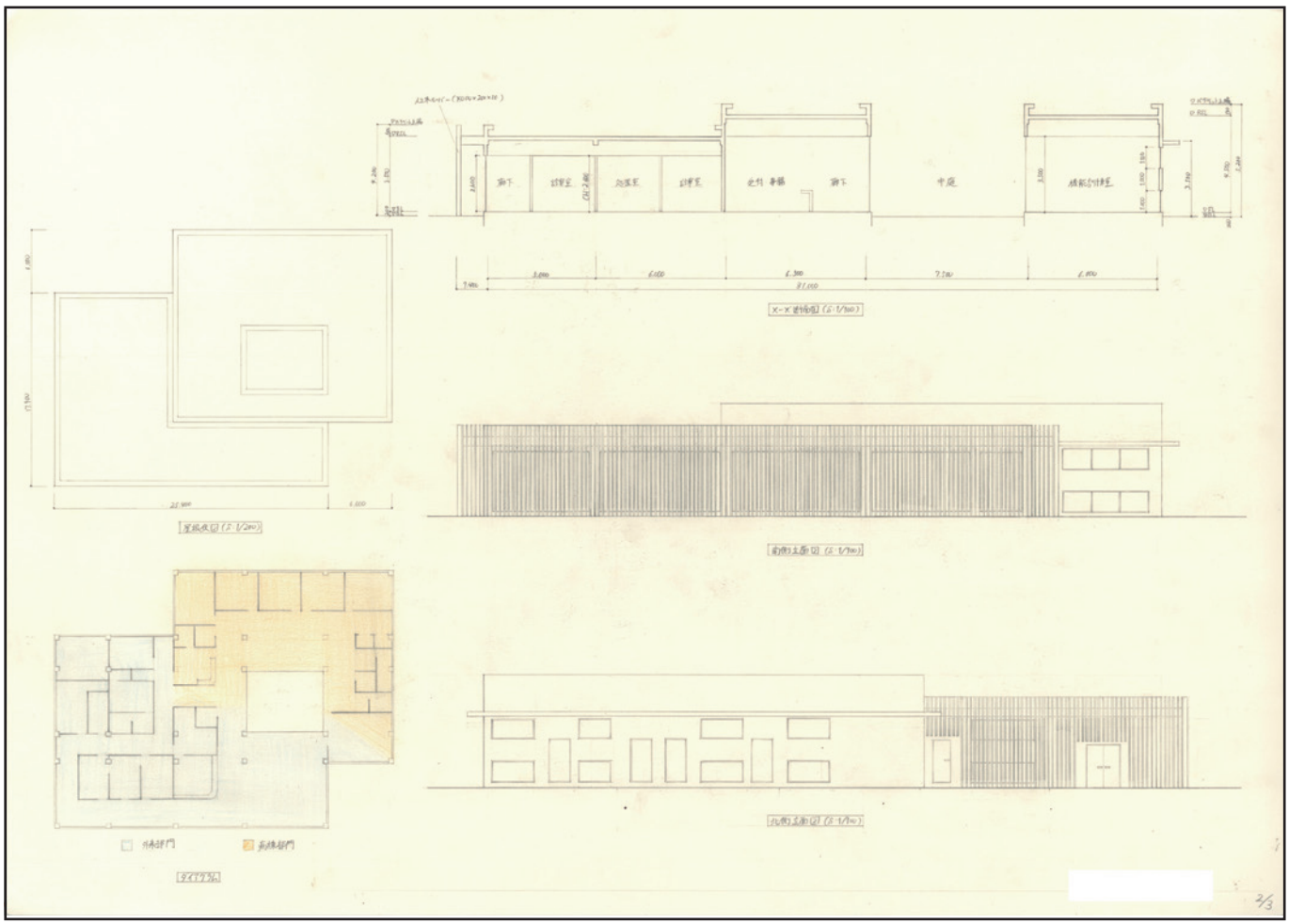



26,000
25,000
25,500
25,000
5,000
5,500
4,500
6,000
4,000
25,000
5,000
5,500
2,500
9,500
22,500

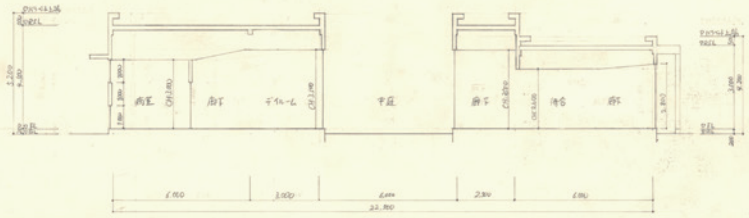
NO IMAGE

第１課題　唐島田 響生さんの作品





内観パース（外来廊下）



Y-Y断面図（S:1/100）

東側立面図（S:1/100）

外観パース

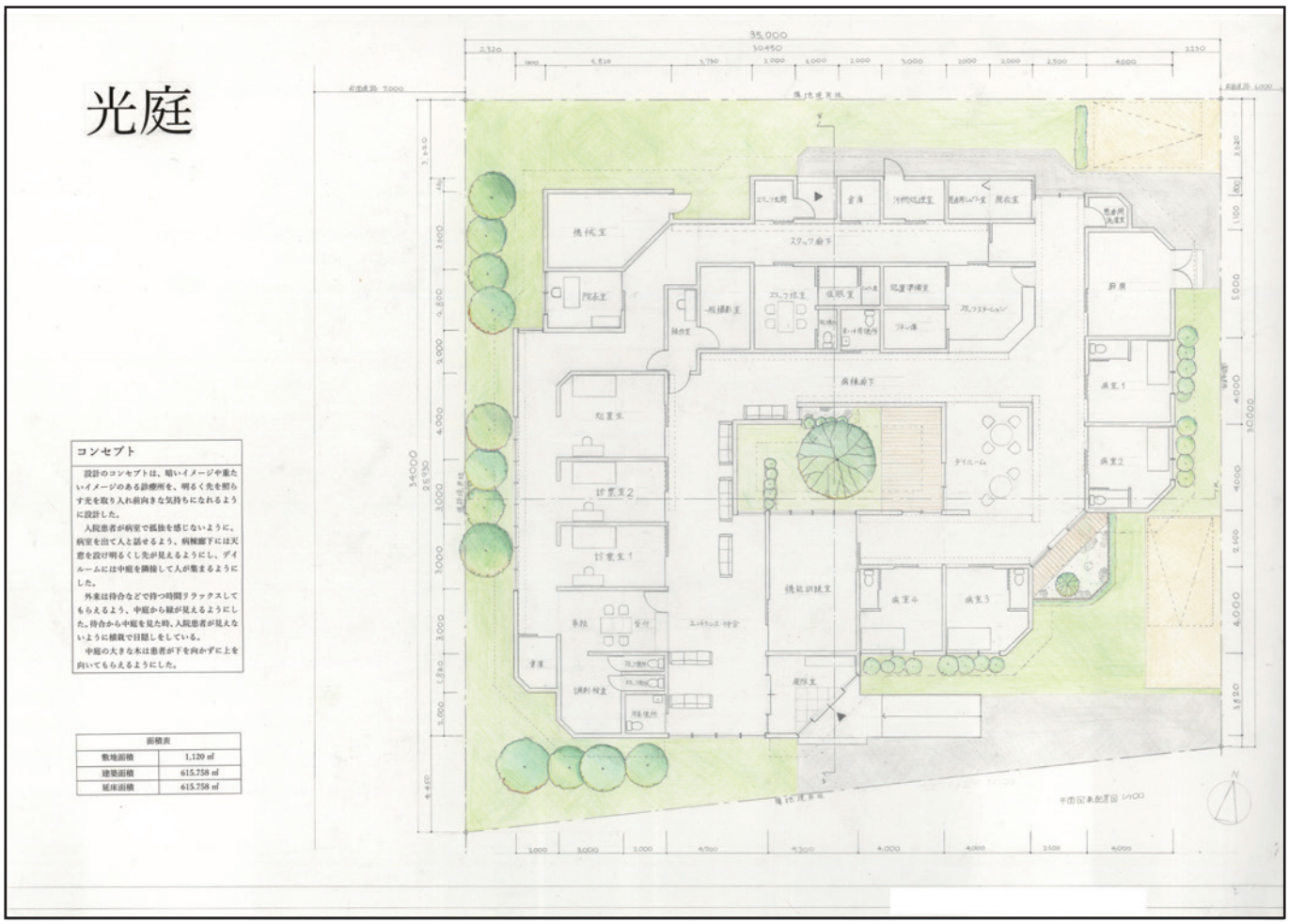
西側立面図（S:1/100）

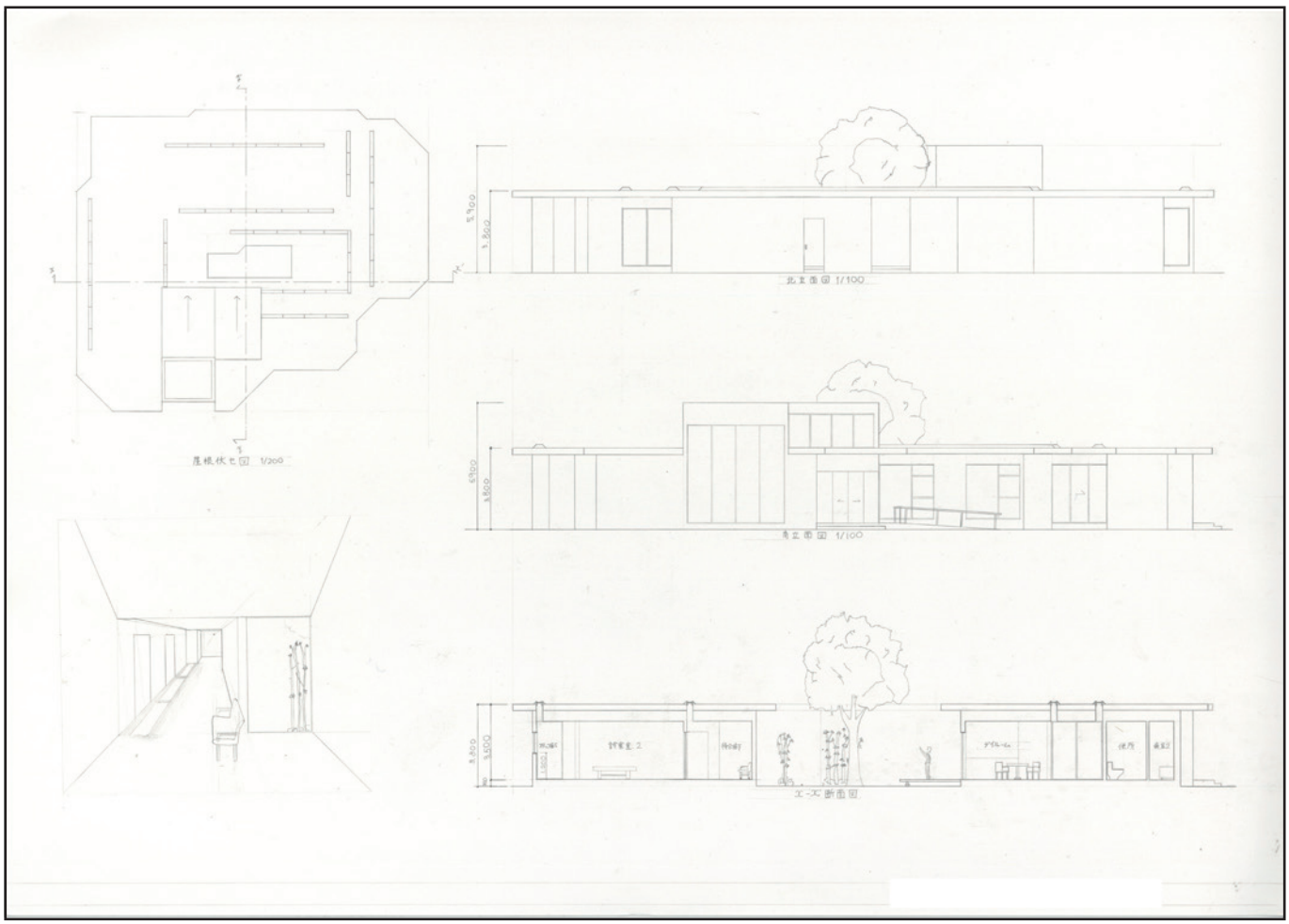
外部仕上げ				
壁	スタッコ仕上げ			
屋根	シート防水			
内部仕上げ	壁	床	天井	巾木
受付・待合・デイルーム	ビニルクロス	クッションマット	ビニルクロス	ソフト巾木
診察室・処置室	ビニルクロス	ビニル床シート	ビニルクロス	ソフト巾木
病室	ビニルクロス	フローリング(タモ)	ビニルクロス	木製巾木
機能訓練室	ビニルクロス	長尺シート貼り	ビニルクロス	ソフト巾木

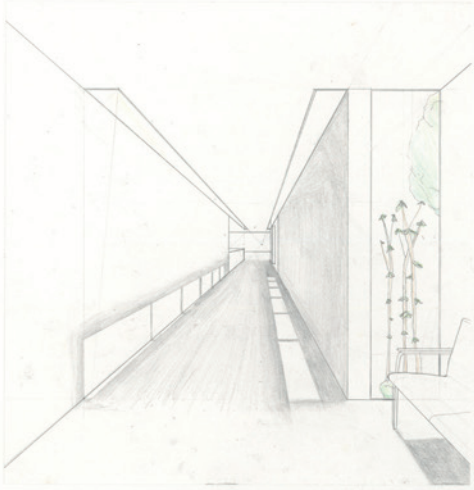
3/3

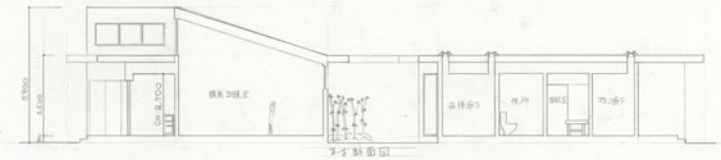
NO IMAGE

第１課題　木下 志誠さんの作品









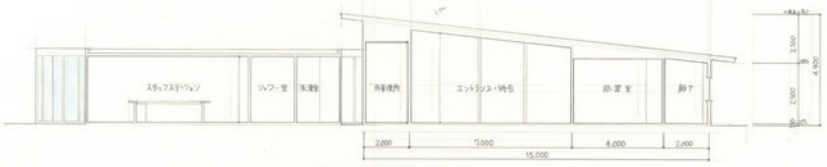
仕上げ表	
外部仕上げ	
外壁	光触媒タイル
屋根	塩化ビニルシート

内部仕上げ				
	床	巾木	壁	天井
診察室	ビニル床シート	ソフト巾木 60mm	ビニルクロス	ビニルクロス
病室	ビニル床シート	ソフト巾木 60mm	ビニルクロス	ビニルクロス
処置室	ビニル床シート	ソフト巾木 60mm	ビニルクロス	ビニルクロス
エントランス	ビニル床タイル	ソフト巾木 60mm	内装薄塗材 ジョリパット	ビニルクロス
機能訓練室	高弾性衝撃吸収シート	ソフト巾木 60mm	PB=12.5mm	ビニルクロス

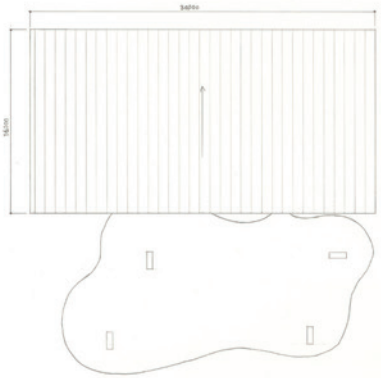
NO IMAGE

第１課題　左田野 瑠歩さんの作品

XX断面図 1/100



YY断面図 1/100



屋根伏図 1/200

面積表	
敷地面積	1,120 ㎡
建築面積	650 ㎡
床面積	650 ㎡

仕上表			
外部			
外壁		塗喰	
屋根		ガルバリウム鋼板縦ハゼ葺き	
内部			
病棟	床	セラミック	
	壁	ガラス	
	天井	クロス貼り	
	病室	床	ビニル床シート
		壁	AEP 塗装
		天井	AEP 塗装
外来	エントランス・待受	床	ビニル床シート
		壁	AEP 塗装
		天井	クロス貼り
	診察室	床	ビニル床シート
		壁	AEP 塗装
		天井	クロス貼り

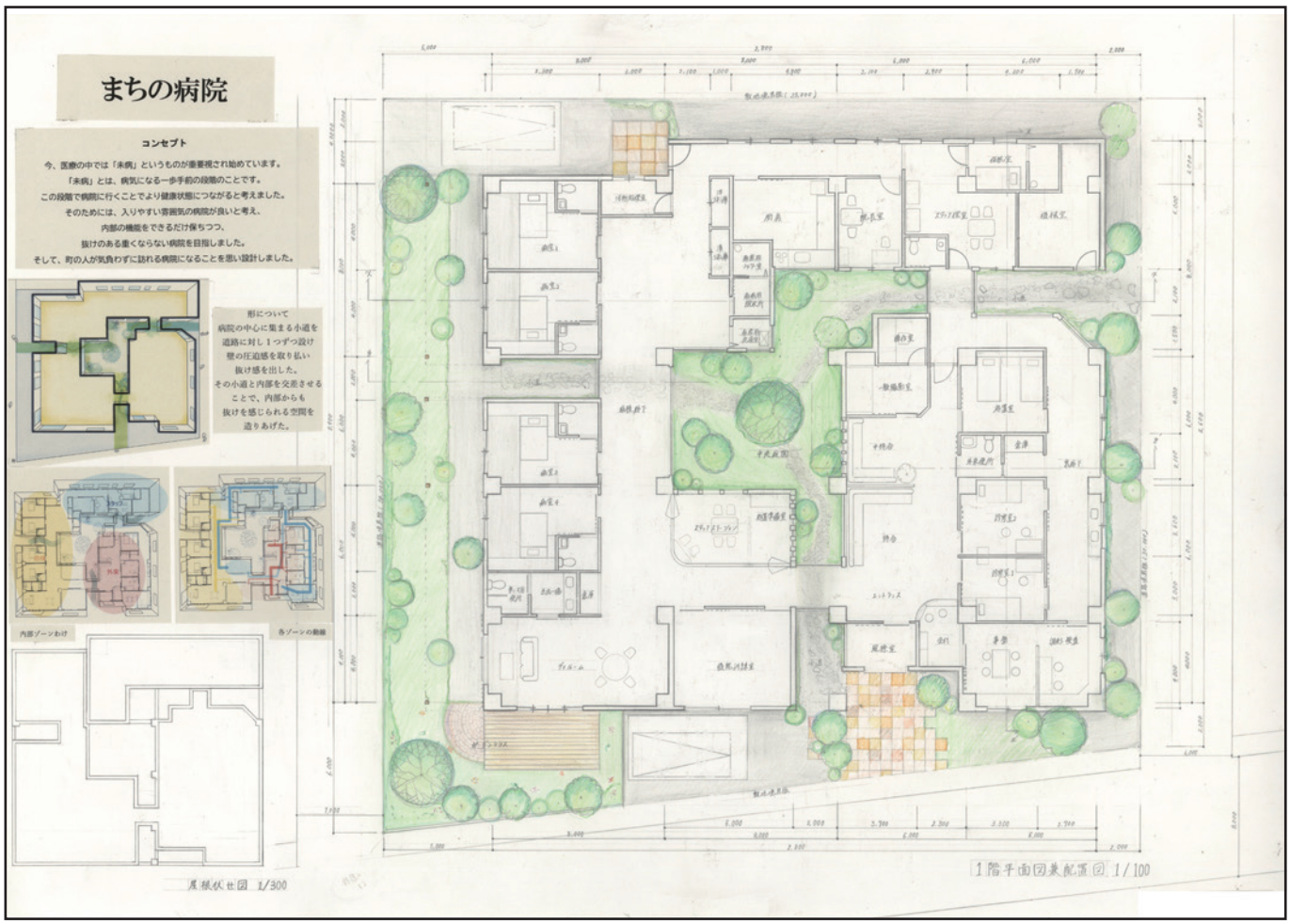
南側立面図 1/100

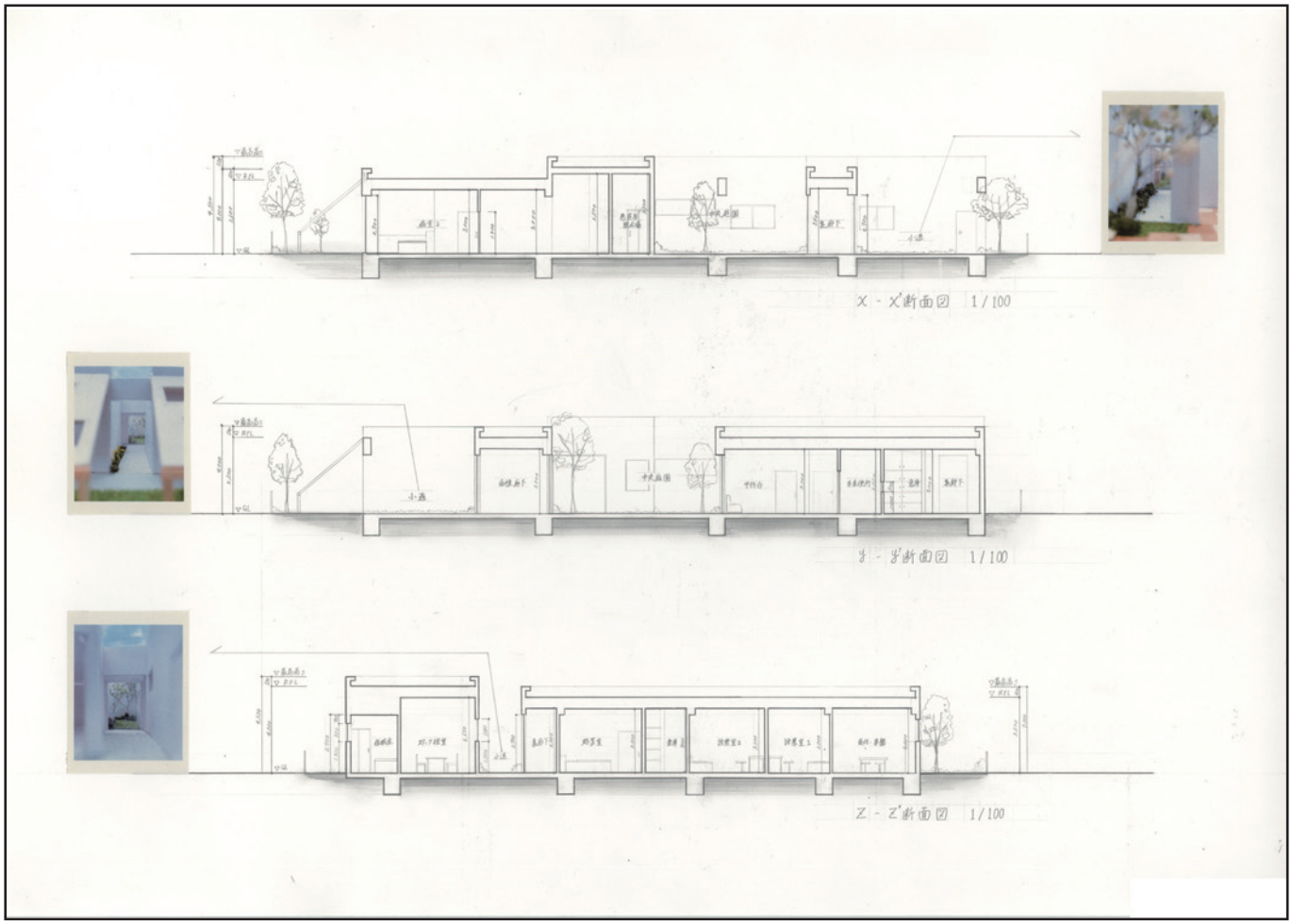
東側立面図 1/100

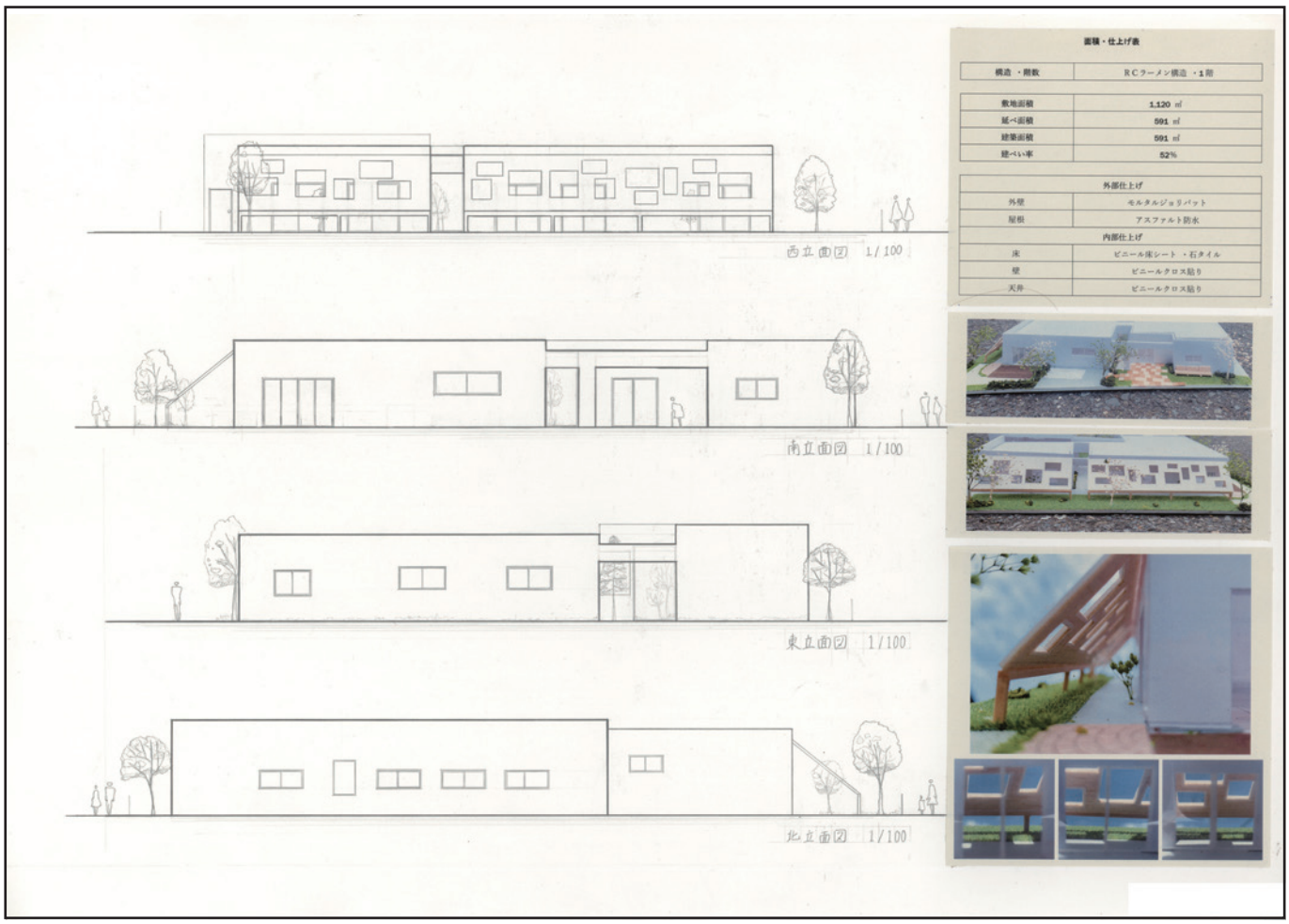
西側立面図 1/100

北側立面図 1/100

第１課題　谷口 佳乃子さんの作品（銅賞）

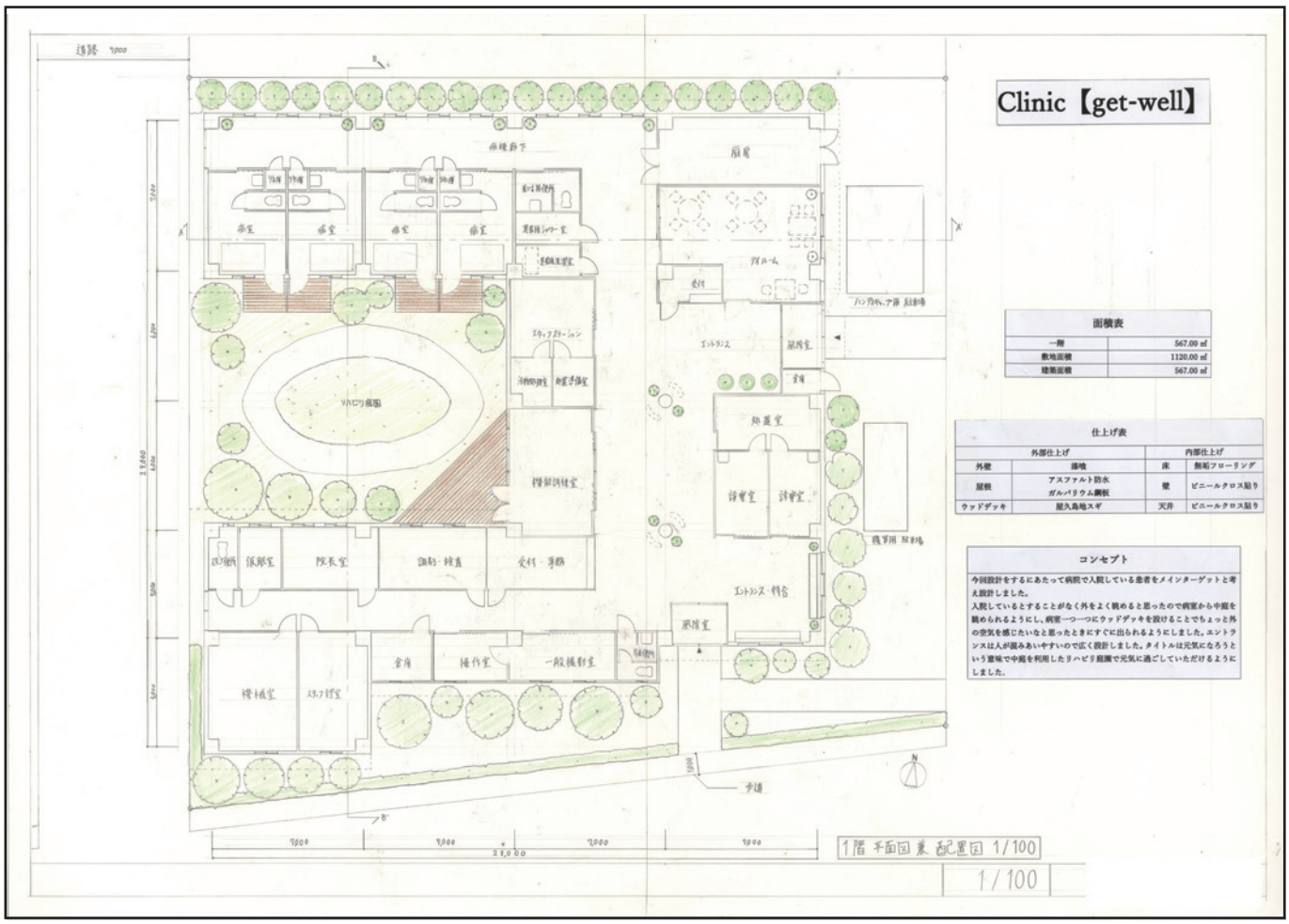


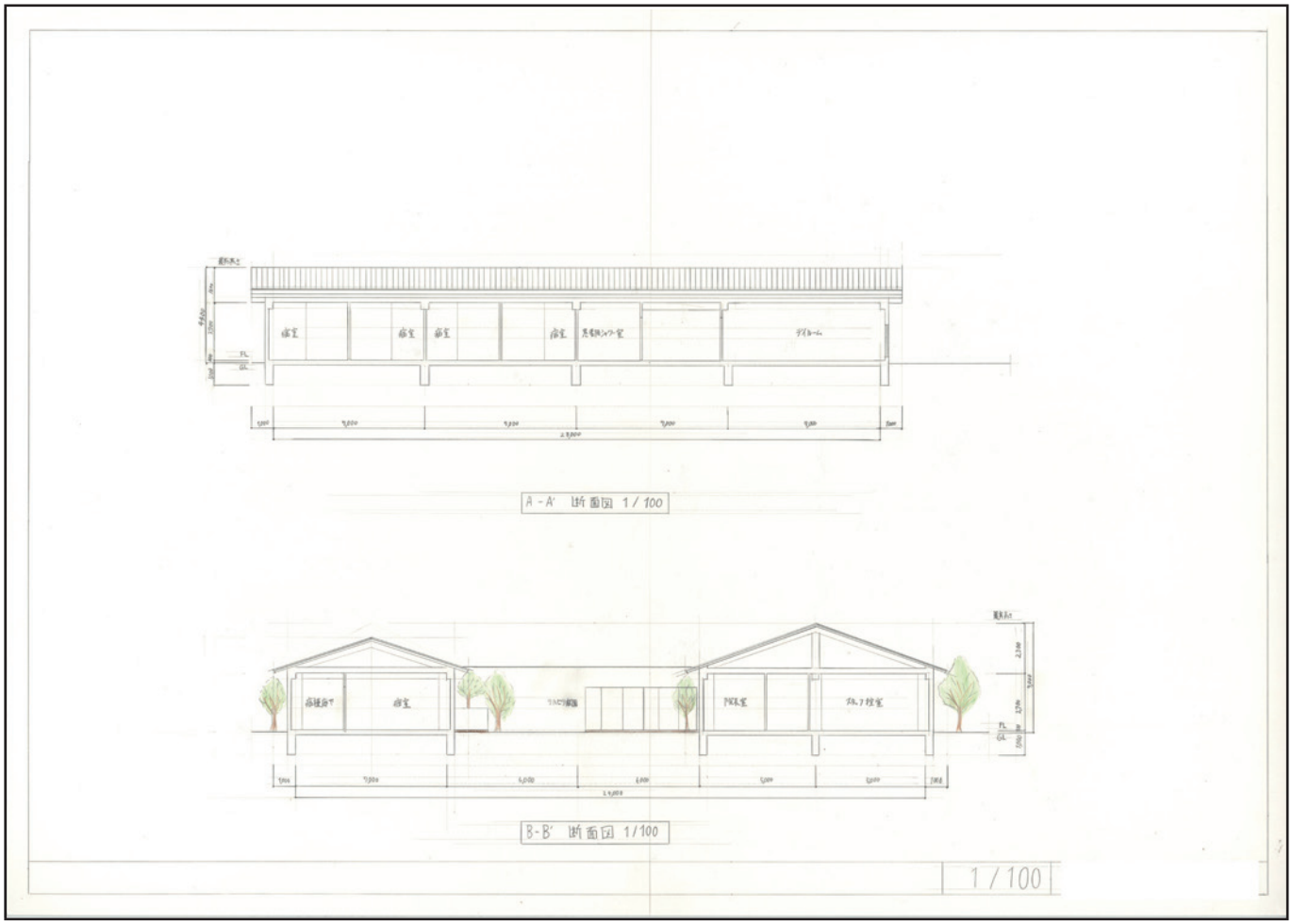


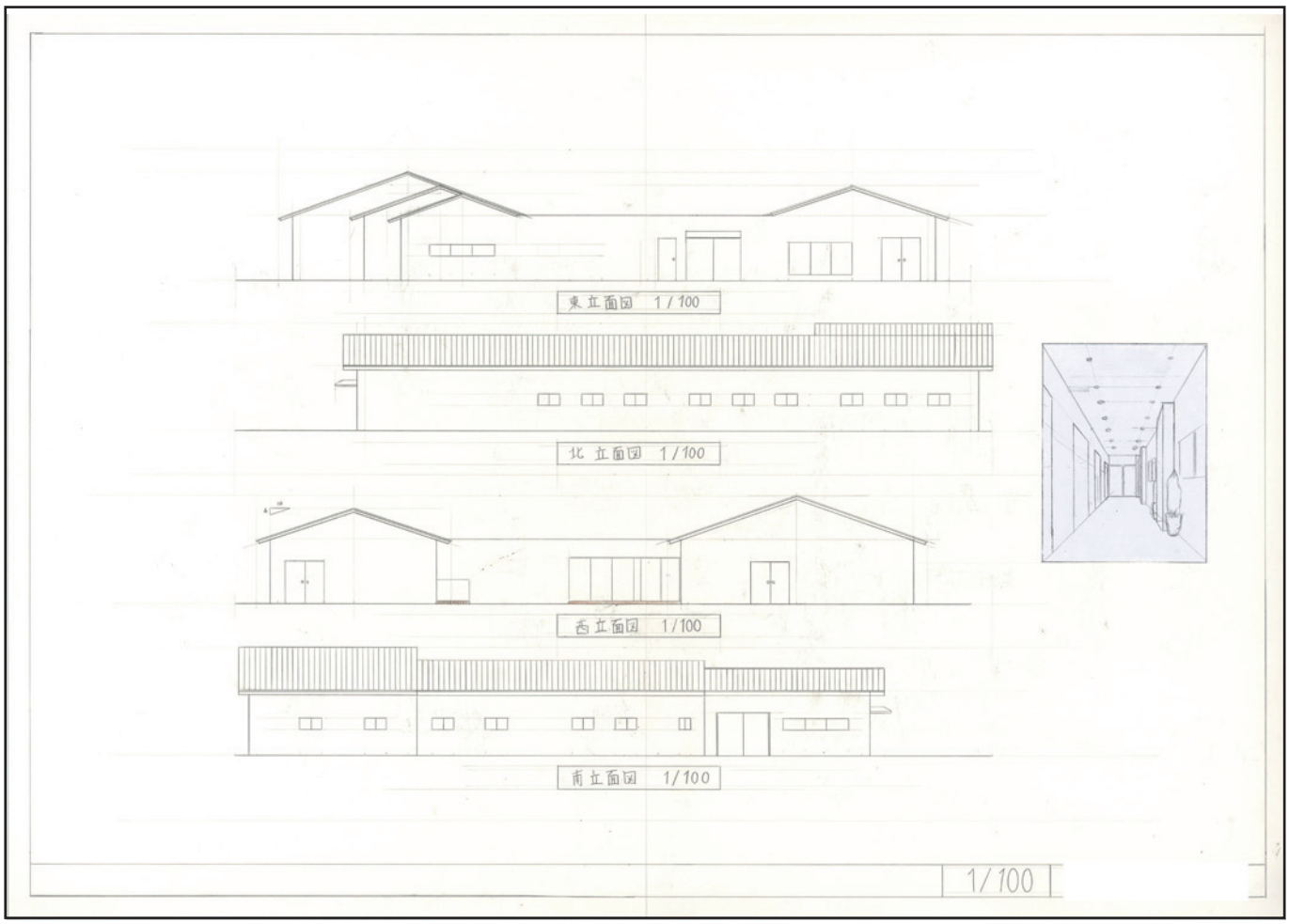

西立面図 1/100
南立面図 1/100
東立面図 1/100
北立面図 1/100
面積・仕上げ表
構造・階数 RCラーメン構造・1階
敷地面積 1,120 ㎡
延べ面積 591 ㎡
建築面積 591 ㎡
建ぺい率 52%
外部仕上げ
外壁 モルタルジョリパット
屋根 アスファルト防水
内部仕上げ
床 ビニール床シート・石タイル
壁 ビニールクロス貼り
天井 ビニールクロス貼り

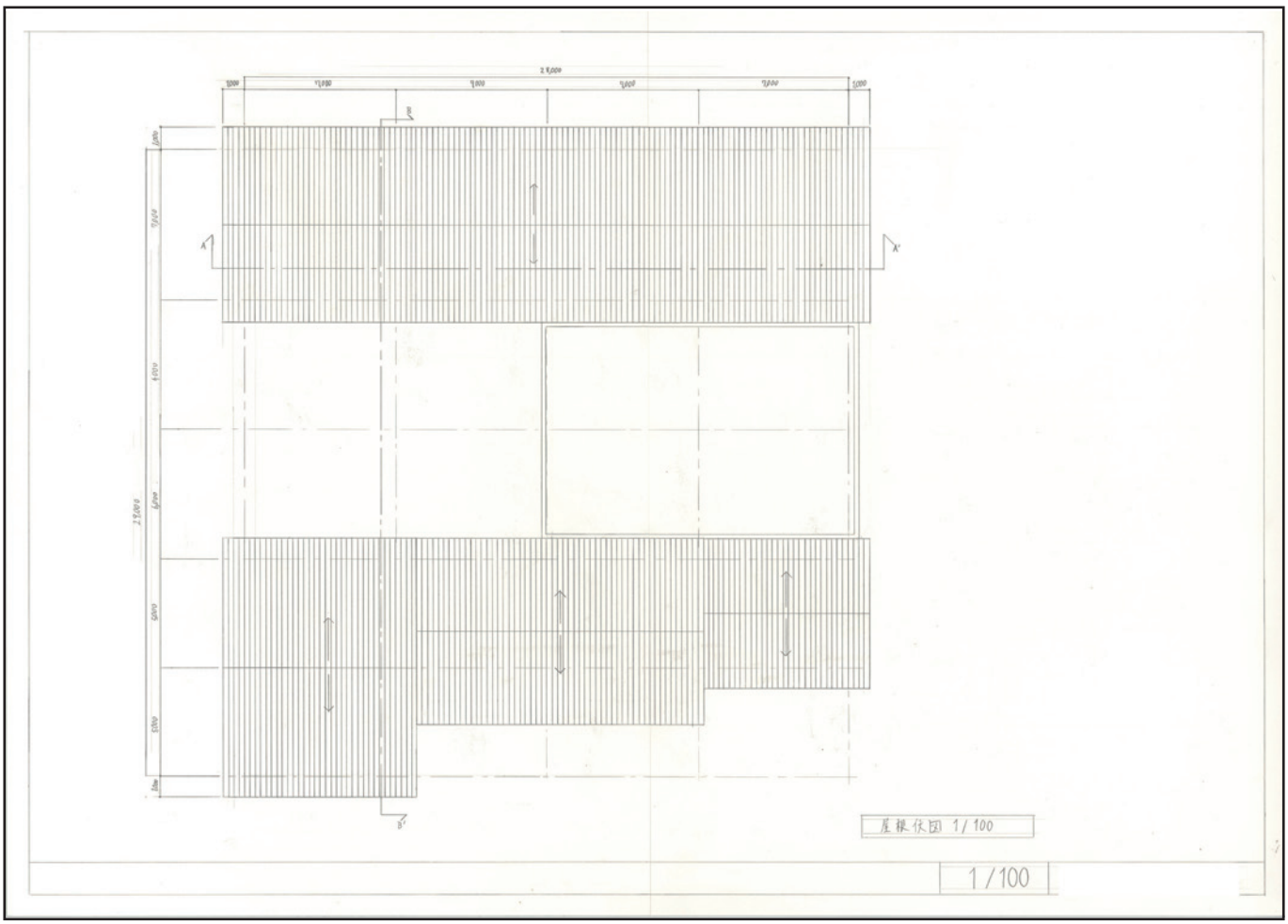
NO IMAGE

第１課題　玉置 浩也さんの作品

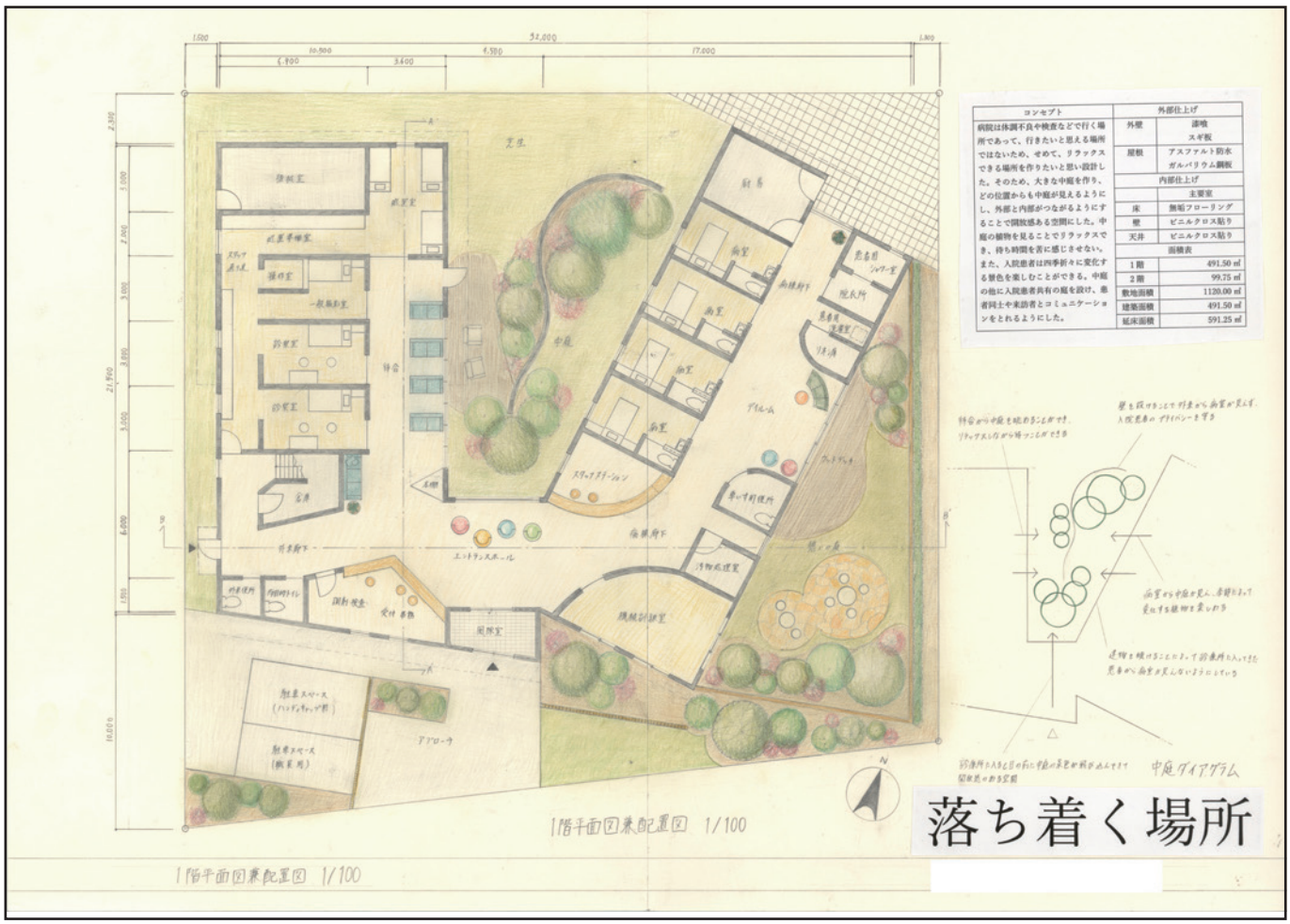




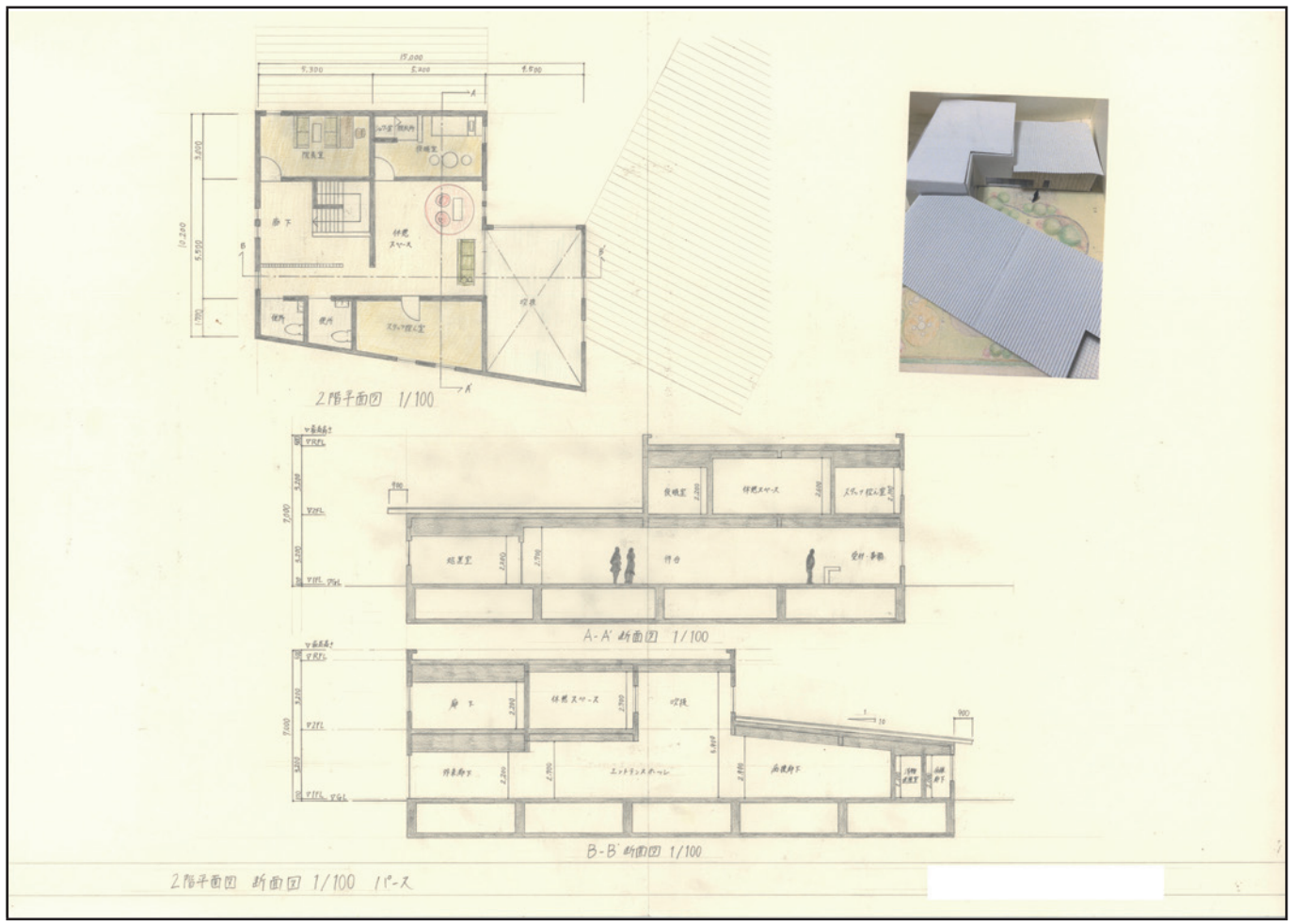

東立面図 1/100
北立面図 1/100
西立面図 1/100
南立面図 1/100
1/100

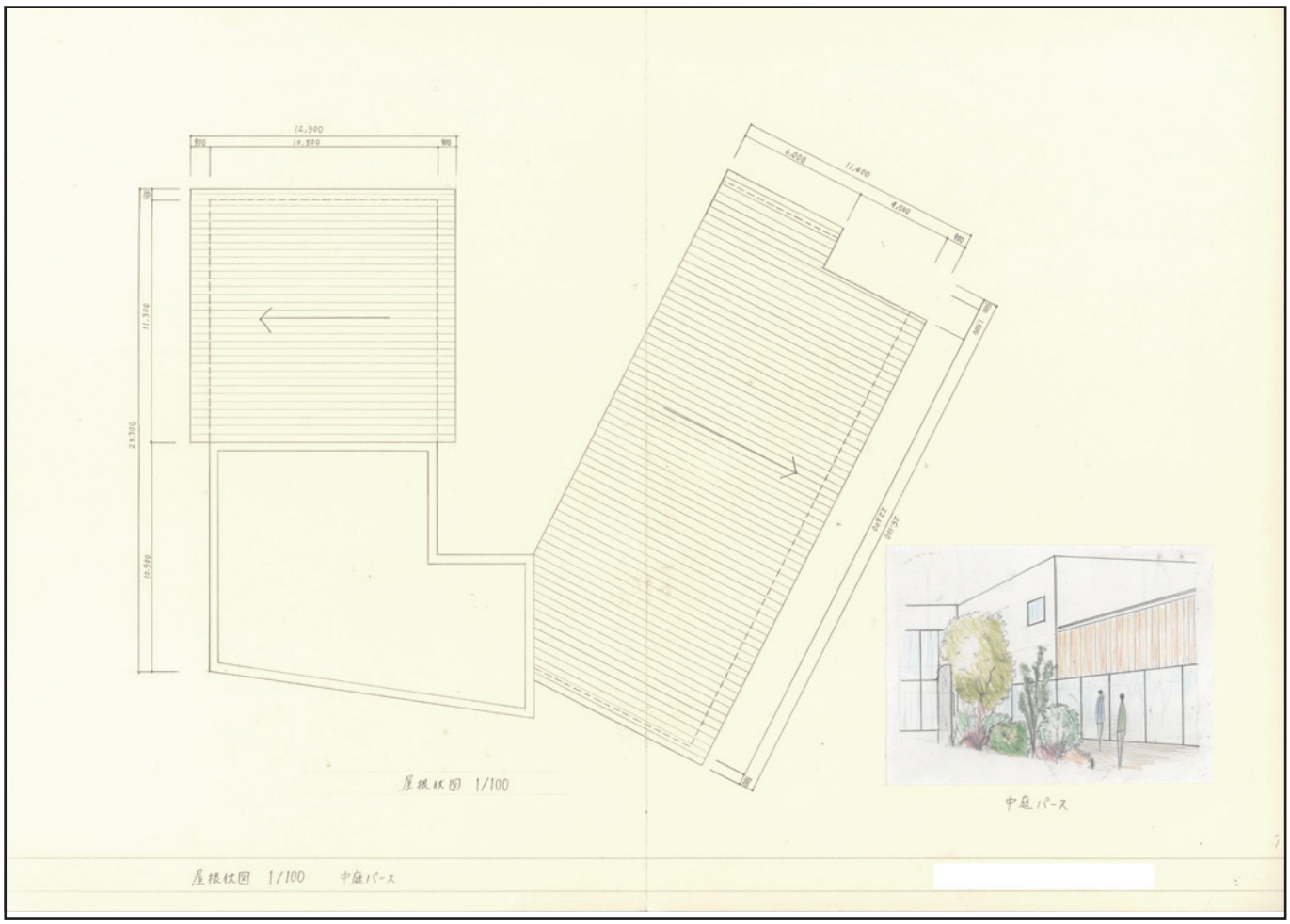

屋根伏図 1/100
1/100

第１課題　豊田 有紀さんの作品



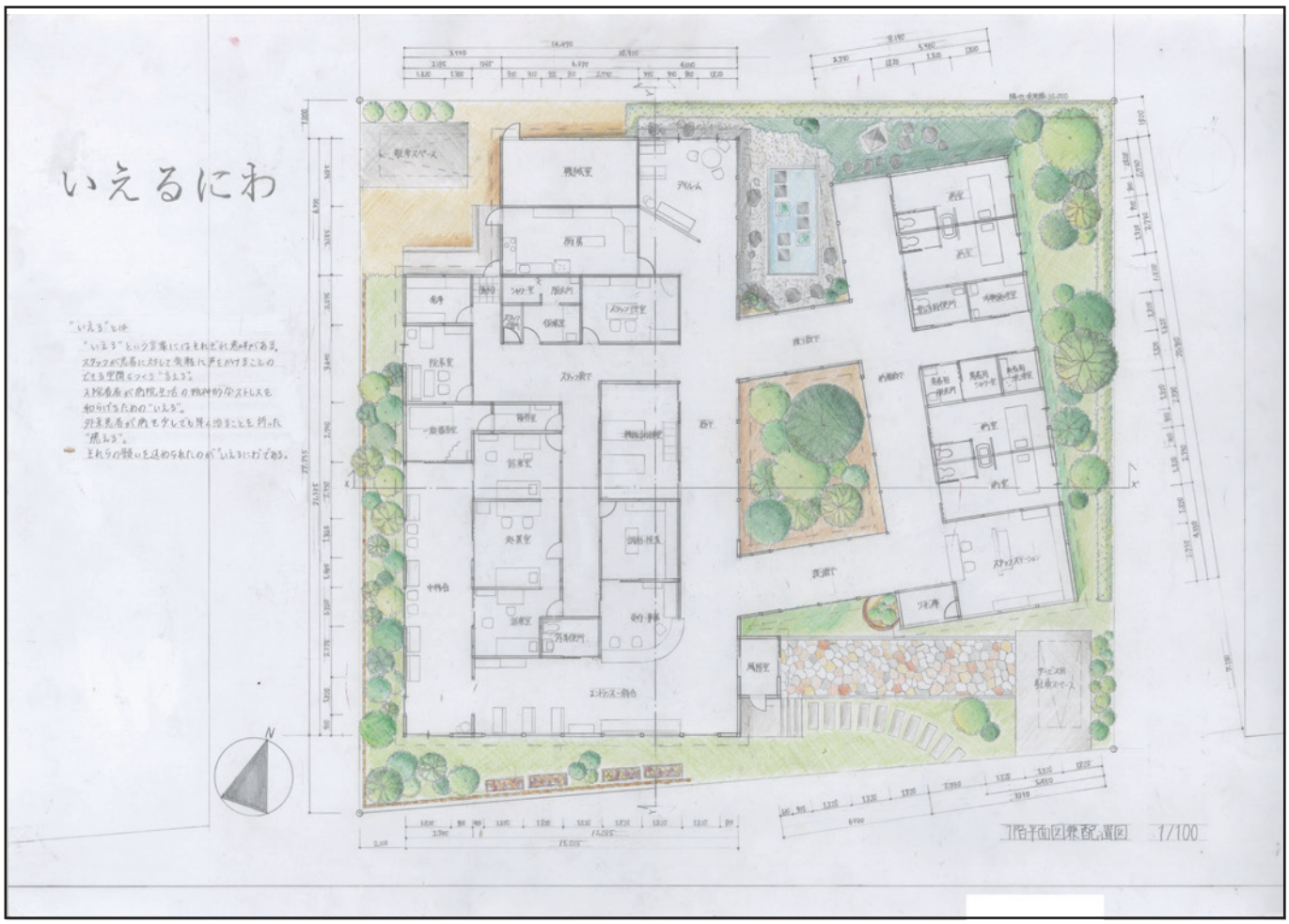
コンセプト		外部仕上げ
病院は体調不良や検査などで行く場所であって、行きたいと思える場所ではないため、せめて、リラックスできる場所を作りたいと思い設計した。そのため、大きな中庭を作り、どの位置からも中庭が見えるようにし、外部と内部がつながるようにすることで開放感ある空間にした。中庭の植物を見ることでリラックスでき、待ち時間を苦に感じさせない。また、入院患者は四季折々に変化する景色を楽しむことができる。中庭の他に入院患者共有の庭を設け、患者同士や来訪者とコミュニケーションをとれるようにした。	外壁	漆喰 スギ板
	屋根	アスファルト防水 ガルバリウム鋼板
	内部仕上げ	
		主要室
	床	無垢フローリング
	壁	ビニルクロス貼り
	天井	ビニルクロス貼り
	面積表	
	1階	491.50 ㎡
	2階	99.75 ㎡
	敷地面積	1120.00 ㎡
	建築面積	491.50 ㎡
	延床面積	591.25 ㎡

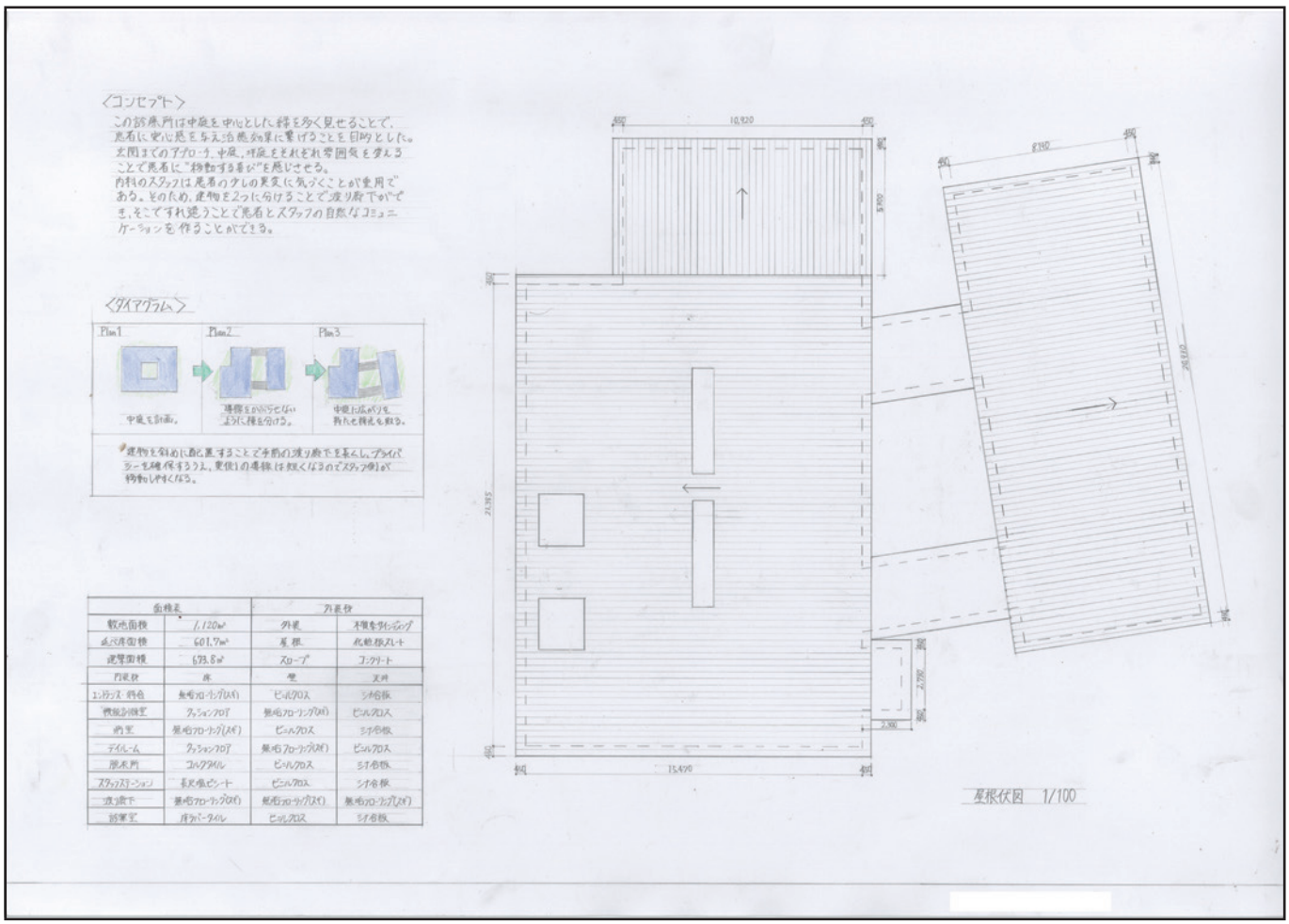



12,300
10,320
990
990
11,310
21,310
10,590
6,000
11,400
4,590
990
1,190
14,122
14,122
35,200
990
屋根伏図 1/100
中庭パース
屋根伏図 1/100 中庭パース

西立面図 1/100
北立面図 1/100
南立面図 1/100
東立面図 1/100
立面図 1/100

第１課題　永井 菜津実さんの作品





▲廊下での内観パース

中庭がガラス張りになっているため、長めの廊下でも外からの光を取り入れることができる。すれ違うことでスタッフと来者のコミュニケーションの場となる。

X-X'断面図　1/100

Y-Y'断面図　1/100

▲外観パース

緑が映える白い木質サイディングの外壁と大きな青い屋根が個性的な外観となっている。電車に乗っている人にも目に留まるようなデザインとした。

▲中庭のスケッチ

中庭を挟んで病室側の客にはスペースを貸しているためプライバシーを確保する。病室から数歩で出た所の目的に応じたオアシスの風景が魅力的である。

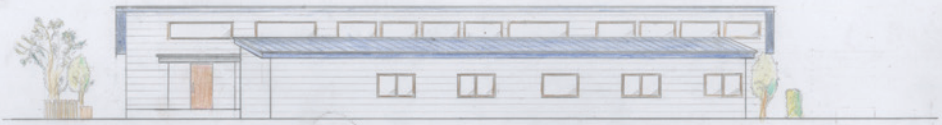
北立面図　1/100

西立面図　1/100

▲中庭のスケッチ

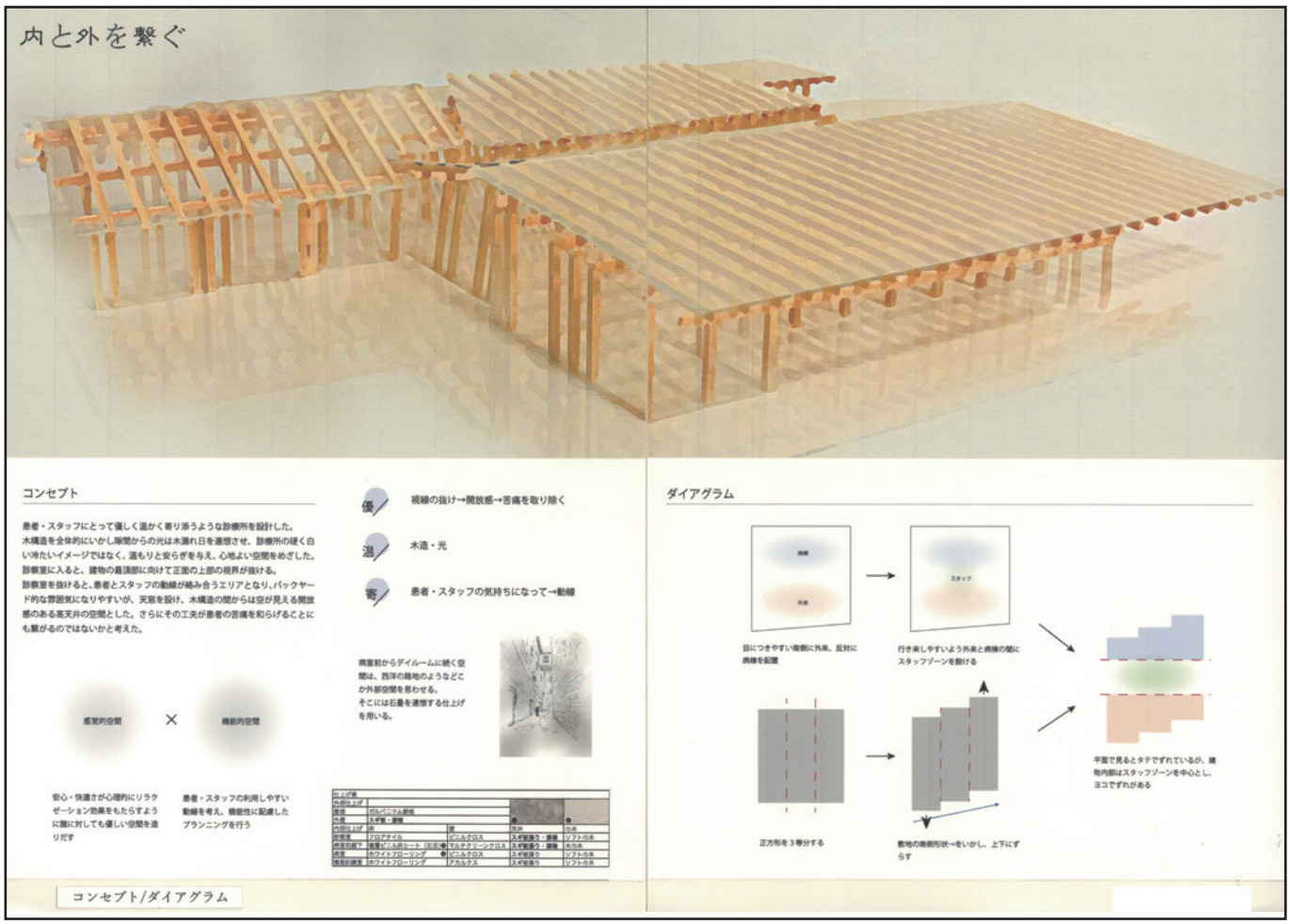
北側に中庭を設けることにより落ちついた空間が生まれる。病室からデイルームに移動すると違う雰囲気を味わえるため気分転換になる。

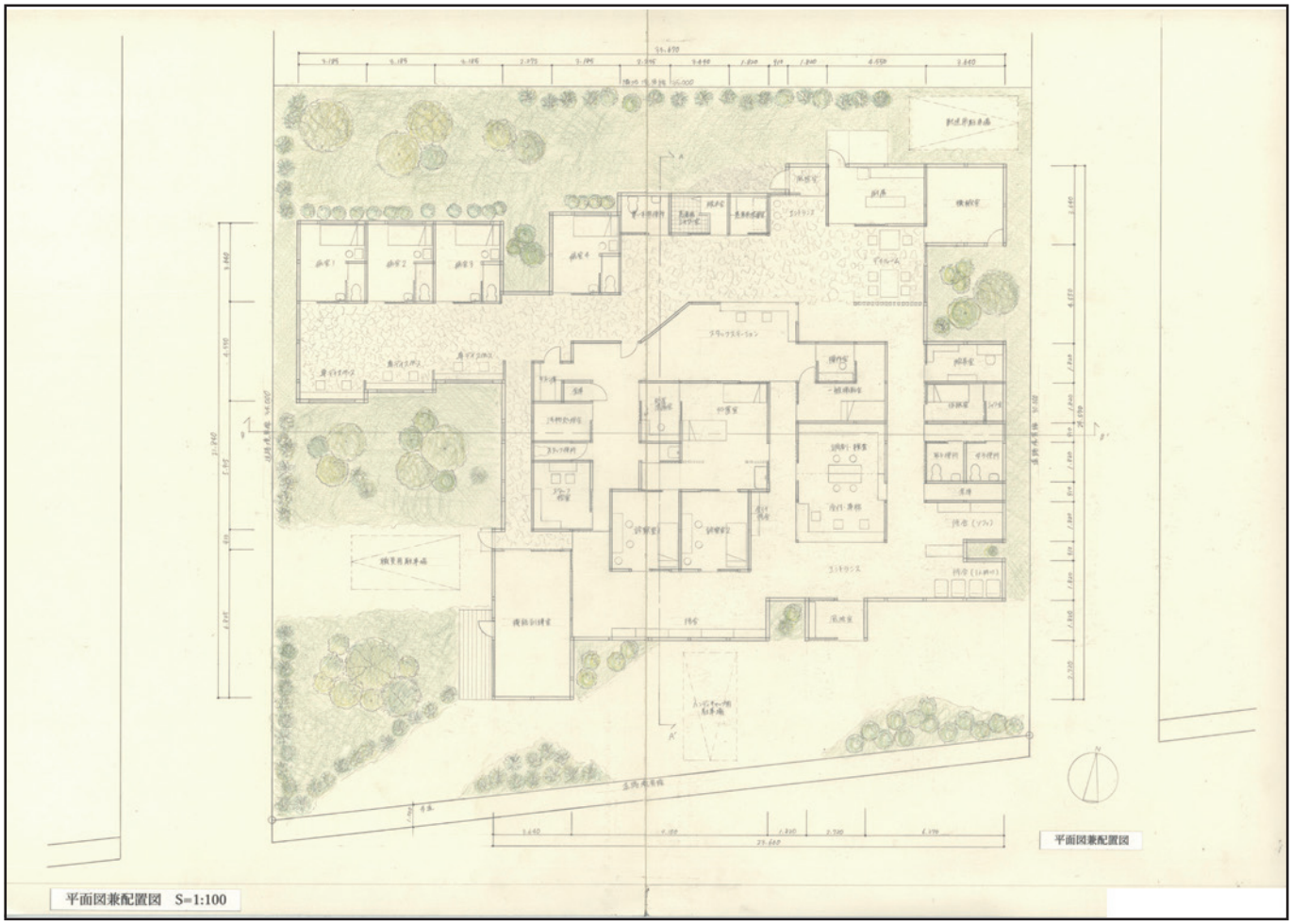
南立面図　1/100

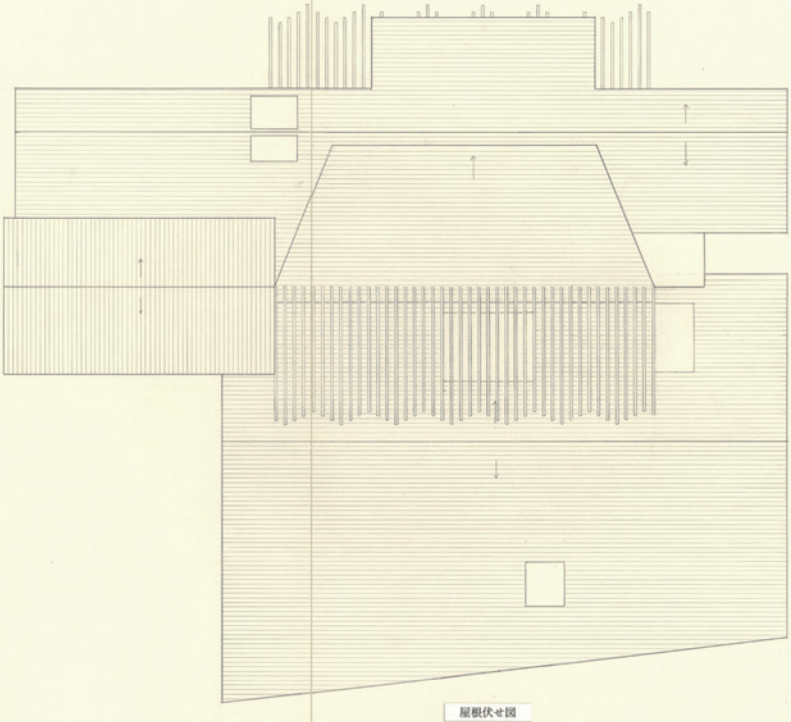


東立面図　1/100

第１課題　中尾 彩乃さんの作品（銀賞）







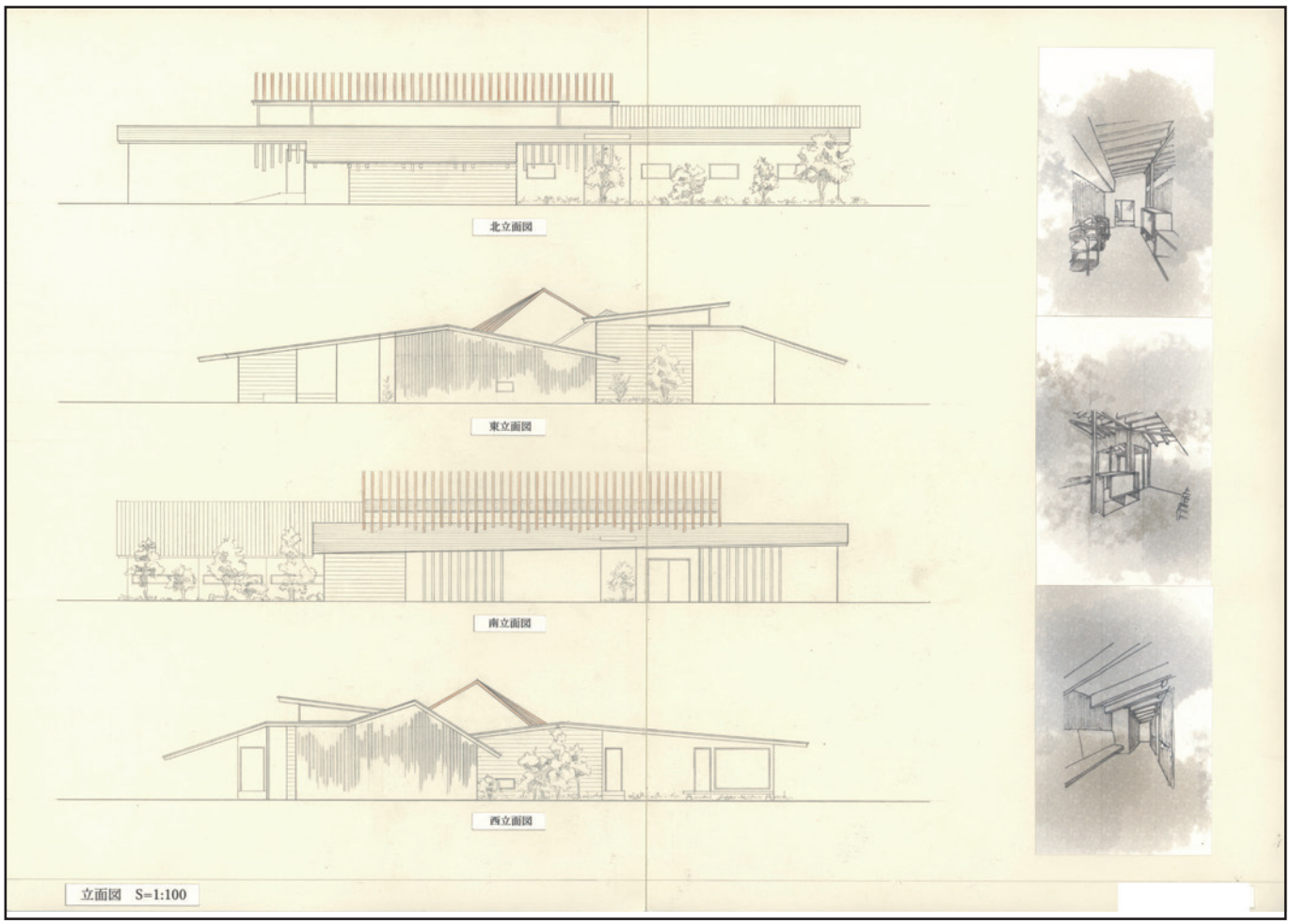
屋根伏せ図

屋根伏せ図　S=1:100

A-A'断面図

B-B'断面図

断面図　S=1:100

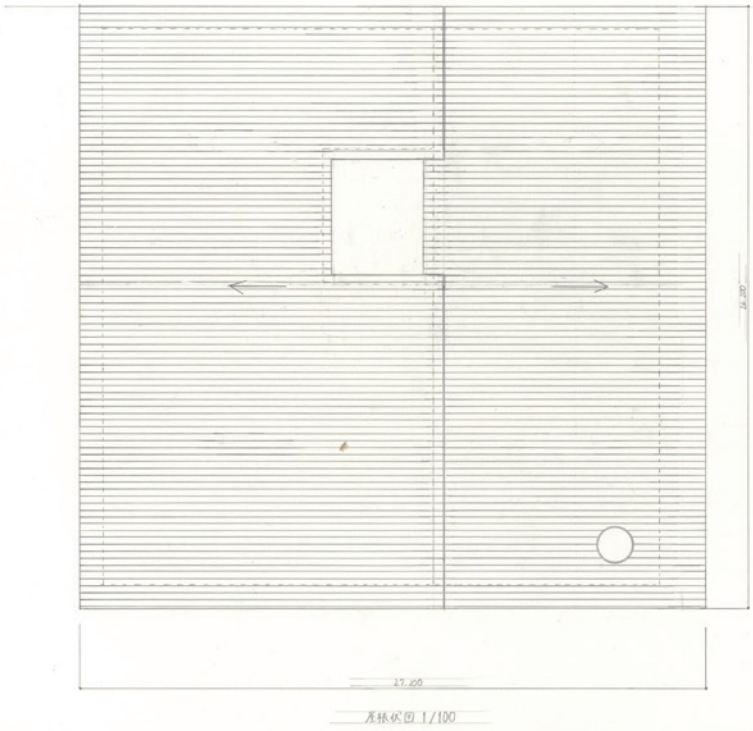


NO IMAGE

NO IMAGE

NO IMAGE

第１課題　中條 葉月さんの作品

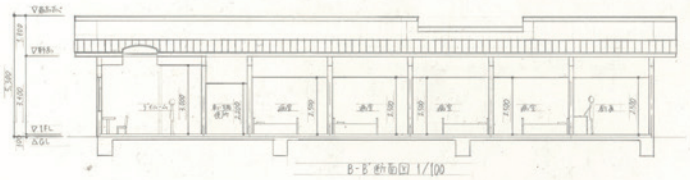


コンセプト

診療所は外来患者、入院患者、スタッフなど様々な人が利用し働く空間であるため、すべての人が快適に過ごせる場所になるよう設計した。
患者が安心して病院に通えるようにするためには、スタッフの対応が重要になってくると感じた。緑を眺めながら息抜きができる環境を作ることで、スタッフのストレスを解消しリラックスした気持ちで働くことができるのではないかと考えた。そこで、スタッフステーションや控室、診察室へ向かう通路から見える位置にスタッフ専用の中庭を設け、診療所で働く人々が落ち着いた気持ちで働ける診療所になるようにした。
病室には各部屋に小さな庭を設け、緑をたくさん感じることのできる治癒的環境、少しでも外を感じられるような空間を作った。
また外来と病棟の動線を分け、間にスタッフ動線を持ってくることで患者のプライバシーを守れるようにした。

○…外来
○…病棟
○…スタッフ

A-A' 断面図 1/100

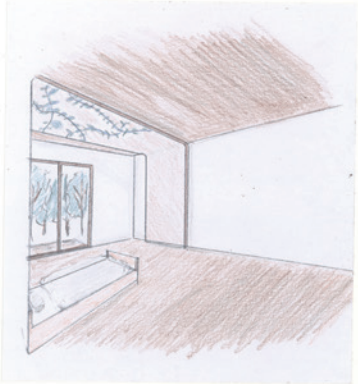


B-B' 断面図 1/100

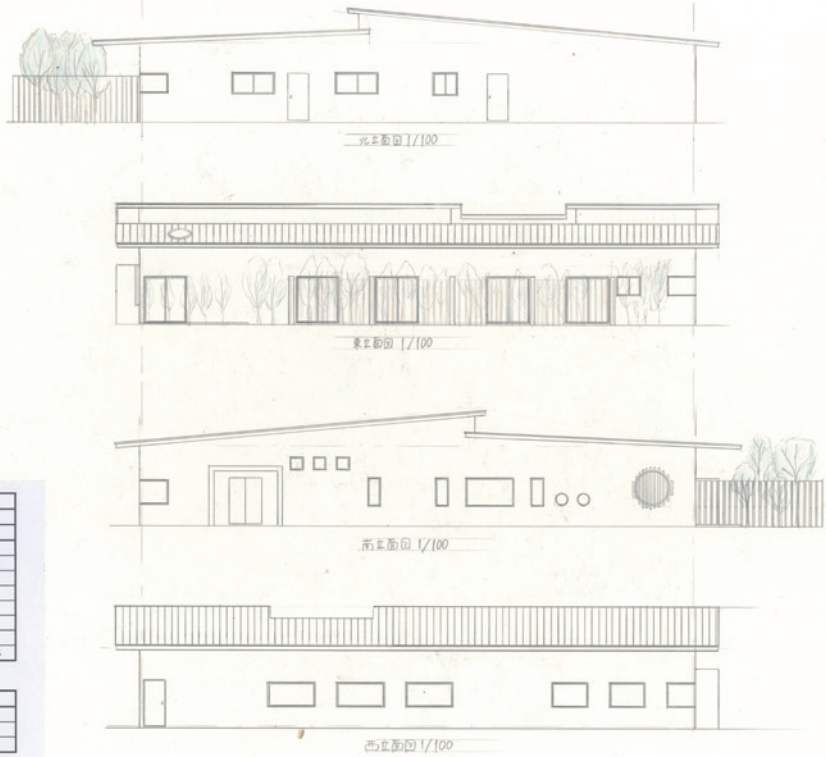
内観パース 待合室

内観パース デイルーム

外観パース



内観パース 病室



北立面図 1/100

東立面図 1/100

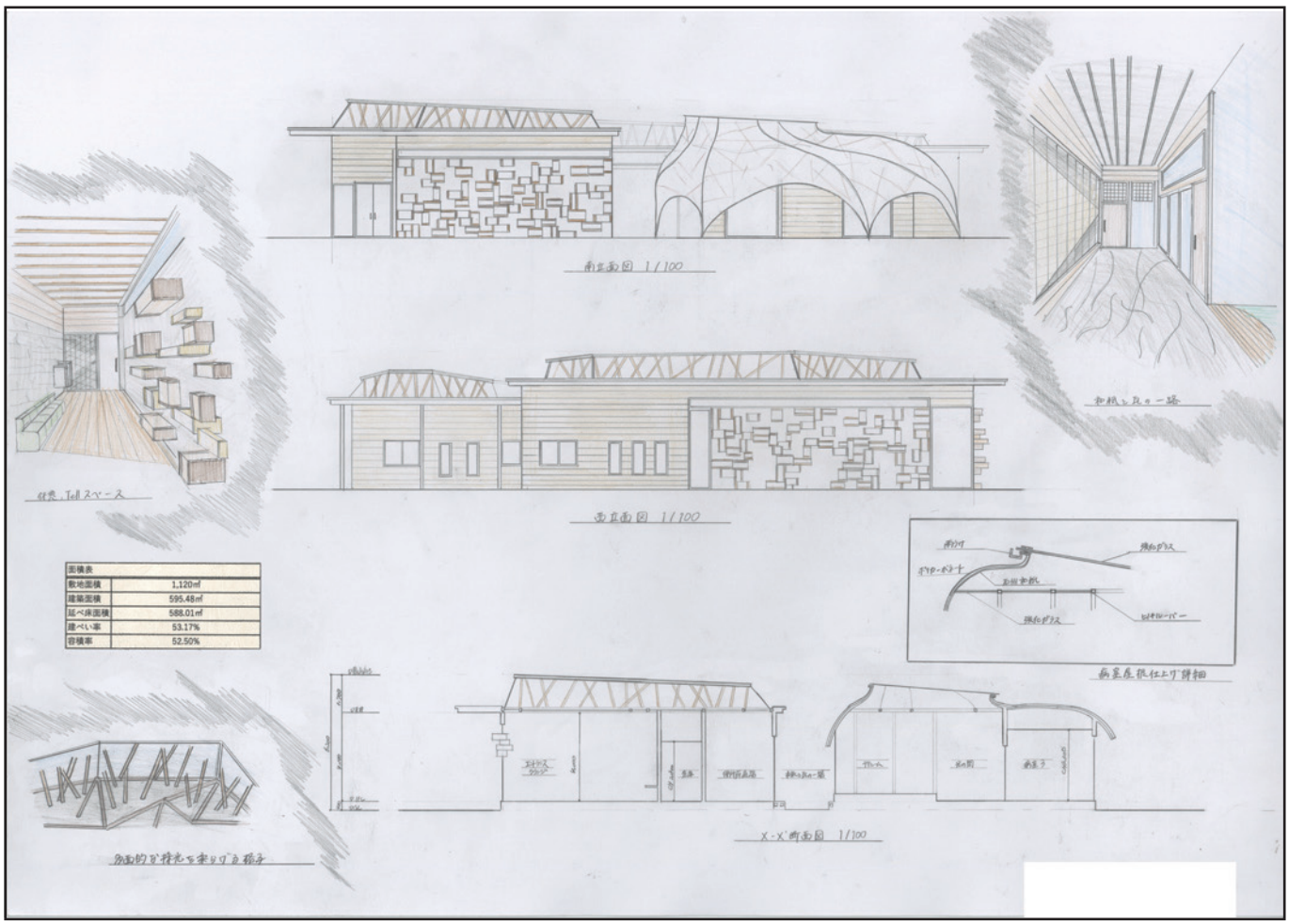
南立面図 1/100

西立面図 1/100

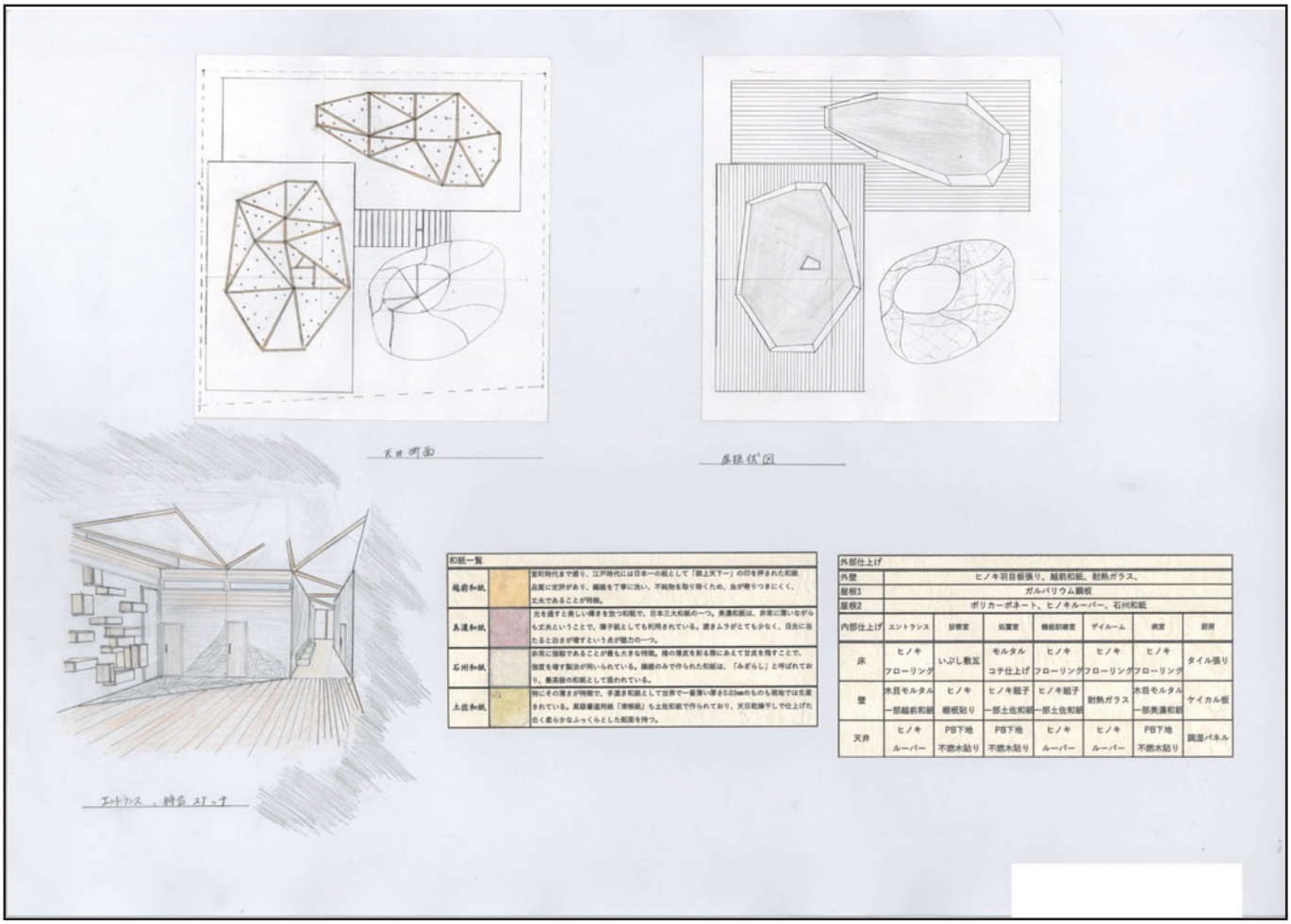
仕上表				
外部				
外壁	金属製サイディング	屋根	化粧スレート	
内部	床	巾木	壁	天井
待合室	無垢フローリング	木巾木	漆喰	漆喰
病室	複合フローリング	木巾木	漆喰	板張り天井
診察室	複合フローリング	木巾木	漆喰	板張り天井
スタッフ控室	複合フローリング	木巾木	布クロス	布クロス
デイルーム	無垢フローリング	木巾木	布クロス	漆喰
機能訓練室	複合フローリング	木巾木	紙クロス	紙クロス
便所	クッションフロア	木巾木	塩化ビニルクロス	塩化ビニルクロス

面積表	
敷地面積	1120㎡
建築面積	571.8㎡
延床面積	549㎡

第１課題　中山 佑華さんの作品



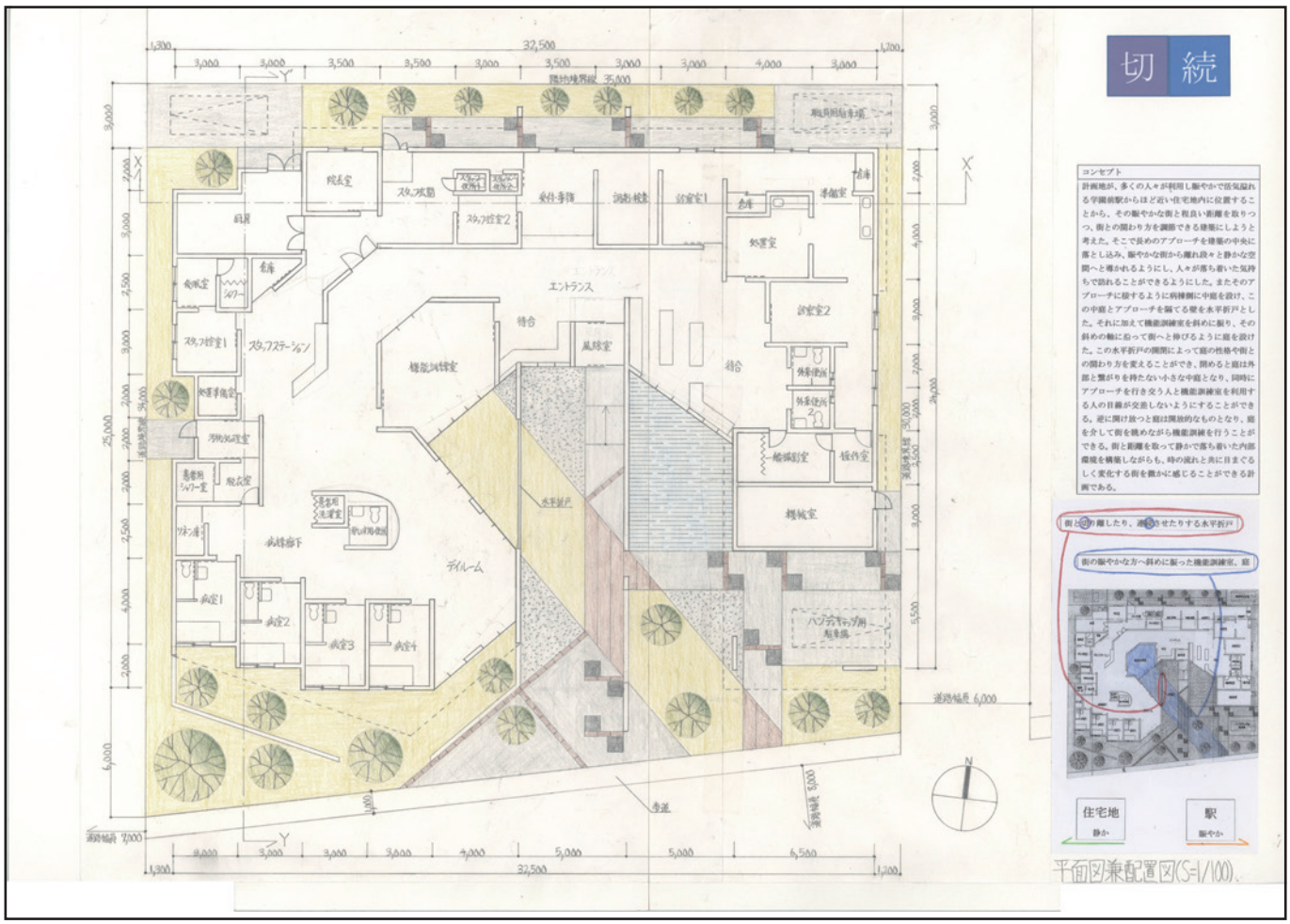
感覚を心地よく刺激する診療所をコンセプトに設計しました。診療所は心身ともに不安を抱えた人々が訪れる場所であると同時に人として生活しているという実感を求められる場所でもあります。そこで、日本の古くから愛されている「和紙」を用いてそのような空間の実現を図りました。和紙には邪気をはらい、浄化をもたらすと信じられている一面もあり、紙を祀る神社も存在しています。清らかな水を用いて紙漉きをすることで豊かな生活をたてよという紙の神様のお告げを信じた人々の和紙への愛着から我々へと受け継がれてきました。和紙のこのような歴史と、豊かな生活への架け橋となり得る診療所を結び合わせて設計しました。
和紙と瓦の一路には、いぶし敷瓦を使用しており、もう一つの入り口へと流れるような文様は神様のお告げにもあった清らかな水の流れを表しています。この導線が豊かな生活への道しるべとなることをイメージしています。
人々の感覚を心地よく刺激し、理想の生活への希望をかき立てて人としての生きがいを獲得できる診療所を元に、角度のついたトップライトや中庭を挟んだデイルーム、機能訓練室など生活の要素一つ一つが生きがいとなることを重視して、プランニングを行いました。

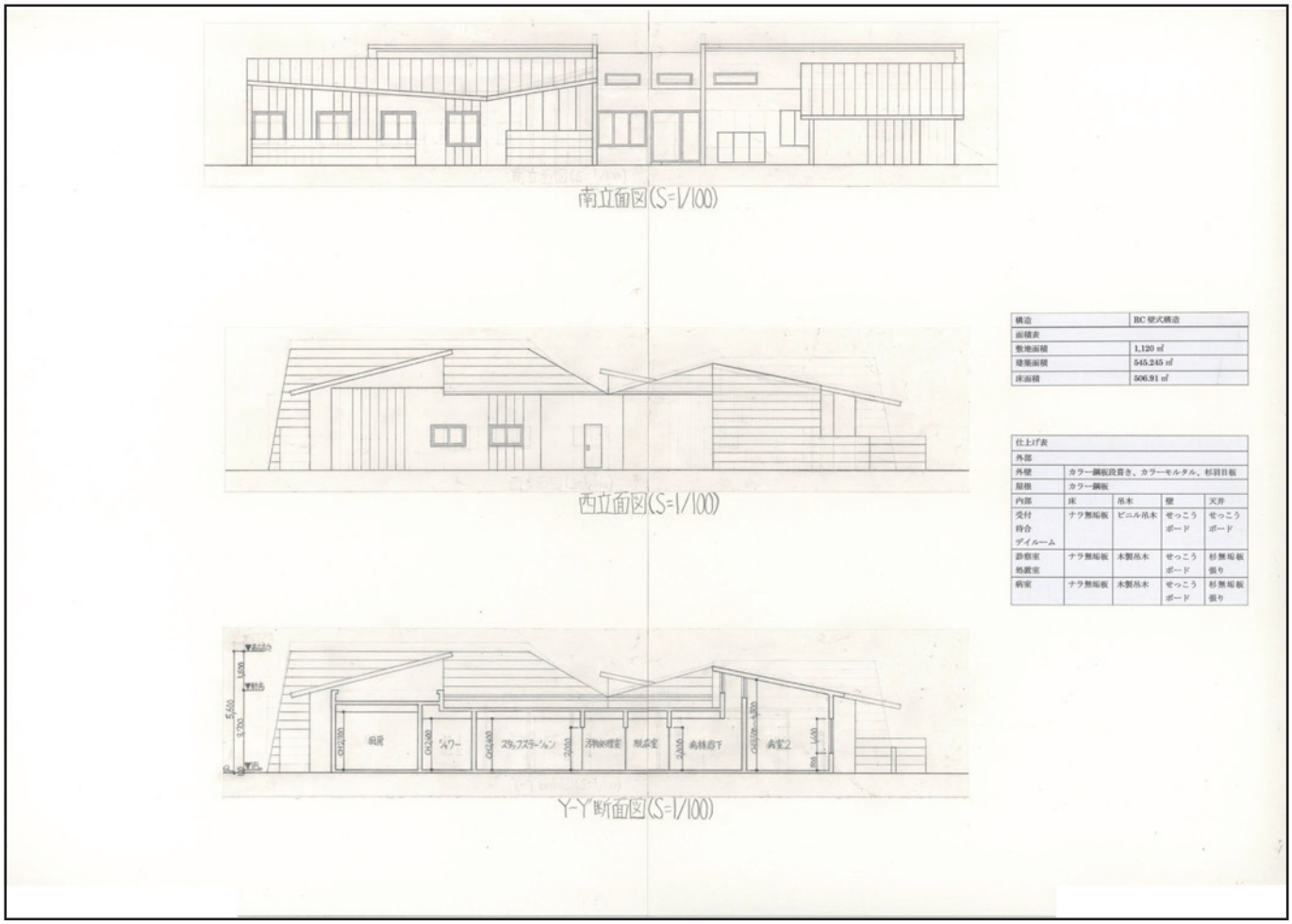


和紙一覧		
越前和紙		室町時代まで遡り、江戸時代には日本一の紙として「御上天下一」の印を押された和紙。品質に定評があり、繊維を丁寧に洗い、不純物を取り除くため、虫が寄りつきにくく、丈夫であることが特徴。
長瀬和紙		光を通すと美しい輝きを放つ和紙で、日本三大和紙の一つ。美濃和紙は、非常に薄いながらも丈夫ということで、障子紙としても利用されている。漉きムラがとても少なく、日光に当たると白さが増すという点が魅力の一つ。
石州和紙		非常に強靭であることが最も大きな特徴。楮の薄皮を剥ぐ際にあえて甘皮を残すことで、強度を増す製法が用いられている。繊維のみで作られた和紙は、「みずなし」と呼ばれており、最高級の和紙として扱われている。
土佐和紙		特にその薄さが特徴で、手漉き和紙として世界で一番薄い厚さ0.03mmのものも現地では生産されている。高級書道用紙「薄墨紙」も土佐和紙で作られており、天日乾燥干しで仕上げた白く柔らかなふっくらとした紙面を持つ。

外部仕上げ							
外壁	ヒノキ羽目板張り、越前和紙、耐熱ガラス、						
屋根1	ガルバリウム鋼板						
屋根2	ポリカーボネート、ヒノキルーバー、石州和紙						
内部仕上げ	エントランス	診察室	処置室	機能訓練室	デイルーム	病室	厨房
床	ヒノキ フローリング	いぶし敷瓦	モルタル コテ仕上げ	ヒノキ フローリング	ヒノキ フローリング	ヒノキ フローリング	タイル張り
壁	木目モルタル 一部越前和紙	ヒノキ 棚板貼り	ヒノキ組子 一部土佐和紙	ヒノキ組子 一部土佐和紙	耐熱ガラス	木目モルタル 一部美濃和紙	ケイカル板
天井	ヒノキ ルーバー	PB下地 不燃木貼り	PB下地 不燃木貼り	ヒノキ ルーバー	ヒノキ ルーバー	PB下地 不燃木貼り	調湿パネル

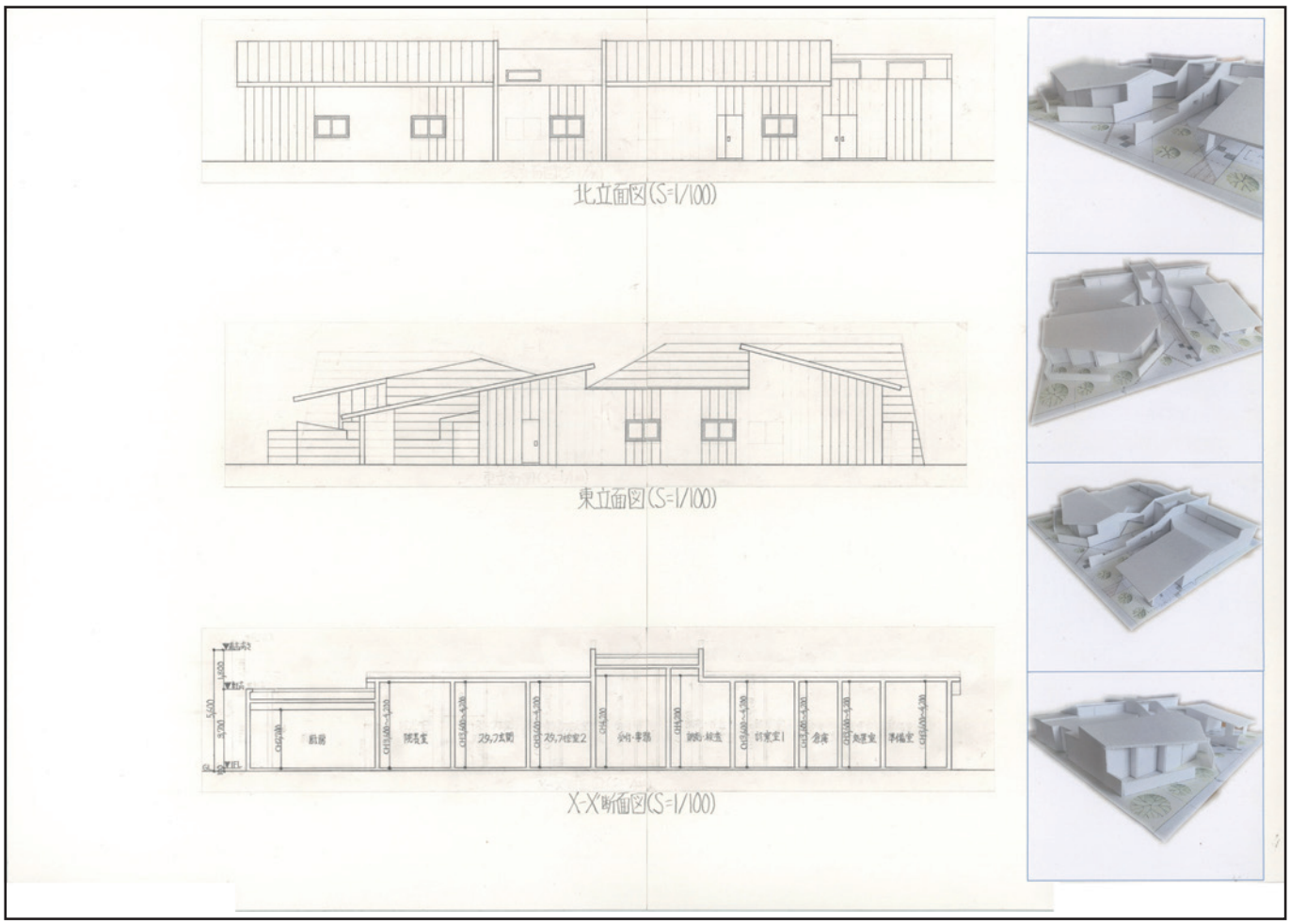
第１課題　松尾 英治さんの作品





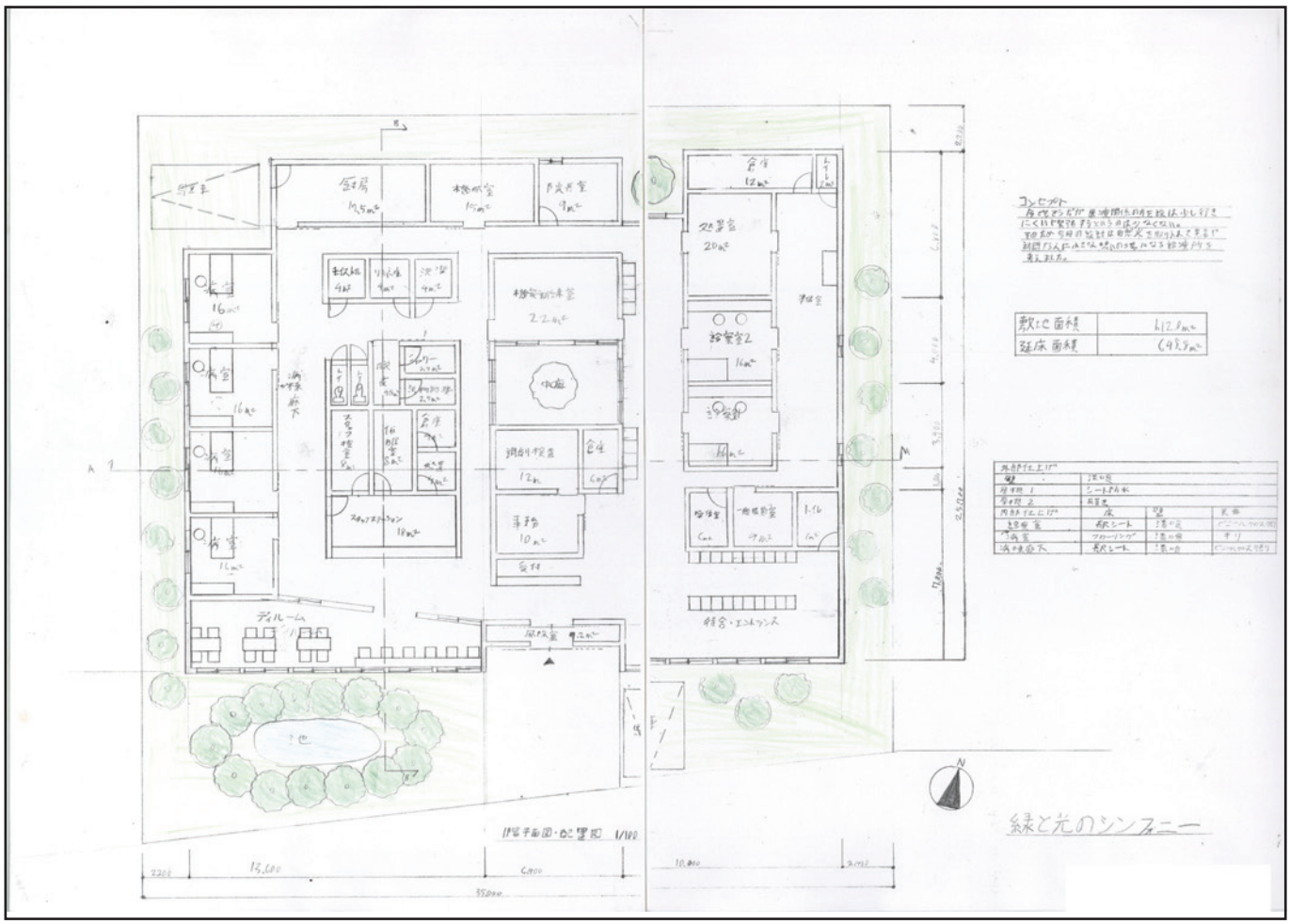
構造	RC 壁式構造
面積表	
敷地面積	1,120 ㎡
建築面積	545.245 ㎡
床面積	506.91 ㎡

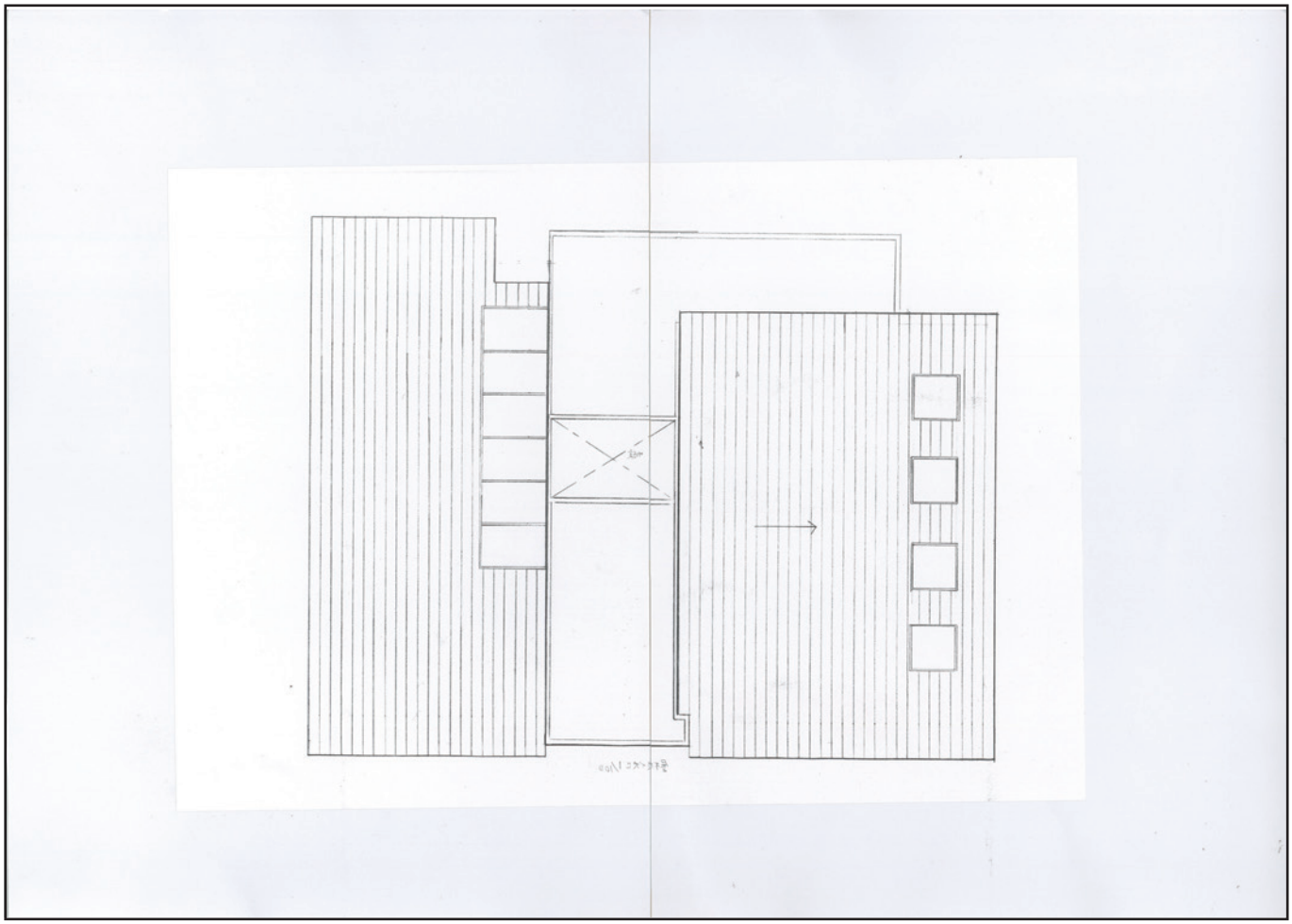
仕上げ表				
外部				
外壁	カラー鋼板段葺き、カラーモルタル、杉羽目板			
屋根	カラー鋼板			
内部	床	吊木	壁	天井
受付 待合 デイルーム	ナラ無垢板	ビニル吊木	せっこうボード	せっこうボード
診察室 処置室	ナラ無垢板	木製吊木	せっこうボード	杉無垢板張り
病室	ナラ無垢板	木製吊木	せっこうボード	杉無垢板張り

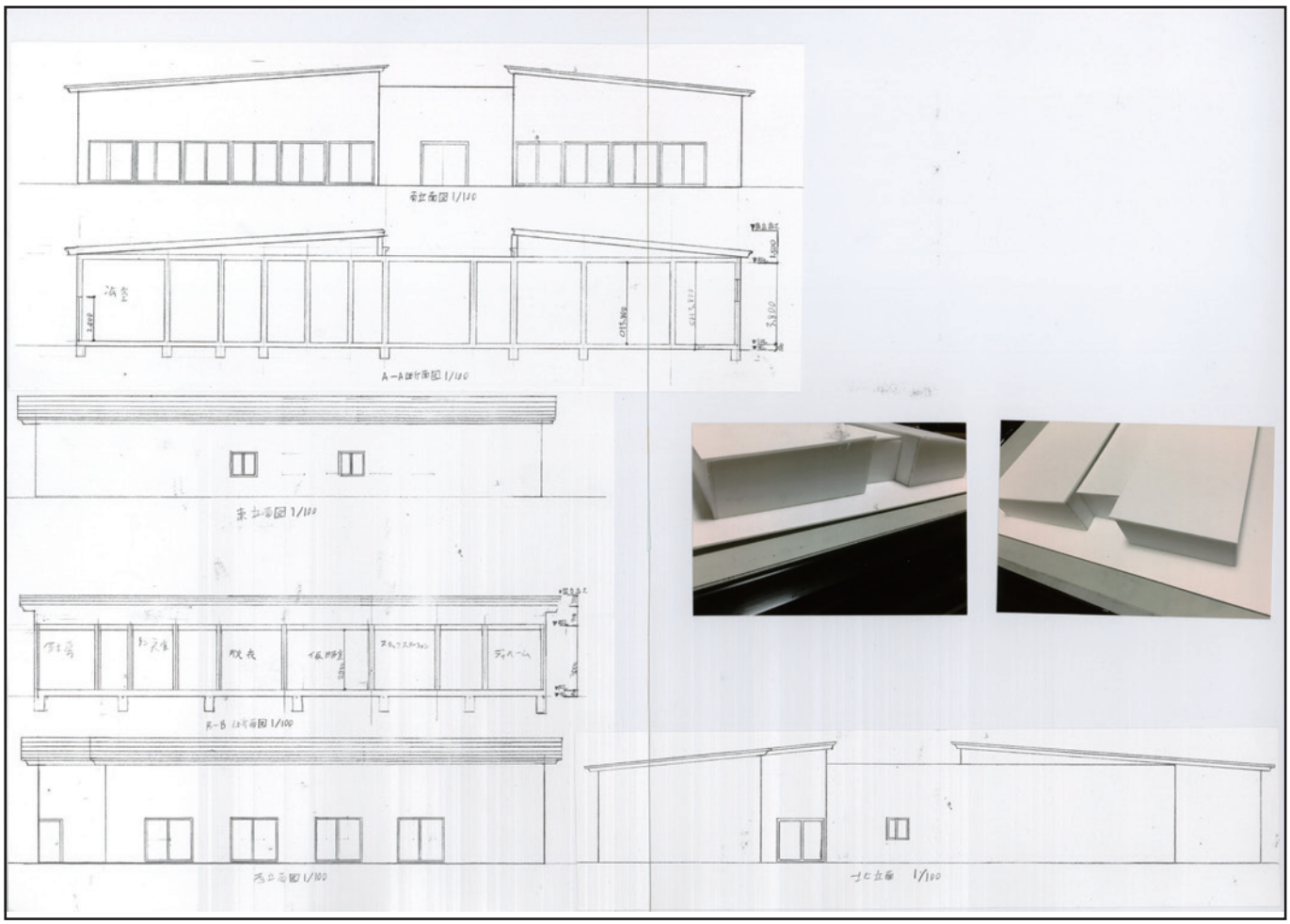


NO IMAGE

第１課題　的場 海都さんの作品

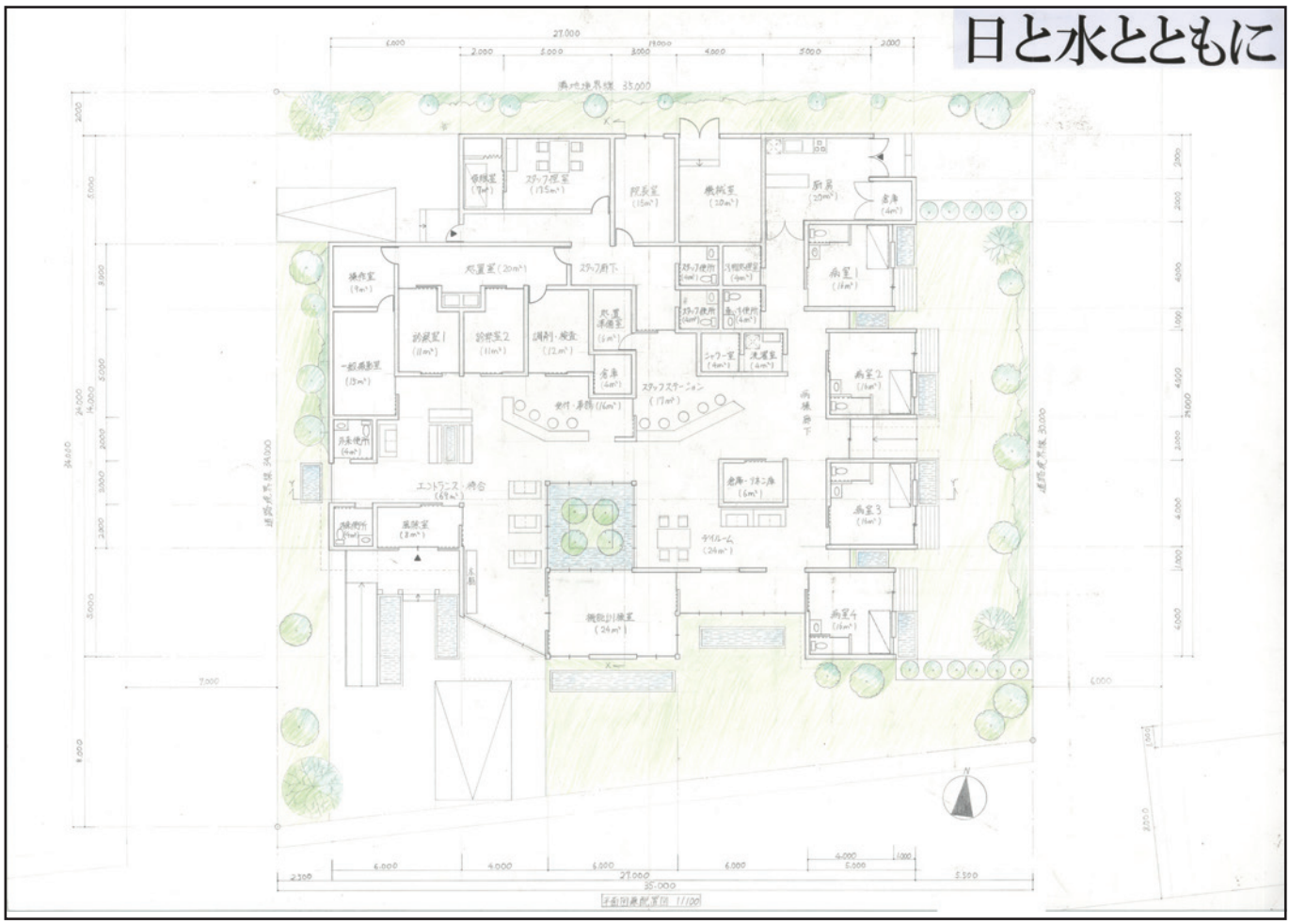


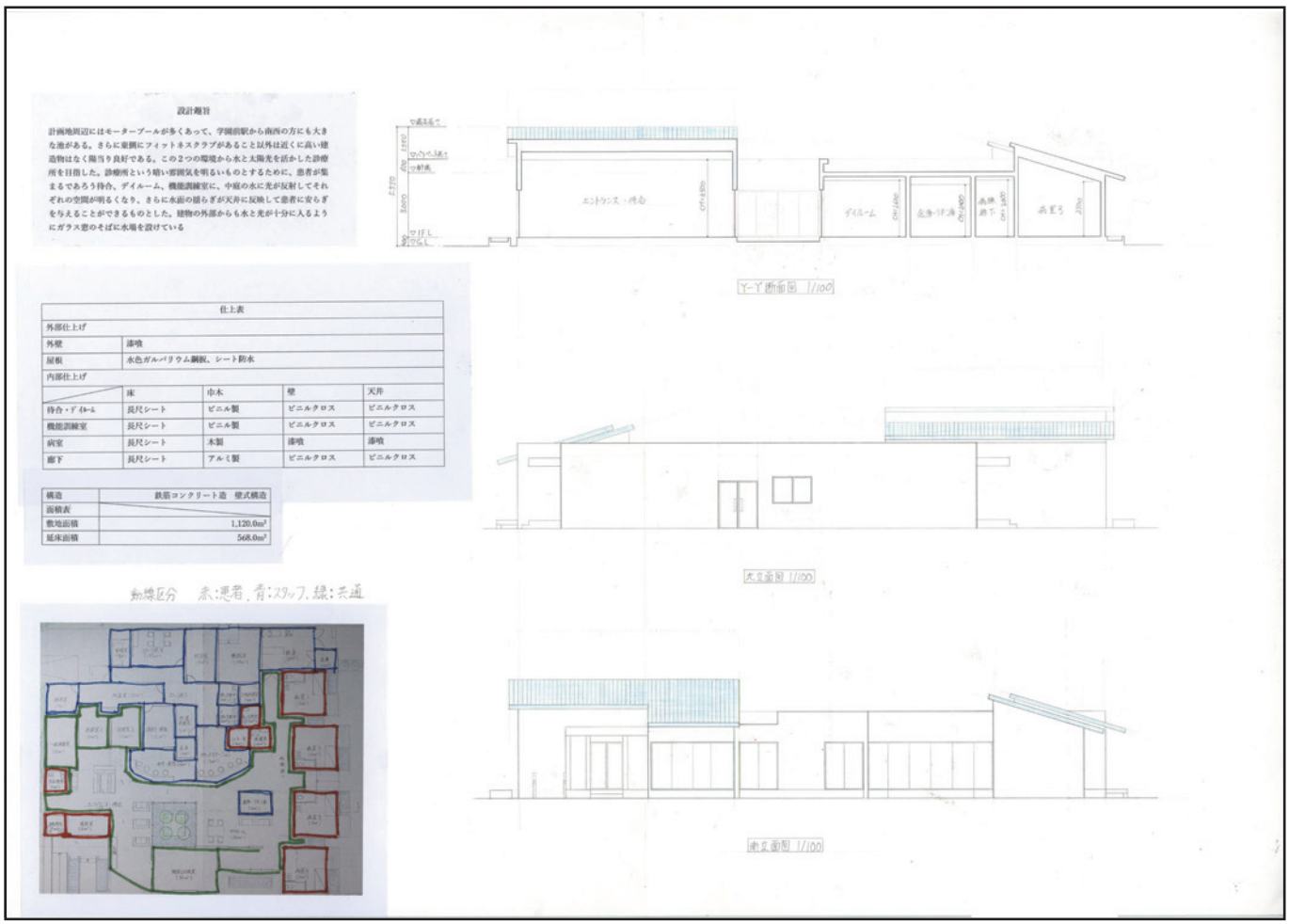




NO IMAGE

第１課題　K18076 の学生さんの作品





設計趣旨

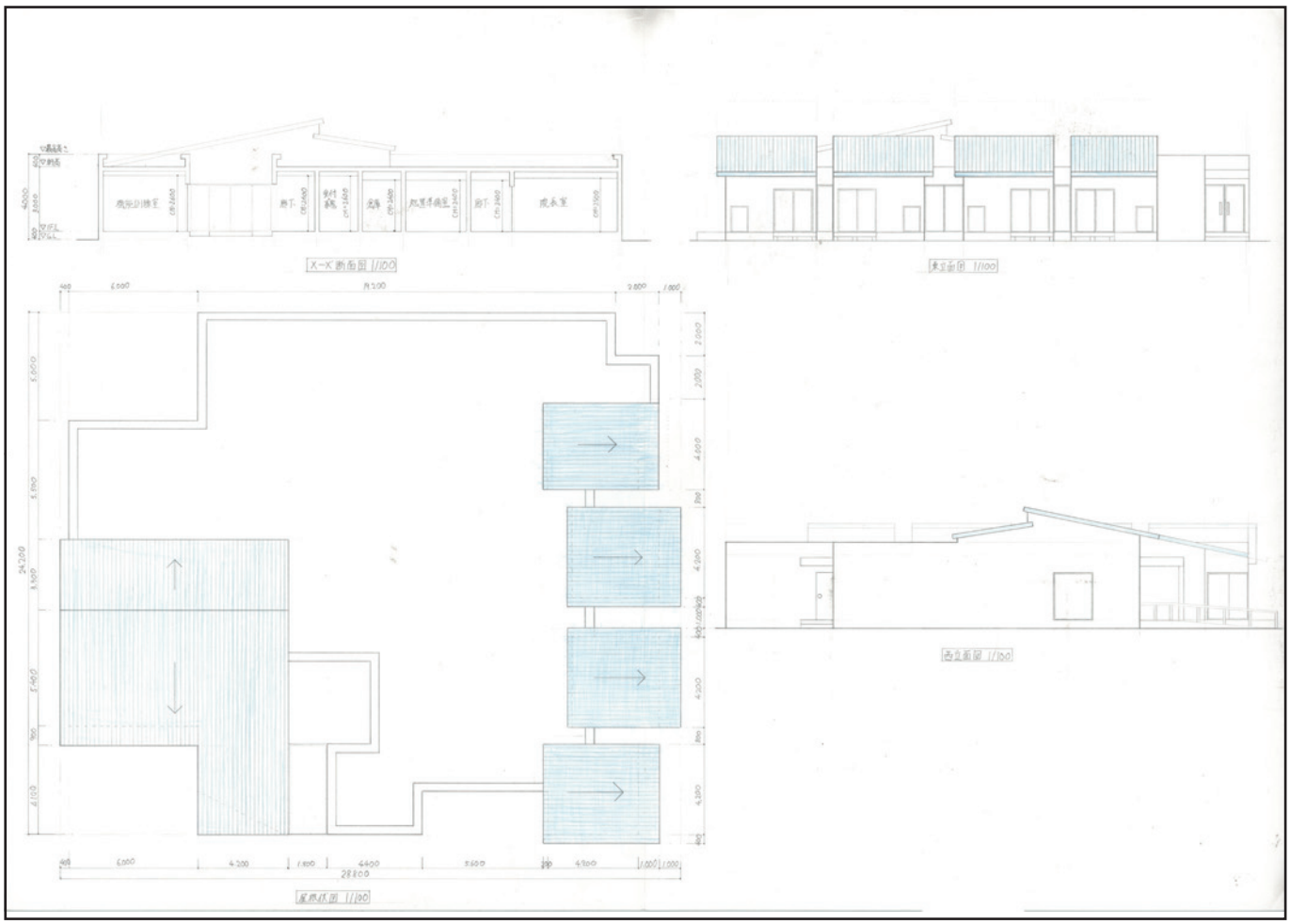
計画地周辺にはモータープールが多くあって、学園前駅から南西の方にも大きな池がある。さらに東側にフィットネスクラブがあること以外は近くに高い建造物はなく陽当り良好である。この２つの環境から水と太陽光を活かした診療所を目指した。診療所という暗い雰囲気を明るいものとするために、患者が集まるであろう待合、デイルーム、機能訓練室に、中庭の水に光が反射してそれぞれの空間が明るくなり、さらに水面の揺らぎが天井に反映して患者に安らぎを与えることができるものとした。建物の外部からも水と光が十分に入るようにガラス窓のそばに水場を設けている

仕上表

外部仕上げ				
外壁	塗吸			
屋根	水色ガルバリウム鋼板、シート防水			
内部仕上げ				
	床	巾木	壁	天井
待合・デイルーム	長尺シート	ビニル製	ビニルクロス	ビニルクロス
機能訓練室	長尺シート	ビニル製	ビニルクロス	ビニルクロス
病室	長尺シート	木製	塗吸	塗吸
廊下	長尺シート	アルミ製	ビニルクロス	ビニルクロス

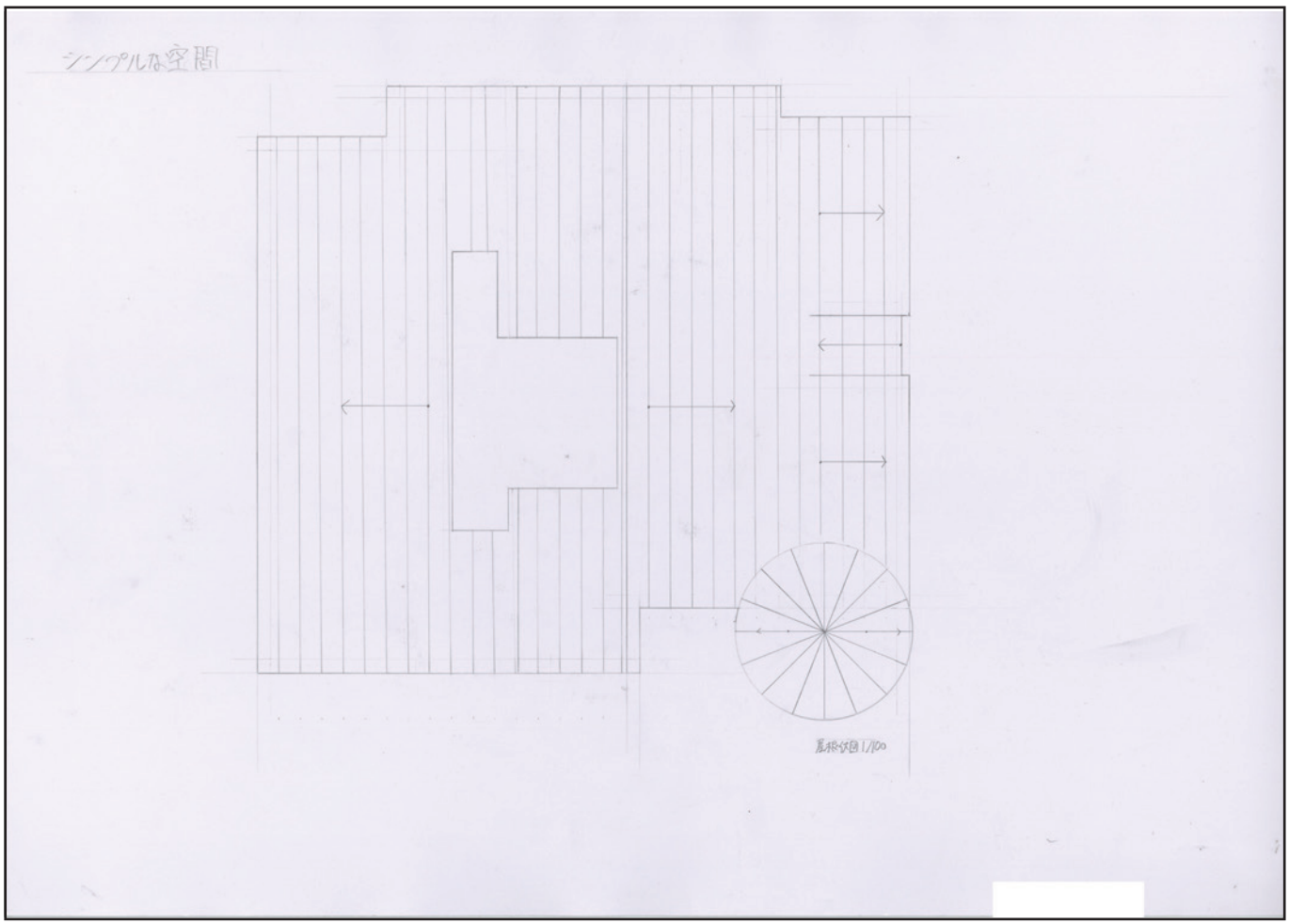
構造	鉄筋コンクリート造　壁式構造
面積表	
敷地面積	1,120.0m²
延床面積	568.0m²

動線区分　赤：患者、青：スタッフ、緑：共通

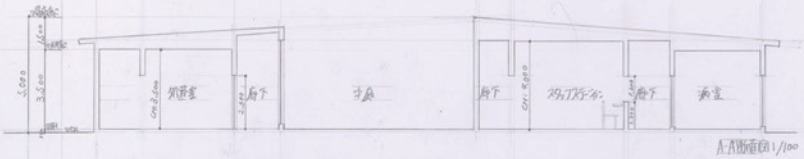


NO IMAGE

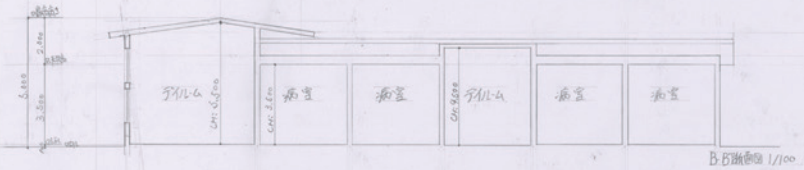
第１課題　源 望さんの作品



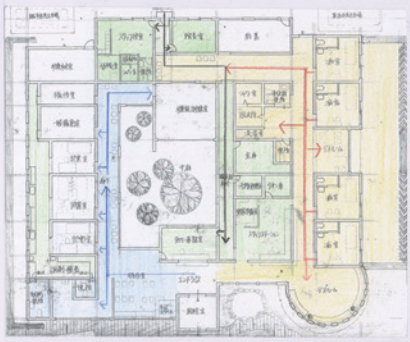
シンプルな空間



A-A断面図 1/100



B-B断面図 1/100



動線図 1/200

:外来患者行動の場所
:外来患者動線
:入院患者行動場所
:入院患者動線
:スタッフ行動場所
:スタッフ動線

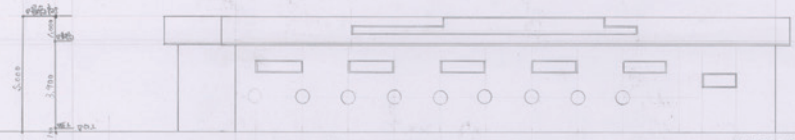
コンセプト
今回の設計のコンセプトは第一に
シンプルさを表現したいと思い設計しました。
診療所には成人だけでなく小さい子ども
から高齢者の人まで利用する場所なので
過ぎ来ても迷うことなくスムーズに動ける内部設計
と考えました。全ての廊下を広くしたり手すり利用者
の為を考えた(特殊)トイレで誰もが外来者と入院患者
の行動の場所を分け動線をとれるようにしました。
また看護とスタッフの動線も分けて一緒にならないように
専用廊下を設けました。

仕上表			
外部			
外壁 : ALC		屋根 : 瓦	
内部			
	床	ヤ木	壁	天井
玄関ホール	タイルカーペット	ソフトヤ木	モニクロート	珪酸カルシウム
診察室	ビニル系シート	ソフトヤ木	合成樹脂塗り	合成樹脂ボード
病室	ビニル系シート	ソフトヤ木	モニクロート	珪酸カルシウム
便所	ビニル系シート	ソフト巾木	モニクロート	AEP

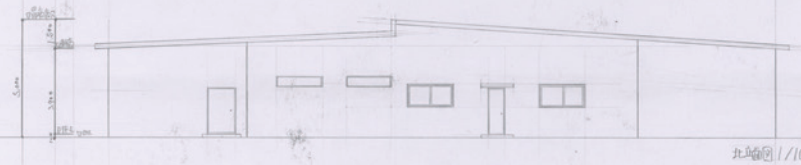
面積表	
敷地面積	1,120.0㎡
建築面積	655.72㎡
延床面積	638.91㎡

シンプルな空間

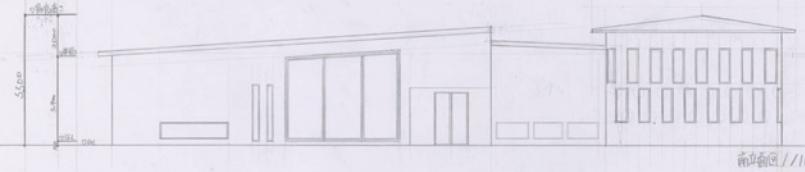
東立面図 1/100



西立面図 1/100

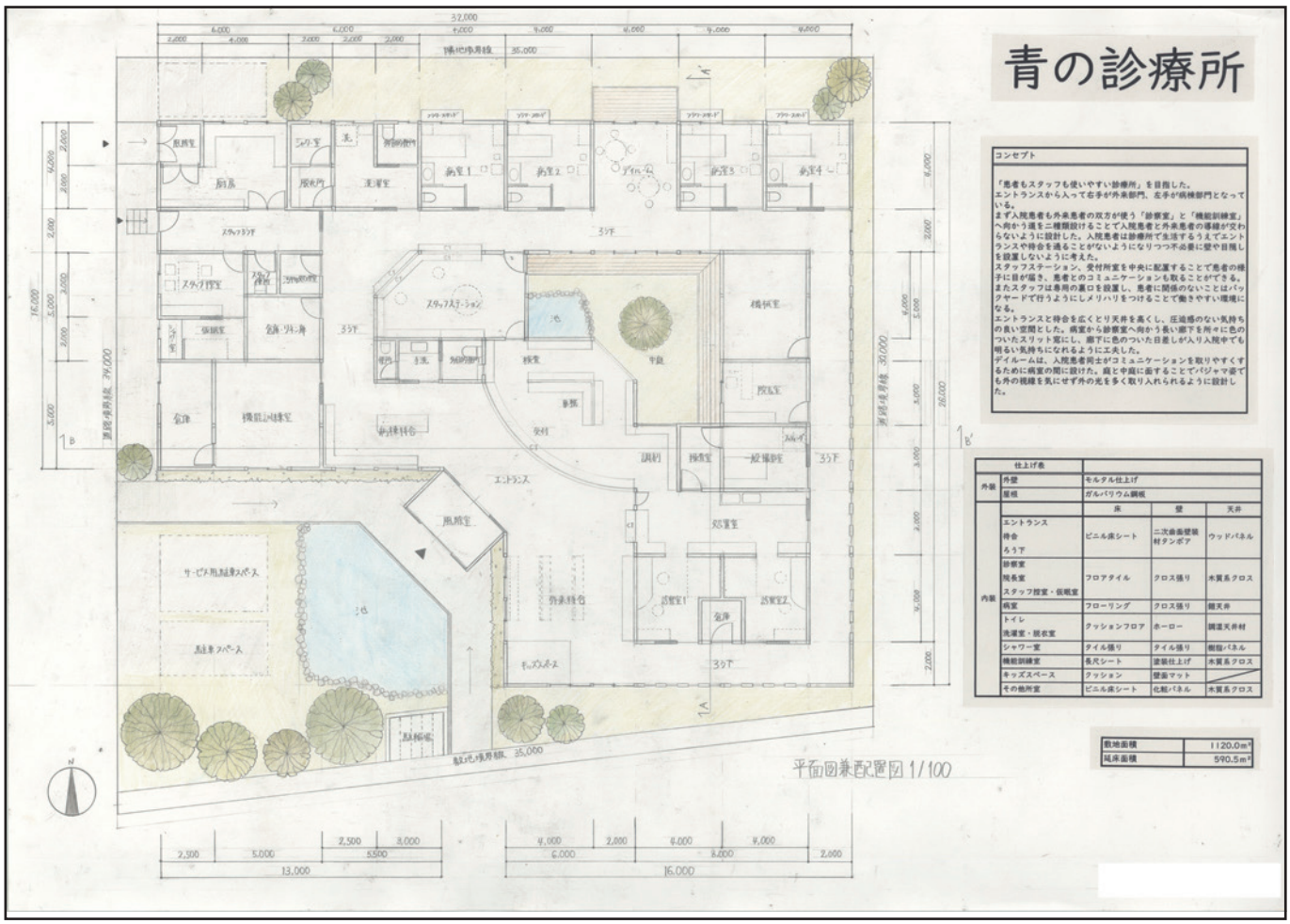


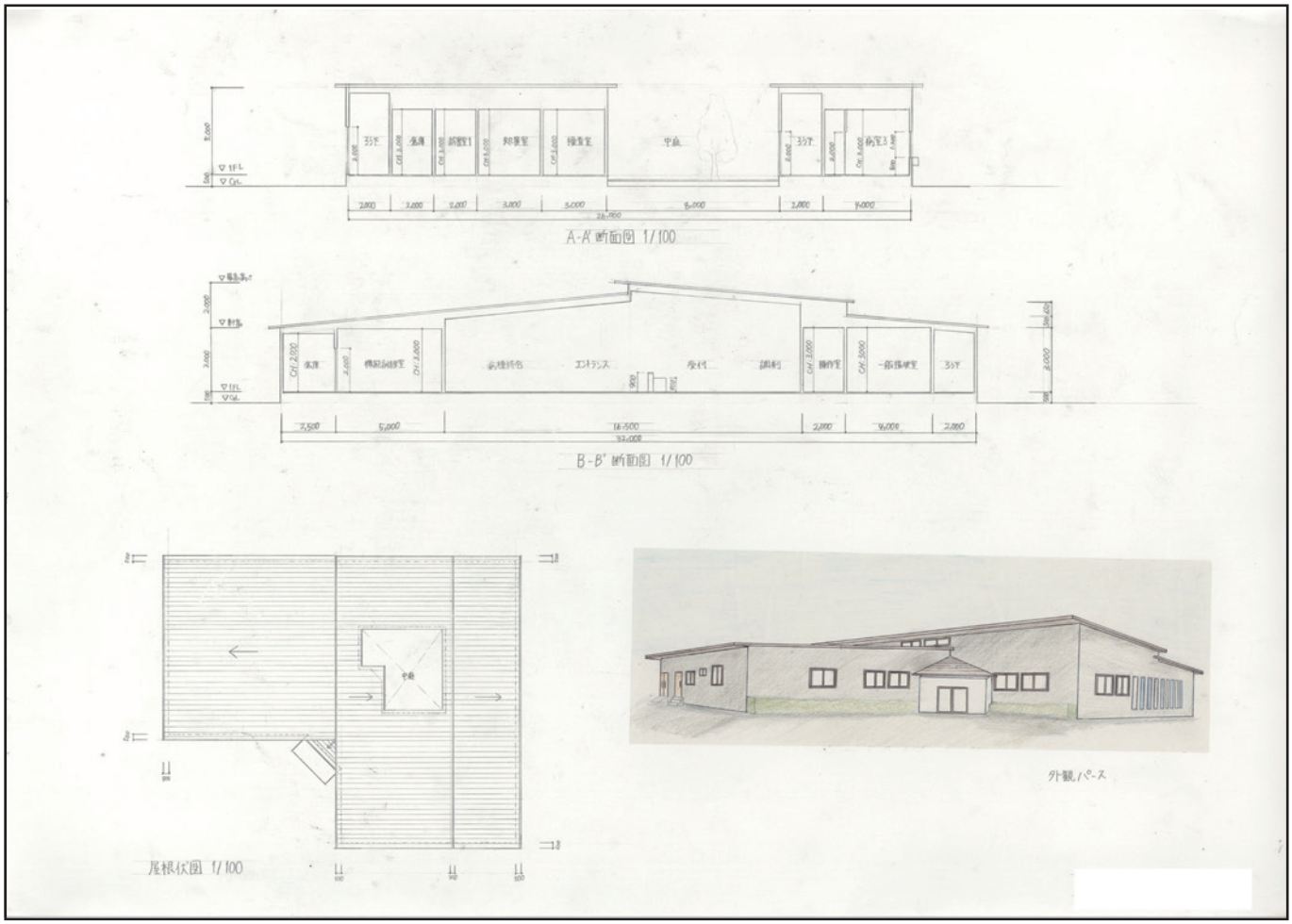
北立面図 1/100

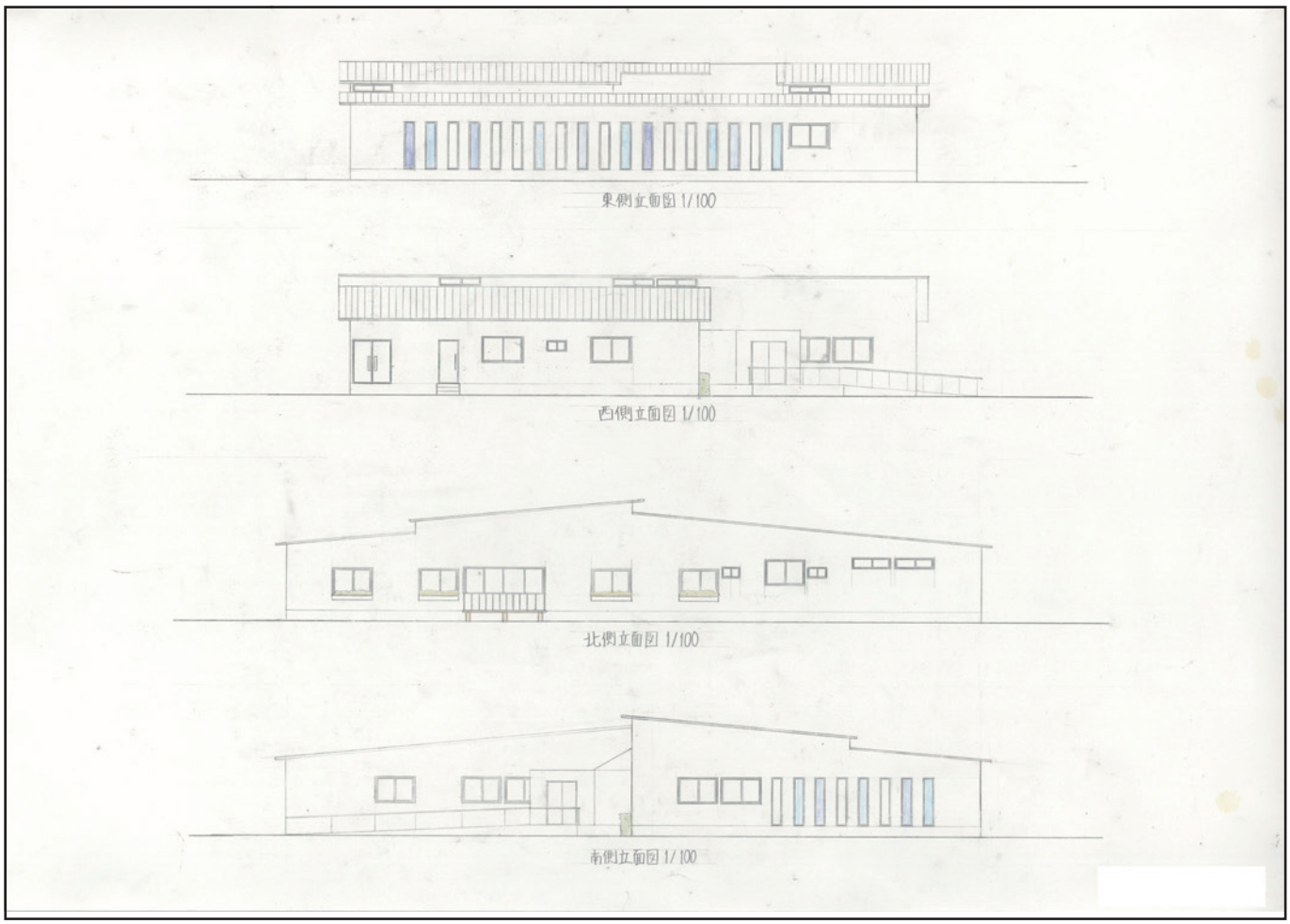


南立面図 1/100

第１課題　山野 陽南子さんの作品

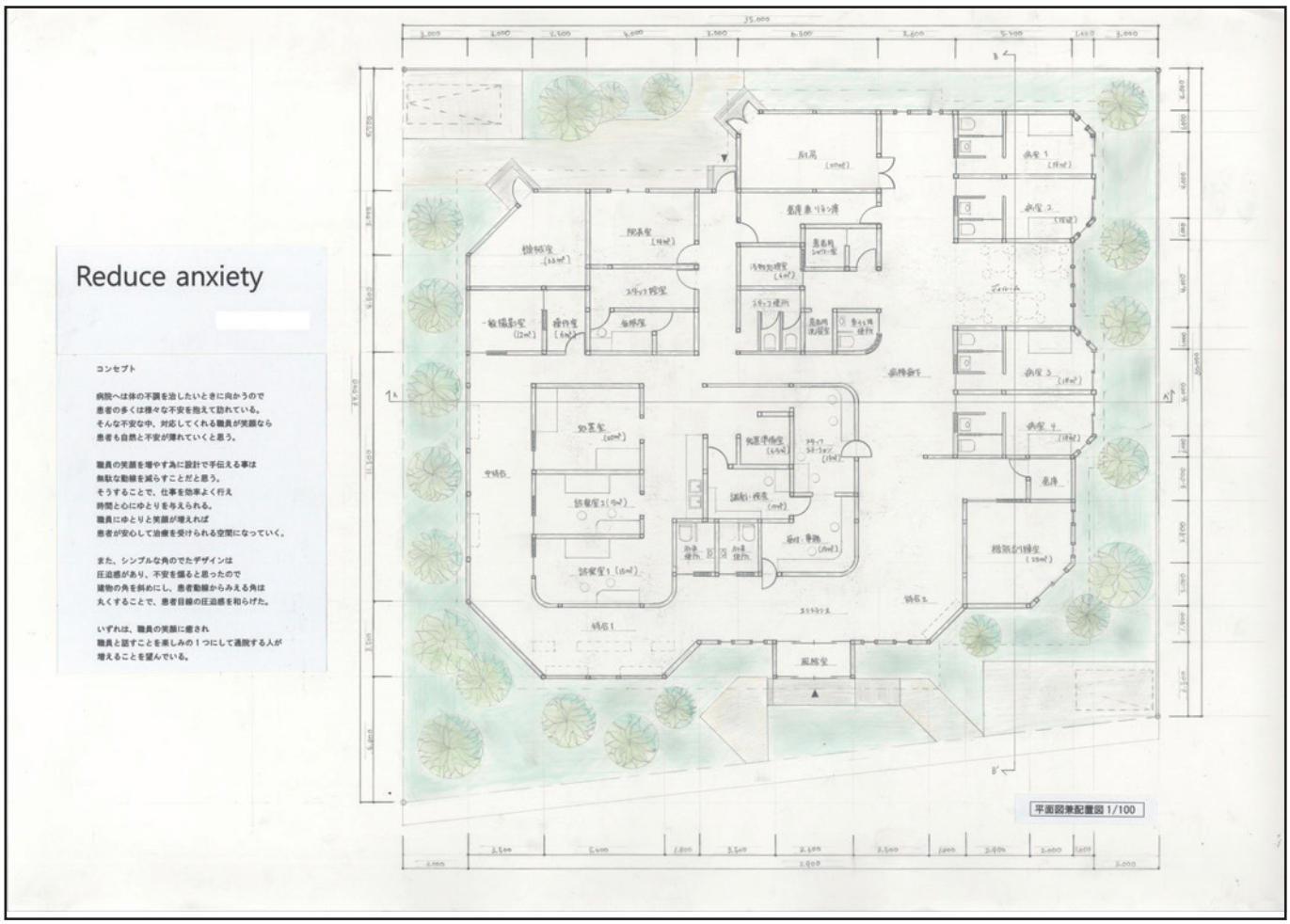


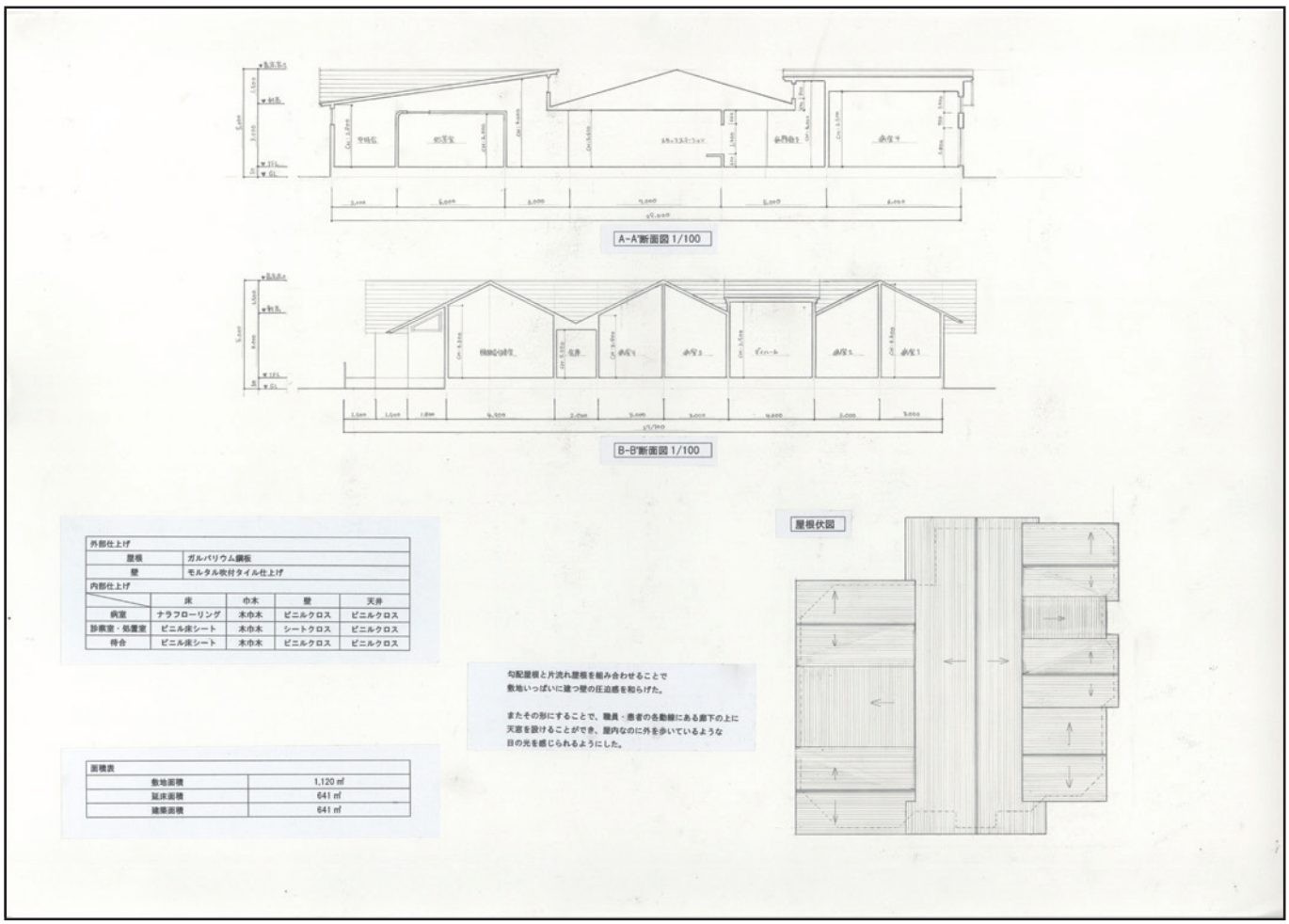




NO IMAGE

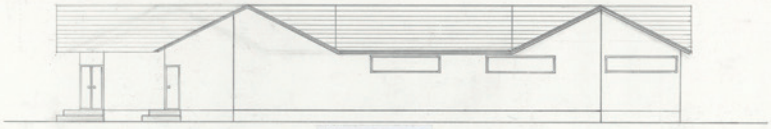
第１課題　和田 ひかりさんの作品





東立面図 1/100

南立面図 1/100



西立面図 1/100

北立面図 1/100

動線プラン

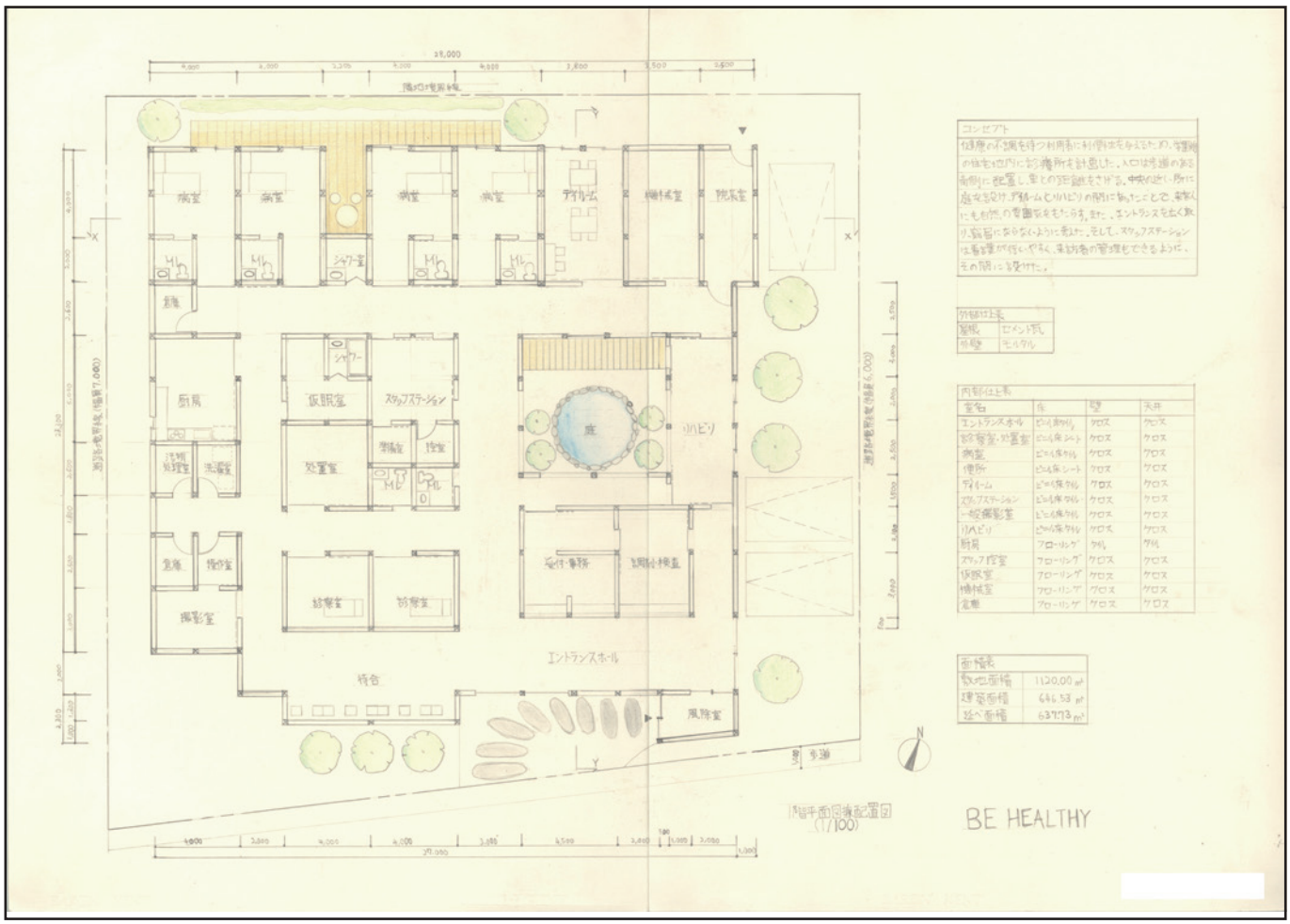
病院へ行く目的は、皆明確に持っていると思う。
なので、人々がシンプルな動きで目的をこなせるよう動線を考えた。

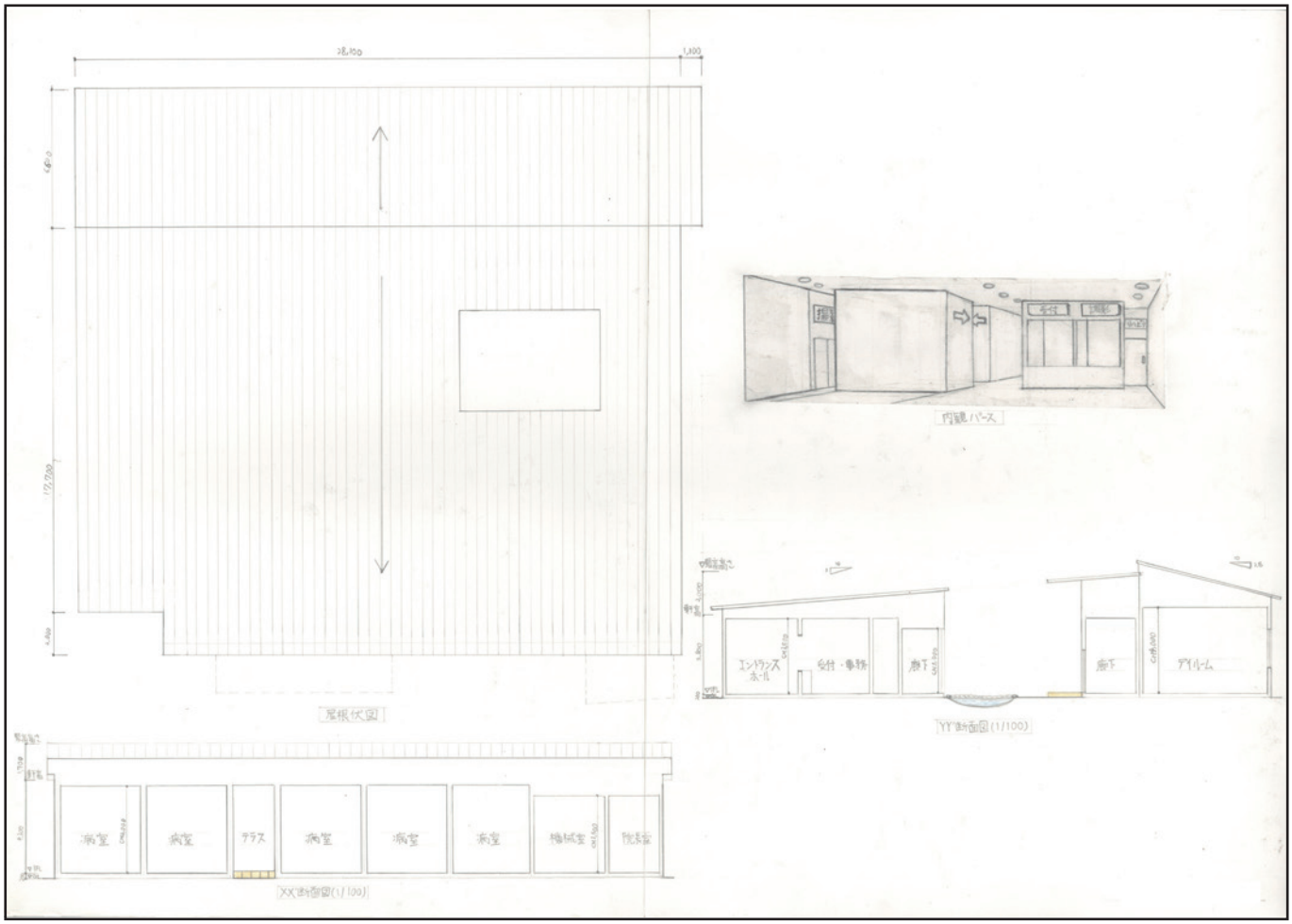
患者入口すぐ「外来患者」と「病棟患者」に分かれることで
初めてでも分かりやすく短い動線にした。

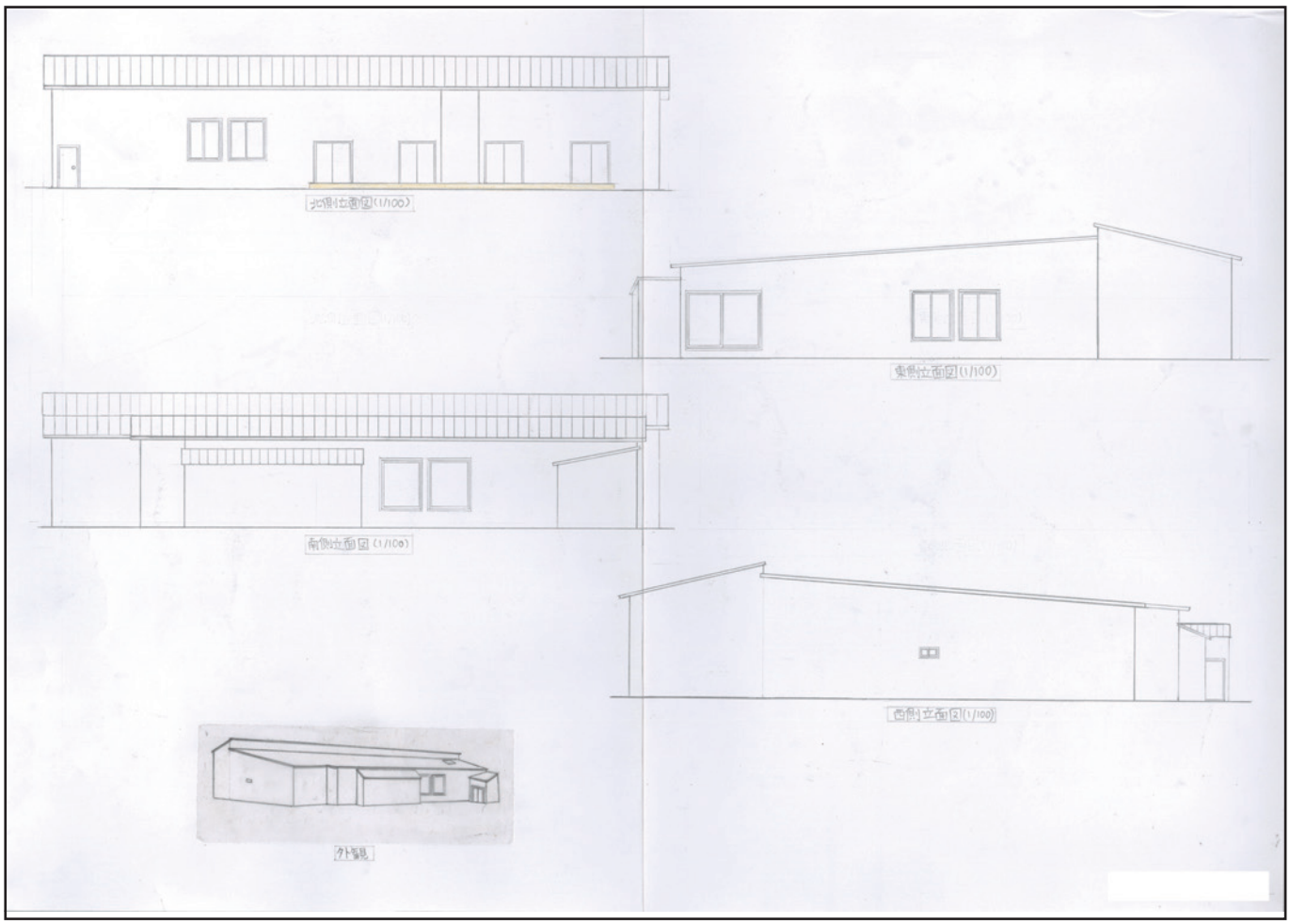
「職員」の動線は、患者の動線を挟むよう中心に置くことにより
同じく最低限の動きで済み、ストレスなく働ける空間にした。
働きやすい環境づくりで、職員に余裕と笑顔が生まれることで
患者も安心して治療に専念できると思う。

NO IMAGE

第１課題　GEE WEN HAO さんの作品







NO IMAGE

帝塚山大学　現代生活学部　居住空間デザイン学科
2020.7